

福岡大学学科履修規程

第1章 総 則

第1条 卒業資格を得るための履修は、学則第31条から第34条までの規定及びこの履修規程の定めるところによる。

第2章 科目の履修

第2条 (抜粋)

令和6年度入学生(24台)

7 工学部(機械工学科、電気工学科、電子情報工学科、化学システム工学科、社会デザイン工学科、建築学科)の学生は、次の単位を修得しなければならない。(学則第34条参照)

(1) 共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計12単位以上	}	合計26単位以上	
		社会科学…………… 4 単位以上				
		自然科学				
		総合系列科目				
外国語科目	学修基盤科目	計12単位以上	}			
	第1 外国語…………… 8 単位以上					
	第2 外国語…………… 4 単位以上					
	保健体育科目	…………… 2 単位				
(2) 工学共通科目	機械工学科	必修科目18単位、選択科目 6 単位以上……………	計24単位以上	}	各々計18単位以上	
	電気工学科	〃 14単位、 〃 6 単位以上……………	計20単位以上			
	電子情報工学科	〃 14単位、 〃 4 単位以上……………	計18単位以上			
	化学システム工学科	〃 14単位、 〃 6 単位以上……………	計20単位以上			
	社会デザイン工学科	〃 16単位、 〃 2 単位以上……………				
	建築学科	〃 4 単位、 〃 14単位以上……………				
(3) 専門教育科目	機械工学科	必修科目39単位、選択科目41単位以上……………	計80単位以上	}	総計130単位以上	
	電気工学科	〃 60単位、 〃 24単位以上……………	計84単位以上			
	電子情報工学科	必修科目及びコース別必修科目	各々計86単位以上			
		電子通信コース				36単位
		情報コース				34単位
	電子情報工学科	情報システムコース	62単位			
		選択科目及びコース別選択科目	各々計86単位以上			
		電子通信コース				50単位以上
	情報コース	52単位以上				
	電子情報工学科	情報システムコース	24単位以上			
		化学システム工学科	必修科目及びコース別必修科目			各々計84単位以上
			化学工学コース			
	分子工学コース		75単位			
	化学システム工学科	選択科目及びコース別選択科目	各々計86単位以上			
		化学工学コース		9 単位以上		
		分子工学コース		9 単位以上		
	社会デザイン工学科	必修科目73単位、選択科目13単位以上	各々計86単位以上			
	建築学科	必修科目63単位、選択科目23単位以上	各々計86単位以上			

※イメージ図

(注) 共通教育科目の単位互換科目については、その修得単位数を卒業要件130単位のなかに算入しない。
学科履修規程第6条の6に規定する必要な修得単位数についても同様とする。

令和 5 年度入学生 (23台)

7 工学部 (機械工学科、電気工学科、電子情報工学科、化学システム工学科、社会デザイン工学科、建築学科) の学生は、次の単位を修得しなければならない。(学則第34条参照)

(1) 共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	}	計12単位以上	
		社会科学…………… 4 単位以上			
		自然科学			
		総合系列科目			
		学修基盤科目			
	外国語科目	第1 外国語…………… 8 単位以上	}	計12単位以上	
		第2 外国語…………… 4 単位以上			
	保健体育科目	…………… 2 単位			合計26単位以上
(2) 工学共通科目					
	機械工学科	必修科目18単位、選択科目 6 単位以上……………			計24単位以上
	電気工学科	〃 14単位、 〃 6 単位以上……………			計20単位以上
	電子情報工学科	〃 14単位、 〃 4 単位以上……………			計18単位以上
	化学システム工学科	〃 14単位、 〃 6 単位以上……………			計20単位以上
	社会デザイン工学科	〃 16単位、 〃 2 単位以上……………	}		各々計18単位以上
	建築学科	〃 4 単位、 〃 14単位以上……………			
(3) 専門教育科目					
	機械工学科	必修科目39単位、選択科目41単位以上……………			計80単位以上
	電気工学科	〃 60単位、 〃 24単位以上……………			計84単位以上
	電子情報工学科	必修科目及びコース別必修科目		}	
		電子通信コース	36単位		
		情報コース	34単位		
		情報システムコース	62単位		各々計86単位以上
		選択科目及びコース別選択科目			
		電子通信コース	50単位以上		
		情報コース	52単位以上		
		情報システムコース	24単位以上		
	化学システム工学科	必修科目及びコース別必修科目		}	
		化学工学コース	75単位		
		分子工学コース	75単位		各々計84単位以上
		選択科目及びコース別選択科目			
		化学工学コース	9 単位以上		
		分子工学コース	9 単位以上		
	社会デザイン工学科	必修科目73単位、選択科目13単位以上			各々計86単位以上
	建築学科	必修科目63単位、選択科目23単位以上			

総計130単位以上

(注) 共通教育科目の単位互換科目については、その修得単位数を卒業要件130単位のなかに算入しない。学科履修規程第 6 条の 6 に規定する必要な修得単位数についても同様とする。

令和4年度入学生(22台)

7 工学部(機械工学科、電気工学科、電子情報工学科、化学システム工学科、社会デザイン工学科、建築学科)の学生は、次の単位を修得しなければならない。(学則第34条参照)

(1)共通教育科目	総合教養科目	人文科学……………4単位以上	}	計12単位以上	}	合計26単位以上				
		社会科学……………4単位以上								
		自然科学								
(1)共通教育科目	外国語科目	総合系列科目	}	計12単位以上	}					
		学修基盤科目								
		第1外国語……………8単位以上								
(1)共通教育科目	保健体育科目	第2外国語……………4単位以上	}	計12単位以上	}					
		……………2単位								
(2)工学共通科目	機械工学科	必修科目18単位、選択科目6単位以上……………		計24単位以上	}	総計130単位以上				
	電気工学科	〃 14単位、〃 6単位以上……………		計20単位以上						
	電子情報工学科	〃 14単位、〃 4単位以上……………		計18単位以上						
	化学システム工学科	〃 14単位、〃 6単位以上……………		計20単位以上						
	社会デザイン工学科	〃 16単位、〃 2単位以上……………		各々計18単位以上						
	建築学科	〃 12単位、〃 6単位以上……………								
	(3)専門教育科目	機械工学科	必修科目33単位、選択科目47単位以上……………				計80単位以上	}		
		電気工学科	〃 60単位、〃 24単位以上……………				計84単位以上			
		電子情報工学科	必修科目及びコース別必修科目				}			各々計86単位以上
			電子通信コース	36単位						
情報コース			34単位							
電子情報工学科		選択科目及びコース別選択科目		}	各々計86単位以上					
		電子通信コース	50単位以上							
		情報コース	52単位以上							
電子情報工学科		情報システムコース		}	各々計86単位以上					
		24単位以上								
化学システム工学科	必修科目及びコース別必修科目		}	各々計84単位以上						
	化学工学コース	75単位								
	分子工学コース	75単位								
化学システム工学科	選択科目及びコース別選択科目		}	各々計84単位以上						
	化学工学コース	9単位以上								
	分子工学コース	9単位以上								
社会デザイン工学科	必修科目73単位、選択科目13単位以上		}	各々計86単位以上						
	建築学科	必修科目及びコース別必修科目								
		総合コース			77単位					
建築学科		設計・計画コース		}	各々計86単位以上					
	76単位									
	構造コース	82単位								
建築学科	選択科目及びコース別選択科目		}	各々計86単位以上						
	総合コース	9単位以上								
	設計・計画コース	10単位以上								
建築学科	構造コース		}	各々計86単位以上						
	4単位以上									

※イメージ図

(注) 共通教育科目の単位互換科目については、その修得単位数を卒業要件130単位のなかに算入しない。学科履修規程第6条の6に規定する必要な修得単位数についても同様とする。

令和3年度入学生 (21台)

7 工学部 (機械工学科、電気工学科、電子情報工学科、化学システム工学科、社会デザイン工学科、建築学科) の学生は、次の単位を修得しなければならない。(学則第34条参照)

(1) 共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	}	計12単位以上	}	合計26単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上				
		自然科学 総合系列科目 学修基盤科目				
(1) 共通教育科目	外国語科目	第1 外国語…………… 8 単位以上	}	計12単位以上	}	
		第2 外国語…………… 4 単位以上				
	保健体育科目	…………… 2 単位				
(2) 工学共通科目	機械工学科	必修科目18単位、選択科目 6 単位以上……………		計24単位以上		
	電気工学科	〃 14単位、 〃 6 単位以上……………		計20単位以上		
	電子情報工学科	〃 14単位、 〃 4 単位以上……………		計18単位以上		
	化学システム工学科	〃 14単位、 〃 6 単位以上……………		計20単位以上		
	社会デザイン工学科	〃 16単位、 〃 2 単位以上……………	}	各々計18単位以上	}	
	建築学科	〃 12単位、 〃 6 単位以上……………				
(3) 専門教育科目	機械工学科	必修科目33単位、選択科目47単位以上……………		計80単位以上	}	総計130単位以上
	電気工学科	〃 60単位、 〃 24単位以上……………		計84単位以上		
	電子情報工学科	必修科目及びコース別必修科目	}	各々計86単位以上	}	
		電子通信コース 36単位				
		情報コース 34単位				
		情報システムコース 62単位	}	各々計86単位以上	}	
		選択科目及びコース別選択科目				
		電子通信コース 50単位以上				
		情報コース 52単位以上	}	各々計84単位以上	}	
		情報システムコース 24単位以上				
	化学システム工学科	必修科目及びコース別必修科目				
		化学工学コース 75単位	}	各々計84単位以上	}	
		分子工学コース 75単位				
		選択科目及びコース別選択科目				
		化学工学コース 9 単位以上	}	各々計86単位以上	}	
		分子工学コース 9 単位以上				
	社会デザイン工学科	必修科目73単位、選択科目13単位以上				
	建築学科	必修科目及びコース別必修科目	}	各々計86単位以上	}	
		総合コース 77単位				
		設計・計画コース 76単位				
		構造コース 82単位				
		選択科目及びコース別選択科目	}	各々計86単位以上	}	
		総合コース 9 単位以上				
		設計・計画コース 10 単位以上				
		構造コース 4 単位以上				

(注) 共通教育科目の単位互換科目については、その修得単位数を卒業要件130単位のなかに算入しない。学科履修規程第6条の6に規定する必要な修得単位数についても同様とする。

令和2年度入学生(20台)

7 工学部(機械工学科、電気工学科、電子情報工学科、化学システム工学科、社会デザイン工学科、建築学科)の学生は、次の単位を修得しなければならない。(学則第34条参照)

(1) 共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	}	計12単位以上	}	合計26単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上				
		自然科学 総合系列科目 学修基盤科目				
(1) 共通教育科目	外国語科目	第1外国語…………… 8 単位以上	}	計12単位以上	}	
		第2外国語…………… 4 単位以上				
	保健体育科目	…………… 2 単位				
(2) 工学共通科目	機械工学科	必修科目18単位、選択科目 6 単位以上……………		計24単位以上		
	電気工学科	〃 14単位、 〃 6 単位以上……………		計20単位以上		
	電子情報工学科	〃 14単位、 〃 4 単位以上……………		計18単位以上		
	化学システム工学科	〃 14単位、 〃 6 単位以上……………		計20単位以上		
	社会デザイン工学科	〃 16単位、 〃 2 単位以上……………	}	各々計18単位以上	}	
	建築学科	〃 12単位、 〃 6 単位以上……………				
(3) 専門教育科目	機械工学科	必修科目33単位、選択科目47単位以上……………		計80単位以上	}	総計130単位以上
	電気工学科	〃 60単位、 〃 24単位以上……………		計84単位以上		
	電子情報工学科	必修科目及びコース別必修科目	}	各々計86単位以上	}	
		電子通信コース 36単位				
		情報コース 34単位				
		情報システムコース 62単位	}	各々計86単位以上	}	
		選択科目及びコース別選択科目				
		電子通信コース 50単位以上	}	各々計84単位以上	}	
		情報コース 52単位以上				
		情報システムコース 24単位以上				
	化学システム工学科	必修科目及びコース別必修科目	}	各々計84単位以上	}	
		化学工学コース 75単位				
		分子工学コース 75単位				
		選択科目及びコース別選択科目	}	各々計86単位以上	}	
		化学工学コース 9 単位以上				
		分子工学コース 9 単位以上	}	各々計86単位以上	}	
	社会デザイン工学科	必修科目73単位、選択科目13単位以上				
	建築学科	必修科目及びコース別必修科目				
		総合コース 77単位	}	各々計86単位以上	}	
		設計・計画コース 76単位				
		構造コース 82単位				
		選択科目及びコース別選択科目	}	各々計86単位以上	}	
		総合コース 9 単位以上				
		設計・計画コース 10 単位以上				
		構造コース 4 単位以上				

(注) 共通教育科目の単位互換科目については、その修得単位数を卒業要件130単位のなかに算入しない。学科履修規程第6条の6に規定する必要な修得単位数についても同様とする。

平成31年度入学生（19台）

7 工学部（機械工学科、電気工学科、電子情報工学科、化学システム工学科、社会デザイン工学科、建築学科）の学生は、次の単位を修得しなければならない。（学則第34条参照）

(1)共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計12単位以上	合計26単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上		
		自然科学 総合系列科目 学修基盤科目		
(1)共通教育科目	外国語科目	第1 外国語…………… 8 単位以上	計12単位以上	合計26単位以上
		第2 外国語…………… 4 単位以上		
	保健体育科目	…………… 2 単位		
(2)工学共通科目	機械工学科	必修科目18単位、選択科目 6 単位以上……………	計24単位以上	各々計18単位以上
	電気工学科	〃 14単位、 〃 6 単位以上……………	計20単位以上	
	電子情報工学科	〃 14単位、 〃 4 単位以上……………	計18単位以上	
	化学システム工学科	〃 14単位、 〃 6 単位以上……………	計20単位以上	
	社会デザイン工学科	〃 16単位、 〃 2 単位以上……………		
	建築学科	〃 12単位、 〃 6 単位以上……………		
(3)専門教育科目	機械工学科	必修科目33単位、選択科目47単位以上……………	計80単位以上	
	電気工学科	〃 60単位、 〃 24単位以上……………	計84単位以上	
	電子情報工学科	必修科目及びコース別必修科目	各々計86単位以上	
		電子通信コース 36単位		
		情報コース 34単位		
		情報システムコース 62単位	各々計86単位以上	
		選択科目及びコース別選択科目		
		電子通信コース 50単位以上		
		情報コース 52単位以上	各々計84単位以上	
		情報システムコース 24単位以上		
	化学システム工学科	必修科目及びコース別必修科目		
		化学工学コース 75単位	各々計86単位以上	
		分子工学コース 75単位		
		選択科目及びコース別選択科目		
		化学工学コース 9 単位以上	各々計86単位以上	
		分子工学コース 9 単位以上		
	社会デザイン工学科	必修科目73単位、選択科目13単位以上		
	建築学科	必修科目及びコース別必修科目	各々計86単位以上	
		総合コース 77単位		
		設計・計画コース 79単位		
		構造コース 82単位		
		選択科目及びコース別選択科目	各々計86単位以上	
		総合コース 9 単位以上		
		設計・計画コース 7 単位以上		
		構造コース 4 単位以上		

(注) 共通教育科目の単位互換科目については、その修得単位数を卒業要件130単位のなかに算入しない。学科履修規程第6条の6に規定する必要な修得単位数についても同様とする。

平成30年度入学生（18台）

7 工学部（機械工学科、電気工学科、電子情報工学科、化学システム工学科、社会デザイン工学科、建築学科）の学生は、次の単位を修得しなければならない。（学則第34条参照）

(1)共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	}	計12単位以上	}	合計26単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上				
		自然科学 総合系列科目 学修基盤科目				
(1)共通教育科目	外国語科目	第1外国語…………… 8 単位以上	}	計12単位以上	}	
		第2外国語…………… 4 単位以上				
	保健体育科目	…………… 2 単位				
(2)工学共通科目	機械工学科	必修科目18単位、選択科目 6 単位以上……………		計24単位以上		
	電気工学科	〃 14単位、 〃 6 単位以上……………		計20単位以上		
	電子情報工学科	〃 14単位、 〃 4 単位以上……………		計18単位以上		
	化学システム工学科	〃 14単位、 〃 6 単位以上……………		計20単位以上		
	社会デザイン工学科	〃 16単位、 〃 2 単位以上……………	}	各々計18単位以上	}	
	建築学科	〃 12単位、 〃 6 単位以上……………				
(3)専門教育科目	機械工学科	必修科目34単位、選択科目46単位以上……………		計80単位以上	}	総計130単位以上
	電気工学科	〃 60単位、 〃 24単位以上……………		計84単位以上		
	電子情報工学科	必修科目及びコース別必修科目	}	各々計86単位以上	}	
		電子通信コース 38単位				
		情報コース 36単位				
		情報システムコース 62単位	}	各々計86単位以上	}	
		選択科目及びコース別選択科目				
		電子通信コース 48単位以上	}	各々計84単位以上	}	
		情報コース 50単位以上				
		情報システムコース 24単位以上				
	化学システム工学科	必修科目及びコース別必修科目	}	各々計84単位以上	}	
		化学工学コース 75単位				
		分子工学コース 75単位				
		選択科目及びコース別選択科目	}	各々計86単位以上	}	
		化学工学コース 9 単位以上				
		分子工学コース 9 単位以上	}	各々計86単位以上	}	
	社会デザイン工学科	必修科目73単位、選択科目13単位以上				
	建築学科	必修科目及びコース別必修科目				
		総合コース 76単位	}	各々計86単位以上	}	
		設計・計画コース 78単位				
		構造コース 81単位				
		選択科目及びコース別選択科目	}	各々計86単位以上	}	
		総合コース 10単位以上				
		設計・計画コース 8 単位以上				
		構造コース 5 単位以上				

(注) 共通教育科目の単位互換科目については、その修得単位数を卒業要件130単位のなかに算入しない。学科履修規程第6条の6に規定する必要な修得単位数についても同様とする。

平成29年度入学生 (17台)

7 工学部 (機械工学科、電気工学科、電子情報工学科、化学システム工学科、社会デザイン工学科、建築学科) の学生は、次の単位を修得しなければならない。(学則第34条参照)

(1) 共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	}	計12単位以上	}	合計26単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上				
		自然科学 総合系列科目 学修基盤科目				
(1) 共通教育科目	外国語科目	第1外国語…………… 8 単位以上	}	計12単位以上	}	
		第2外国語…………… 4 単位以上				
	保健体育科目	…………… 2 単位				
(2) 工学共通科目	機械工学科	必修科目18単位、選択科目 6 単位以上……………		計24単位以上		
	電気工学科	〃 14単位、 〃 6 単位以上……………		計20単位以上		
	電子情報工学科	〃 14単位、 〃 4 単位以上……………		計18単位以上		
	化学システム工学科	〃 16単位、 〃 4 単位以上……………		計20単位以上		
	社会デザイン工学科	〃 16単位、 〃 2 単位以上……………	}	各々計18単位以上	}	
	建築学科	〃 12単位、 〃 6 単位以上……………				
(3) 専門教育科目	機械工学科	必修科目34単位、選択科目46単位以上……………		計80単位以上	}	総計130単位以上
	電気工学科	〃 60単位、 〃 24単位以上……………		計84単位以上		
	電子情報工学科	必修科目及びコース別必修科目	}	各々計86単位以上		
		電子通信コース 36単位				
		情報コース 36単位				
		情報システムコース 62単位	}	各々計86単位以上		
		選択科目及びコース別選択科目				
		電子通信コース 50単位以上				
		情報コース 50単位以上	}	各々計84単位以上		
		情報システムコース 24単位以上				
	化学システム工学科	必修科目及びコース別必修科目				
		化学システム工学コース 57単位	}	各々計84単位以上		
		化学プロセス工学コース 75単位				
		選択科目及びコース別選択科目				
		化学システム工学コース 27単位以上	}	各々計86単位以上		
		化学プロセス工学コース 9 単位以上				
	社会デザイン工学科	必修科目73単位、選択科目13単位以上				
	建築学科	必修科目及びコース別必修科目	}	各々計86単位以上		
		総合コース 76単位				
		設計・計画コース 78単位				
		構造コース 81単位	}	各々計86単位以上		
		選択科目及びコース別選択科目				
		総合コース 10単位以上				
		設計・計画コース 8 単位以上	}	各々計86単位以上		
		構造コース 5 単位以上				

(注) 単位互換科目については、その修得単位数を卒業要件130単位のなかに算入しない。
また、進級する場合に必要な修得単位数についても同様とする。

令和6年度入学生(24台)

第2条の2 学部留学生は、外国語科目のうち当該学生の母語である科目を履修することはできない。

第3条 各授業科目の単位数は、次の基準による。(学則第32条参照)

- (1) 講義・演習・外国語……15時間から30時間までの範囲で各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (2) 実験・実習・実技……30時間から45時間までの範囲で各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (3) 授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二つ以上の方法の併用により行う場合の単位数は、その組み合わせに応じ、前2号に規定する基準を考慮して各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (4) 卒業論文・卒業演習・卒業計画等については、これらの必要な学修の成果を考慮して単位数を定める。

第4条 各学部各学科において、各年次の学生が履修する授業科目及び単位・時間数は、別表各年次別授業科目表のとおりとする。履修する授業科目の選択にあたっては、授業科目表に指示する履修の順序に従わなければならない。

第5条 人文学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として45単位を超えてはならない。ただし、前期で履修できる単位数は25単位以内、後期で履修できる単位数は25単位以内とする。

2 法学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各40単位、第4年次48単位を超えてはならない。ただし、第2年次に履修する単位数は、前年度までの修得単位数が40単位に不足する場合、その不足単位数について4単位を限度として40単位を超えることができ、第3年次に履修する単位数は、前年度までの修得単位数が80単位に不足する場合、その不足単位数について8単位を限度として40単位を超えることができる。休学等により当該年度始めにおいて在学期間が2年以下の場合、前年度までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が120単位を超えてはならない。

3 経済学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各42単位、第4年次46単位を超えてはならない。

4 商学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。

- (1) 商学部の学生(会計専門職プログラムの学生を除く。)は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各42単位、第4年次46単位を超えてはならない。
- (2) 商学部の会計専門職プログラム(以下この号において「プログラム」という。)の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各48単位、第4年次46単位を超えてはならない。また、第3年次については、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が126単位を超えてはならない。ただし、第1年次にプログラムの学生でなくなった者が第2年次に履修する単位数は、第1年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が84単位を超えてはならず、第2年次にプログラムの学生でなくなった者が第3年次に履修する単位数は、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が126単位を超えてはならない。

5 商学部第二部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。

- (1) 商学部第二部の学生(会計専門職プログラムの学生を除く。)は、原則として41単位を超えてはならない。
- (2) 商学部第二部の会計専門職プログラム(以下この号において「プログラム」という。)の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次、第4年次各48単位を超えてはならない。また、第3年次については、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が123単位を超えてはならない。ただし、第1年次にプログラムの学生でなくなった者が第2年次に履修する単位数は、第1年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が82単位を超えてはならず、第2年次にプログラムの学生でなくなった者が第3年次に履修する単位数は、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が123単位を超えてはならない。

6 理学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。

VI. 諸 規 程

- (1) 応用数学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各46単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の5第1項第1号又は第6条の5第2項第1号に該当する者は、46単位まで履修することができる。
 - (2) 物理科学科及び化学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各48単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の5第1項第2号・3号又は第6条の5第2項第2号・3号に該当する者は、48単位まで履修することができる。
 - (3) 地球圏科学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各49単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の5第1項第4号又は第6条の5第2項第4号に該当する者は、49単位まで履修することができる。
- 7 工学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として49単位を超えてはならない。
 - 8 医学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。
 - (1) 医学科の学生は原則として、第1学年において61単位を超えてはならない。ただし、原級に留まった場合において共通教育科目の修得単位があるときは、61単位からこれを減じた単位を上限とする。
 - (2) 看護学科の学生は原則として、第1年次、第2年次各48単位、第3年次37単位、第4年次30単位を超えてはならない。
 - 9 薬学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次49単位、第2年次49単位、第3年次49単位、第4年次38単位、第5年次37単位、第6年次29単位を超えてはならない。
 - 10 スポーツ科学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として46単位を超えてはならない。
 - 11 外国語科目の再履修は、下位年次から順次登録しなければならない。
- 第5条の2 医学部医学科の学生が原級に留まった場合は、原級の年次において修得した専門教育科目は無効とし、再度、原級の年次に配当している専門教育科目の全てを履修し、合格点の成績評価を得なければならない。
- 第5条の3 薬学部の学生が進級できなかった場合は、当該年次から進級の条件に必要な科目を履修しなければならない。この場合、第5条第9項の規定にかかわらず、教授会の承認を経て進級の条件に必要な科目の単位の他に、上位年次実習科目を除き10単位まで登録を認めることがある。
- 2 薬学部の学生は、原則として下位年次の専門教育科目の登録は認めない。
- 第6条 人文学部のドイツ語学科及びフランス語学科の学生は、次の各号に定める条件を満たしていなければ、当該各号に定める授業科目の登録をすることができない。
- (1) ドイツ語学科の学生は、2年以上在学し、ドイツ語 I A及びドイツ語 I Bの計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。
 - (2) フランス語学科の学生は、2年以上在学し、フランス語 I A及びフランス語 I Bの計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。
 - (3) ドイツ語学科及びフランス語学科の学生は、原則として、1年以上在学し、前年度の専門教育科目のGPA評価が3.0以上でなければ、他コースの授業科目の登録をすることができない。
- 2 人文学部の英語学科、ドイツ語学科、フランス語学科及び東アジア地域言語学科の学生は、多言語強化プログラムを履修することができる。
 - 3 多言語強化プログラムの修了の認定を希望する学生は、第2条第1項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。多言語強化プログラムについて必要な事項は、別に定める。
- 第6条の2 法学部の法律学科の学生は法律特修プログラム、経営法学科の学生は企業法務特修プログラムを各々履修することができる。
- 2 前項に定める法律特修プログラム及び企業法務特修プログラムの修了の認定を希望する学生は、第2条第2項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。
 - 3 第1項に定める法律特修プログラム又は企業法務特修プログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の3 経済学部産業経済学科の学生は、起業家育成プログラム及び地域イノベーションプログラムを履修することができる。

2 起業家育成プログラムの修了の認定を希望する学生は、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。起業家育成プログラムについて必要な事項は、別に定める。

3 地域イノベーションプログラムの履修を希望する学生は、第2条第3項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。地域イノベーションプログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の4 商学部及び商学部第二部の会計専門職プログラム（以下この項において「プログラム」という。）を履修する学生は、第2条第4項又は第5項に規定する単位数を修得するとともに、所定の科目を履修しなければならない。プログラムについて必要な事項は、別に定める。

2 商学部及び商学部第二部のクリエイティブ・マネジメント・プログラム（以下この項において「プログラム」という。）を履修する学生は、第2条第4項又は第5項に規定する単位数を修得するとともに、所定の科目を履修しなければならない。プログラムについて必要な事項は、別に定める。

3 商学部商学科及び経営学科並びに商学部第二部の高校商業・情報科教員育成プログラム（以下この項において「プログラム」という。）を履修する学生は、第2条第4項又は第5項に規定する単位数及び教育職員免許状の授与を受けるための資格の取得に必要な教職課程科目（教科に関する科目を含む。）の単位数を修得するとともに、所定の科目を履修しなければならない。プログラムについて必要な事項は、別に定める。

4 商学部第二部の地域ビジネスデザインプログラム（以下この項において「プログラム」という。）を履修する学生は、第2条第5項に規定する単位数を修得するとともに、所定の科目を履修しなければならない。プログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の5 理学部の学生は、2年以上在学し、次の単位を修得していなければ、第3年次開講科目の登録をすることができない。

(1) 応用数学科の学生は、共通教育科目、専門教育科目及び関連教育科目について60単位以上。ただし、専門教育科目については、第1年次開講の必修科目13単位以上及び第2年次開講科目8単位以上を含む24単位以上を修得していること。

(2) 物理科学科の学生は、共通教育科目、専門教育科目及び関連教育科目について64単位以上

(3) 化学科の学生は、共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上

(4) 地球圏科学科の学生は、共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。ただし、専門教育科目については、第2年次までの必修科目8単位を含む。

2 理学部の学生は、3年以上在学し、次の各号の単位を修得していなければ、当該各号に定める第4年次開講科目の登録をすることができない。

(1) 応用数学科において、応用数学コースの学生は、専門教育科目の第3年次までの必修科目27単位を含む92単位以上、社会数理・情報インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の第3年次までの必修科目29単位を含む92単位以上を修得していなければ、第4年次開講の全科目の登録をすることができない。

(2) 物理科学科の学生は、専門教育科目の必修実験科目10単位及び物理科学研究の2単位並びに共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講の卒業論文の登録をすることができない。

(3) 化学科の学生は、専門教育科目の第3年次までの選択必修実験・実習科目から18単位以上及び共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講の卒業論文の登録をすることができない。

(4) 地球圏科学科の学生は、専門教育科目の選択必修科目（A・B・C群のうちのいずれかの科目群の全科目）8単位及び共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講の卒業論文の登録をすることができない。

第6条の6 工学部の学生は、2年以上在学し、60単位以上を修得していなければ、第3年次開講科目の登録をすることはできない。

2 工学部の学生は、3年以上在学し、第1・2年次必修の第1外国語科目6単位、選択必修の第2外国語科目4単位、学科別に指定された専門教育科目の単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講科目の登録をすることはできない。

3 第1項の60単位・第2項の100単位に算入する総合教養科目、第1外国語科目、第2外国語科目、工学共通科目の単位数は、次のとおりとする。

(1) 総合教養科目は、12単位までとする。

(2) 第1項の60単位に算入するのは、第1外国語科目の必修科目6単位、第2外国語科目の選択必修科目4単位までとする。また、第2項の100単位に算入するのは、第1外国語科目の必修科目8単位、第2外国語科目の選択必修科目4単位までとする。

(3) 工学共通科目は、機械工学科は24単位まで、電気工学科は20単位まで、電子情報工学科は18単位まで、化学システム工学科は20単位まで、社会デザイン工学科、建築学科は18単位までとする。

第6条の7 医学部医学科の学生は、第1学年において共通教育科目については、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目から6単位以上、自然科学から6単位以上、計12単位以上、必修の外国語科目8単位、保健体育科目2単位、合計34単位以上、専門教育科目については18単位、総計52単位以上を修得しなければ、第2学年に進級することができない。ただし、50単位以上修得している学生については、医学部教授会の議を経て第2学年に進級させることがある。この場合、進級後未修得科目の再履修が可能なものに限るものとし、不足単位は第2学年で修得しなければならない。

2 医学部看護学科の学生は、次に掲げる条件を満たしていなければ、上位年次に進級又は3年次後期の実習科目を履修することができない。

(1) 第1年次においては、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より10単位以上、自然科学より2単位以上、必修の外国語科目4単位、必修の保健体育科目2単位、計18単位以上、専門基礎科目について必修科目の17単位、専門教育科目について必修科目の8単位、合計43単位以上を修得していなければ第2年次に進級することができない。

(2) 第2年次においては、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より12単位以上、自然科学より4単位以上、必修の外国語科目8単位、選択必修の外国語科目より2単位以上、必修の保健体育科目2単位、計28単位以上、専門基礎科目について必修科目の26単位、専門教育科目について必修科目の34単位、合計88単位以上を修得していなければ第3年次に進級することができない。

(3) 第3年次前期終了時において、第3年次前期に開講する専門基礎科目について必修科目の1単位、専門教育科目について必修科目の13単位及び選択必修科目の1単位を修得していなければ、第3年次後期に開講する看護学実習科目を履修することができない。この場合、第3年次の学年始めに登録した看護学実習科目の登録を取り消す。

(4) 第3年次後期終了時において、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より12単位以上、自然科学より4単位以上、必修の外国語科目8単位、選択必修の外国語科目より2単位以上、必修の保健体育科目2単位、計28単位以上、専門基礎科目について必修科目の27単位、専門教育科目について必修科目の60単位及び選択必修科目の1単位、合計116単位以上を修得していなければ第4年次に進級することができない。

第6条の8 薬学部の学生は、第1年次から第5年次までのそれぞれにおいて、必修科目を含んで次の単位を修得していなければ、上位年次に進級することができない。

(1) 第1年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から10単位以上、必修の外国語科目から2単位以上を含め計20単位以上、専門教育科目について、1年次の必修科目1単位、1年次の選択必修科目のうち、基礎薬学から9単位以上、臨床薬学から3単位以上を含め計15単位以上、合計36単位以上を修得していなければならない。

(2) 第2年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目から6単位以上を含め計26単位以上、専門教育科目について、1年次科目16単位以上、2年次の必修科目5単位、2年次の選択必修科目のうち、基礎薬学から16単位以上、衛生薬学から2単位以上、医療薬学から4単位以上、臨床薬学から1単位以上を含め計27単位以上、合計48単位以上、総計74単位以

上を修得していなければならない。

- (3) 第3年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目16単位以上、2年次科目32単位以上、3年次の必修科目7単位、3年次の選択必修科目のうち、基礎薬学から4単位以上、衛生薬学から4単位以上、医療薬学から10単位以上、臨床薬学から3単位以上を含め計25単位以上、合計80単位以上、総計108単位以上を修得していなければならない。
- (4) 第4年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目16単位以上、2年次科目32単位以上、3年次科目32単位以上、4年次の必修科目13単位、4年次の選択必修科目のうち、衛生薬学から2単位以上、医療薬学から8単位以上、臨床薬学から2単位以上を含め計14単位以上、合計107単位以上、総計135単位以上を修得していなければならない。
- (5) 第5年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目16単位以上、2年次科目32単位以上、3年次科目32単位以上、4年次科目27単位以上、5年次の必修科目32単位、計139単位以上、合計167単位以上を修得していなければならない。

2 薬学部のクリニカルファーマシスト養成プログラム（以下この項において「プログラム」という。）を履修する学生は、第2条第9項に規定する単位数を修得するとともに、所定の科目を履修しなければならない。プログラムについて必要な事項は、別に定める。

第7条 同一時間に二つ以上の科目を重複して登録することはできない。

第8条 学生は、学年始めの登録日にその学年において履修しようとする授業科目について、所定の方法で登録手続きをしなければならない。

第9条 登録日以後の登録は、一切認めない。

2 登録の撤回、変更、追加及び削除は、次の各号に掲げる場合（あらかじめ教授会等が定めた授業科目を除く。）に限って認める。

- (1) 前期及び後期開講日から所定の期間内に、その学期において履修するために登録手続きをした授業科目（後期については開講期間が通年の講義科目は除く。）について、2科目かつ8単位以内で登録の撤回をする場合
- (2) 後期開講前の登録日に、学年始めの登録日にその学年の後期において履修するために登録手続きをした授業科目（開講期間が通年の講義科目は除く。）について、登録の変更、追加、削除をする場合

第3章 受 講

第10条 学生は、登録した授業科目でなければ受講することはできない。

第11条 講義は、その開講期間によって、次の5種類とする。

- (1) 通年講義（1年間の継続講義）
- (2) 前期完結講義（前期開講、前期完結の講義）
- (3) 後期完結講義（後期開講、後期完結の講義）
- (4) 集中講義（休暇中の講義）
- (5) 臨時講義

第12条 選択科目は年度により開講しないことがある。開講した講義でも、受講人員が10人に満たない場合は、開講を取りやめることがある。

第13条 各講義は、その内容、教室の都合により、受講人員を制限することがある。

第14条 演習に出席常でない者及び研究報告をおこたる者は、演習及び論文の登録を取り消す。受講人員は20人を原則とする。

附 則

この規程は、令和6年4月1日から施行する。

卒業見込者の定義について（医学部医学科を除く）

薬学部を除く学部の4年次生（5年次以上も含む）及び薬学部の6年次生（7年次以上も含む）になって卒業見込者とみなされる者を次のとおり定義する。よって学科履修規程等を十分理解しておくこと。

“既得単位数と学科履修規程第5条（理学部は第5条と第6条の5、工学部は第5条と第6条の6、薬学部は第5条と第6条の8）”により登録した単位数との和が学科履修規程第2条を満足している者を卒業見込者という。

令和5年度入学生(23台)

第2条の2 学部留学生は、外国語科目のうち当該学生の母語である科目を履修することはできない。

第3条 各授業科目の単位数は、次の基準による。(学則第32条参照)

- (1) 講義・演習・外国語……15時間から30時間までの範囲で各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (2) 実験・実習・実技……30時間から45時間までの範囲で各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (3) 授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二つ以上の方法の併用により行う場合の単位数は、その組み合わせに応じ、前2号に規定する基準を考慮して各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (4) 卒業論文・卒業演習・卒業計画等については、これらの必要な学修の成果を考慮して単位数を定める。

第4条 各学部各学科において、各年次の学生が履修する授業科目及び単位・時間数は、別表各年次別授業科目表のとおりとする。履修する授業科目の選択にあたっては、授業科目表に指示する履修の順序に従わなければならない。

第5条 人文学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として45単位を超えてはならない。ただし、前期で履修できる単位数は25単位以内、後期で履修できる単位数は25単位以内とする。

2 法学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各40単位、第4年次48単位を超えてはならない。ただし、第2年次に履修する単位数は、前年度までの修得単位数が40単位に不足する場合、その不足単位数について4単位を限度として40単位を超えることができ、第3年次に履修する単位数は、前年度までの修得単位数が80単位に不足する場合、その不足単位数について8単位を限度として40単位を超えることができる。休学等により当該年度始めにおいて在学期間が2年以下の場合、前年度までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が120単位を超えてはならない。

3 経済学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各42単位、第4年次46単位を超えてはならない。

4 商学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。

- (1) 商学部の学生(会計専門職プログラムの学生を除く。)は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各42単位、第4年次46単位を超えてはならない。
- (2) 商学部の会計専門職プログラム(以下この号において「プログラム」という。)の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各48単位、第4年次46単位を超えてはならない。また、第3年次については、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が126単位を超えてはならない。ただし、第1年次にプログラムの学生でなくなった者が第2年次に履修する単位数は、第1年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が84単位を超えてはならず、第2年次にプログラムの学生でなくなった者が第3年次に履修する単位数は、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が126単位を超えてはならない。

5 商学部第二部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。

- (1) 商学部第二部の学生(会計専門職プログラムの学生を除く。)は、原則として41単位を超えてはならない。
- (2) 商学部第二部の会計専門職プログラム(以下この号において「プログラム」という。)の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次、第4年次各48単位を超えてはならない。また、第3年次については、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が123単位を超えてはならない。ただし、第1年次にプログラムの学生でなくなった者が第2年次に履修する単位数は、第1年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が82単位を超えてはならず、第2年次にプログラムの学生でなくなった者が第3年次に履修する単位数は、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が123単位を超えてはならない。

6 理学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。

VI. 諸 規 程

- (1) 応用数学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各46単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の5第1項第1号又は第6条の5第2項第1号に該当する者は、46単位まで履修することができる。
 - (2) 物理科学科及び化学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各48単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の5第1項第2号・3号又は第6条の5第2項第2号・3号に該当する者は、48単位まで履修することができる。
 - (3) 地球圏科学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各49単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の5第1項第4号又は第6条の5第2項第4号に該当する者は、49単位まで履修することができる。
- 7 工学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として49単位を超えてはならない。
 - 8 医学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。
 - (1) 医学科の学生は原則として、第1学年において61単位を超えてはならない。ただし、原級に留まった場合において共通教育科目の修得単位があるときは、61単位からこれを減じた単位を上限とする。
 - (2) 看護学科の学生は原則として、第1年次、第2年次各48単位、第3年次37単位、第4年次30単位を超えてはならない。
 - 9 薬学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次49単位、第2年次49単位、第3年次40単位、第4年次36単位、第5年次34単位、第6年次37単位を超えてはならない。
 - 10 スポーツ科学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として46単位を超えてはならない。
 - 11 外国語科目の再履修は、下位年次から順次登録しなければならない。
- 第5条の2 医学部医学科の学生が原級に留まった場合は、原級の年次において修得した専門教育科目は無効とし、再度、原級の年次に配当している専門教育科目の全てを履修し、合格点の成績評価を得なければならない。
- 第5条の3 薬学部の学生が進級できなかった場合は、当該年次から進級の条件に必要な科目を履修しなければならない。この場合、第5条第9項の規定にかかわらず、教授会の承認を経て進級の条件に必要な科目の単位の他に、上位年次実習科目を除き10単位まで登録を認めることがある。
- 2 薬学部の学生は、原則として下位年次の専門教育科目の登録は認めない。
- 第6条 人文学部のドイツ語学科及びフランス語学科の学生は、次の各号に定める条件を満たしていなければ、当該各号に定める授業科目の登録をすることができない。
- (1) ドイツ語学科の学生は、2年以上在学し、ドイツ語 I A及びドイツ語 I Bの計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。
 - (2) フランス語学科の学生は、2年以上在学し、フランス語 I A及びフランス語 I Bの計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。
 - (3) ドイツ語学科及びフランス語学科の学生は、原則として、1年以上在学し、前年度の専門教育科目のGPA評価が3.0以上でなければ、他コースの授業科目の登録をすることができない。
- 2 人文学部の英語学科、ドイツ語学科、フランス語学科及び東アジア地域言語学科の学生は、多言語強化プログラムを履修することができる。
 - 3 多言語強化プログラムの修了の認定を希望する学生は、第2条第1項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。多言語強化プログラムについて必要な事項は、別に定める。
- 第6条の2 法学部の法律学科の学生は法律特修プログラム、経営法学科の学生は企業法務特修プログラムを各々履修することができる。
- 2 前項に定める法律特修プログラム及び企業法務特修プログラムの修了の認定を希望する学生は、第2条第2項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。
 - 3 第1項に定める法律特修プログラム又は企業法務特修プログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の3 経済学部産業経済学科の学生は、起業家育成プログラム及び地域イノベーションプログラムを履修することができる。

- 2 起業家育成プログラムの修了の認定を希望する学生は、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。起業家育成プログラムについて必要な事項は、別に定める。
- 3 地域イノベーションプログラムの履修を希望する学生は、第2条第3項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。地域イノベーションプログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の4 商学部及び商学部第二部の会計専門職プログラム（以下この項において「プログラム」という。）を履修する学生は、第2条第4項又は第5項に規定する単位数を修得するとともに、所定の科目を履修しなければならない。プログラムについて必要な事項は、別に定める。

- 2 商学部及び商学部第二部のクリエイティブ・マネジメント・プログラム（以下この項において「プログラム」という。）を履修する学生は、第2条第4項又は第5項に規定する単位数を修得するとともに、所定の科目を履修しなければならない。プログラムについて必要な事項は、別に定める。
- 3 商学部商学科及び経営学科並びに商学部第二部の高校商業・情報科教員育成プログラム（以下この項において「プログラム」という。）を履修する学生は、第2条第4項又は第5項に規定する単位数及び教育職員免許状の授与を受けるための資格の取得に必要な教職課程科目（教科に関する科目を含む。）の単位数を修得するとともに、所定の科目を履修しなければならない。プログラムについて必要な事項は、別に定める。
- 4 商学部第二部の地域ビジネスデザインプログラム（以下この項において「プログラム」という。）を履修する学生は、第2条第5項に規定する単位数を修得するとともに、所定の科目を履修しなければならない。プログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の5 理学部の学生は、2年以上在学し、次の単位を修得していなければ、第3年次開講科目の登録をすることができない。

- (1) 応用数学科の学生は、共通教育科目、専門教育科目及び関連教育科目について60単位以上。ただし、専門教育科目については、第1年次開講の必修科目13単位以上及び第2年次開講科目8単位以上を含む24単位以上を修得していること。
 - (2) 物理科学科において、物理科学コースの学生は共通教育科目、専門教育科目及び関連教育科目について64単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。
 - (3) 化学科の学生は、共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。
 - (4) 地球圏科学科の学生は、共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。ただし、専門教育科目については、第2年次までの必修科目8単位を含む。
- 2 理学部の学生は、3年以上在学し、次の各号の単位を修得していなければ、当該各号に定める第4年次開講科目の登録をすることができない。
 - (1) 応用数学科において、応用数学コースの学生は、専門教育科目の第3年次までの必修科目27単位を含む92単位以上、社会数理・情報インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の第3年次までの必修科目29単位を含む92単位以上を修得していなければ、第4年次開講の全科目の登録をすることができない。
 - (2) 物理科学科において、物理科学コースの学生は、専門教育科目の必修実験科目10単位及び物理科学研究の2単位並びに共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の必修実験科目16単位及び選択必修実験科目4単位並びに共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講の卒業論文の登録をすることができない。
 - (3) 化学科において、化学コースの学生は、専門教育科目の第3年次までの選択必修実験・実習科目から18単位以上及び共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の必修実験科目20単位及び共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講の卒業論文の登録をすることができない。

(4) 地球圏科学科の学生は、専門教育科目の選択必修科目（A・B・C群のうちのいずれかの科目群の全科目）8単位及び共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講の卒業論文の登録をすることができない。

第6条の6 工学部の学生は、2年以上在学し、60単位以上を修得していなければ、第3年次開講科目の登録をすることはできない。

2 工学部の学生は、3年以上在学し、第1・2年次必修の第1外国語科目6単位、選択必修の第2外国語科目4単位、学科別に指定された専門教育科目の単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講科目の登録をすることはできない。

3 第1項の60単位・第2項の100単位に算入する総合教養科目、第1外国語科目、第2外国語科目、工学共通科目の単位数は、次のとおりとする。

(1) 総合教養科目は、12単位までとする。

(2) 第1項の60単位に算入するのは、第1外国語科目の必修科目6単位、第2外国語科目の選択必修科目4単位までとする。また、第2項の100単位に算入するのは、第1外国語科目の必修科目8単位、第2外国語科目の選択必修科目4単位までとする。

(3) 工学共通科目は、機械工学科は24単位まで、電気工学科は20単位まで、電子情報工学科は18単位まで、化学システム工学科は20単位まで、社会デザイン工学科、建築学科は18単位までとする。

第6条の7 医学部医学科の学生は、第1学年において共通教育科目については、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目から6単位以上、自然科学から7単位以上、計13単位以上、必修の外国語科目8単位、保健体育科目2単位、合計35単位以上、専門教育科目については18単位、総計53単位以上を修得しなければ、第2学年に進級することができない。ただし、51単位以上修得している学生については、医学部教授会の議を経て第2学年に進級させることがある。この場合、進級後未修得科目の再履修が可能なものに限るものとし、不足単位は第2学年で修得しなければならない。

2 医学部看護学科の学生は、次に掲げる条件を満たしていなければ、上位年次に進級又は3年次後期の実習科目を履修することができない。

(1) 第1年次においては、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より10単位以上、自然科学より2単位以上、必修の外国語科目4単位、必修の保健体育科目2単位、計18単位以上、専門基礎科目について必修科目の17単位、専門教育科目について必修科目の8単位、合計43単位以上を修得していなければ第2年次に進級することができない。

(2) 第2年次においては、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より12単位以上、自然科学より4単位以上、必修の外国語科目8単位、選択必修の外国語科目より2単位以上、必修の保健体育科目2単位、計28単位以上、専門基礎科目について必修科目の26単位、専門教育科目について必修科目の34単位、合計88単位以上を修得していなければ第3年次に進級することができない。

(3) 第3年次前期終了時において、第3年次前期に開講する専門基礎科目について必修科目の1単位、専門教育科目について必修科目の13単位及び選択必修科目の1単位を修得していなければ、第3年次後期に開講する看護学実習科目を履修することができない。この場合、第3年次の学年始めに登録した看護学実習科目の登録を取り消す。

(4) 第3年次後期終了時において、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より12単位以上、自然科学より4単位以上、必修の外国語科目8単位、選択必修の外国語科目より2単位以上、必修の保健体育科目2単位、計28単位以上、専門基礎科目について必修科目の27単位、専門教育科目について必修科目の60単位及び選択必修科目の1単位、合計116単位以上を修得していなければ第4年次に進級することができない。

第6条の8 薬学部の学生は、第1年次から第5年次までのそれぞれにおいて、必修科目を含んで次の単位を修得していなければ、上位年次に進級することができない。

(1) 第1年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から10単位以上、必修の外国語科目から2単位以上を含め計18単位以上、専門教育科目について、1年次の選択科目のうち、物理分野から2単位以上、化学分野から6単位以上、生物分野から4単位以上、総合分野から1単位以上を含め計

20単位以上、合計38単位以上を修得していなければならない。

- (2) 第2年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目から6単位以上を含め計26単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次の必修科目4単位、2年次の選択科目のうち、物理分野から4単位以上、化学分野から4単位以上、生物分野から4単位以上、衛生分野から2単位以上、薬理分野から2単位以上、薬剤分野から2単位以上を含め計28単位以上、合計52単位以上、総計78単位以上を修得していなければならない。
- (3) 第3年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次科目32単位以上、3年次の必修科目7単位、3年次の選択科目のうち、物理分野から3単位以上、化学分野から1単位以上、生物分野から1単位以上、衛生分野から1単位以上、薬理分野から2単位以上、薬剤分野から4単位以上、実務分野から1単位以上を含め計19単位以上、合計78単位以上、総計106単位以上を修得していなければならない。
- (4) 第4年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次科目32単位以上、3年次科目26単位以上、4年次の必修科目12単位、4年次の選択科目のうち、化学分野から1単位以上、生物分野から1単位以上、薬理分野から1単位以上、薬剤分野から1単位以上、実務分野から1単位以上を含め計9単位以上、合計99単位以上、総計127単位以上を修得していなければならない。
- (5) 第5年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次科目32単位以上、3年次科目26単位以上、4年次科目21単位以上、5年次の必修科目32単位、計131単位以上、合計159単位以上を修得していなければならない。

第7条 同一時間に二つ以上の科目を重複して登録することはできない。

第8条 学生は、学年始めの登録日にその学年において履修しようとする授業科目について、所定の方法で登録手続きをしなければならない。

第9条 登録日以後の登録は、一切認めない。

2 登録の撤回、変更、追加及び削除は、次の各号に掲げる場合（あらかじめ教授会等が定めた授業科目を除く。）に限って認める。

- (1) 前期及び後期開講日から所定の期間内に、その学期において履修するために登録手続きをした授業科目（後期については開講期間が通年の講義科目は除く。）について、2科目かつ8単位以内で登録の撤回をする場合
- (2) 後期開講前の登録日に、学年始めの登録日にその学年の後期において履修するために登録手続きをした授業科目（開講期間が通年の講義科目は除く。）について、登録の変更、追加、削除をする場合

第3章 受 講

第10条 学生は、登録した授業科目でなければ受講することはできない。

第11条 講義は、その開講期間によって、次の5種類とする。

- (1) 通年講義（1年間の継続講義）
- (2) 前期完結講義（前期開講、前期完結の講義）
- (3) 後期完結講義（後期開講、後期完結の講義）
- (4) 集中講義（休暇中の講義）
- (5) 臨時講義

第12条 選択科目は年度により開講しないことがある。開講した講義でも、受講人員が10人に満たない場合は、開講を取りやめることがある。

第13条 各講義は、その内容、教室の都合により、受講人員を制限することがある。

第14条 演習に出席常でない者及び研究報告をおこたる者は、演習及び論文の登録を取り消す。受講人員は20人を原則とする。

附 則

この規程は、令和5年4月1日から施行する。

卒業見込者の定義について（医学部医学科を除く）

薬学部を除く学部の4年次生（5年次以上も含む）及び薬学部の6年次生（7年次以上も含む）になって卒業見込者とみなされる者を次のとおり定義する。よって学科履修規程等を十分理解しておくこと。

“既得単位数と学科履修規程第5条（理学部は第5条と第6条の5、工学部は第5条と第6条の6、薬学部は第5条と第6条の8）”により登録した単位数との和が学科履修規程第2条を満足している者を卒業見込者という。

令和4年度入学生(22台)

第2条の2 学部留学生は、外国語科目のうち当該学生の母語である科目を履修することはできない。

第3条 各授業科目の単位数は、次の基準による。(学則第32条参照)

- (1) 講義・演習・外国語……15時間から30時間までの範囲で各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (2) 実験・実習・実技……30時間から45時間までの範囲で各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (3) 授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二つ以上の方法の併用により行う場合の単位数は、その組み合わせに応じ、前2号に規定する基準を考慮して各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (4) 卒業論文・卒業演習・卒業計画等については、これらの必要な学修の成果を考慮して単位数を定める。

第4条 各学部各学科において、各年次の学生が履修する授業科目及び単位・時間数は、別表各年次別授業科目表のとおりとする。履修する授業科目の選択にあたっては、授業科目表に指示する履修の順序に従わなければならない。

第5条 人文学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として45単位を超えてはならない。ただし、前期で履修できる単位数は25単位以内、後期で履修できる単位数は25単位以内とする。

2 法学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各40単位、第4年次48単位を超えてはならない。ただし、第2年次に履修する単位数は、前年度までの修得単位数が40単位に不足する場合、その不足単位数について4単位を限度として40単位を超えることができ、第3年次に履修する単位数は、前年度までの修得単位数が80単位に不足する場合、その不足単位数について8単位を限度として40単位を超えることができる。休学等により当該年度始めにおいて在学期間が2年以下の場合、前年度までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が120単位を超えてはならない。

3 経済学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各42単位、第4年次46単位を超えてはならない。

4 商学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。

- (1) 商学部の学生(会計専門職プログラムの学生を除く。)は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各42単位、第4年次46単位を超えてはならない。
- (2) 商学部の会計専門職プログラム(以下この号において「プログラム」という。)の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各48単位、第4年次46単位を超えてはならない。また、第3年次については、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が126単位を超えてはならない。ただし、第1年次にプログラムの学生でなくなった者が第2年次に履修する単位数は、第1年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が84単位を超えてはならず、第2年次にプログラムの学生でなくなった者が第3年次に履修する単位数は、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が126単位を超えてはならない。

5 商学部第二部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。

- (1) 商学部第二部の学生(会計専門職プログラムの学生を除く。)は、原則として41単位を超えてはならない。
- (2) 商学部第二部の会計専門職プログラム(以下この号において「プログラム」という。)の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次、第4年次各48単位を超えてはならない。また、第3年次については、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が123単位を超えてはならない。ただし、第1年次にプログラムの学生でなくなった者が第2年次に履修する単位数は、第1年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が82単位を超えてはならず、第2年次にプログラムの学生でなくなった者が第3年次に履修する単位数は、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が123単位を超えてはならない。

6 理学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。

VI. 諸 規 程

- (1) 応用数学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各46単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の5第1項第1号又は第6条の5第2項第1号に該当する者は、46単位まで履修することができる。
 - (2) 物理科学科及び化学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各48単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の5第1項第2号・3号又は第6条の5第2項第2号・3号に該当する者は、48単位まで履修することができる。
 - (3) 地球圏科学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各49単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の5第1項第4号又は第6条の5第2項第4号に該当する者は、49単位まで履修することができる。
- 7 工学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として49単位を超えてはならない。
 - 8 医学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。
 - (1) 医学科の学生は原則として、第1学年において61単位を超えてはならない。ただし、原級に留まった場合において共通教育科目の修得単位があるときは、61単位からこれを減じた単位を上限とする。
 - (2) 看護学科の学生は原則として、第1年次、第2年次各48単位、第3年次37単位、第4年次30単位を超えてはならない。
 - 9 薬学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次49単位、第2年次49単位、第3年次40単位、第4年次36単位、第5年次34単位、第6年次37単位を超えてはならない。
 - 10 スポーツ科学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として46単位を超えてはならない。
 - 11 外国語科目の再履修は、下位年次から順次登録しなければならない。
- 第5条の2 医学部医学科の学生が原級に留まった場合は、原級の年次において修得した専門教育科目は無効とし、再度、原級の年次に配当している専門教育科目の全てを履修し、合格点の成績評価を得なければならない。
- 第5条の3 薬学部の学生が進級できなかった場合は、当該年次から進級の条件に必要な科目を履修しなければならない。この場合、第5条第9項の規定にかかわらず、教授会の承認を経て進級の条件に必要な科目の単位の他に、上位年次実習科目を除き10単位まで登録を認めることがある。
- 2 薬学部の学生は、原則として下位年次の専門教育科目の登録は認めない。
- 第6条 人文学部のドイツ語学科及びフランス語学科の学生は、次の各号に定める条件を満たしていなければ、当該各号に定める授業科目の登録をすることができない。
- (1) ドイツ語学科の学生は、2年以上在学し、ドイツ語 I A及びドイツ語 I Bの計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。
 - (2) フランス語学科の学生は、2年以上在学し、フランス語 I A及びフランス語 I Bの計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。
 - (3) ドイツ語学科及びフランス語学科の学生は、原則として、1年以上在学し、前年度の専門教育科目のGPA評価が3.0以上でなければ、他コースの授業科目の登録をすることができない。
- 2 人文学部の英語学科、ドイツ語学科及びフランス語学科の学生は、語学力強化プログラムを履修することができる。
 - 3 語学力強化プログラムの修了の認定を希望する学生は、第2条第1項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。語学力強化プログラムについて必要な事項は、別に定める。
- 第6条の2 法学部の法律学科の学生は法律特修プログラム、経営法学科の学生は企業法務特修プログラムを各々履修することができる。
- 2 前項に定める法律特修プログラム及び企業法務特修プログラムの修了の認定を希望する学生は、第2条第2項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。
 - 3 第1項に定める法律特修プログラム又は企業法務特修プログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の3 経済学部産業経済学科の学生は、起業家育成プログラム及び地域イノベーションプログラムを履修することができる。

2 起業家育成プログラムの修了の認定を希望する学生は、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。起業家育成プログラムについて必要な事項は、別に定める。

3 地域イノベーションプログラムの履修を希望する学生は、第2条第3項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。地域イノベーションプログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の4 商学部及び商学部第二部の会計専門職プログラム（以下この項において「プログラム」という。）を履修する学生は、第2条第4項又は第5項に規定する単位数を修得するとともに、所定の科目を履修しなければならない。プログラムについて必要な事項は、別に定める。

2 商学部及び商学部第二部のクリエイティブ・マネジメント・プログラム（以下この項において「プログラム」という。）を履修する学生は、第2条第4項又は第5項に規定する単位数を修得するとともに、所定の科目を履修しなければならない。プログラムについて必要な事項は、別に定める。

3 商学部商学科及び経営学科並びに商学部第二部の高校商業・情報科教員育成プログラム（以下この項において「プログラム」という。）を履修する学生は、第2条第4項又は第5項に規定する単位数及び教育職員免許状の授与を受けるための資格の取得に必要な教職課程科目（教科に関する科目を含む。）の単位数を修得するとともに、所定の科目を履修しなければならない。プログラムについて必要な事項は、別に定める。

4 商学部第二部の地域ビジネスデザインプログラム（以下この項において「プログラム」という。）を履修する学生は、第2条第5項に規定する単位数を修得するとともに、所定の科目を履修しなければならない。プログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の5 理学部の学生は、2年以上在学し、次の単位を修得していなければ、第3年次開講科目の登録をすることができない。

(1) 応用数学科の学生は、共通教育科目、専門教育科目及び関連教育科目について60単位以上。ただし、専門教育科目については、第1年次開講の必修科目13単位以上及び第2年次開講科目8単位以上を含む24単位以上を修得していること。

(2) 物理科学科において、物理科学コースの学生は共通教育科目、専門教育科目及び関連教育科目について64単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。

(3) 化学科の学生は、共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。

(4) 地球圏科学科の学生は、共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。ただし、専門教育科目については、第2年次までの必修科目8単位を含む。

2 理学部の学生は、3年以上在学し、次の各号の単位を修得していなければ、当該各号に定める第4年次開講科目の登録をすることができない。

(1) 応用数学科において、応用数学コースの学生は、専門教育科目の第3年次までの必修科目27単位を含む92単位以上、社会数理・情報インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の第3年次までの必修科目29単位を含む92単位以上を修得していなければ、第4年次開講の全科目の登録をすることができない。

(2) 物理科学科において、物理科学コースの学生は、専門教育科目の必修実験科目10単位及び物理学基礎ゼミナール、物理科学研究Ⅰ、物理科学研究Ⅱの各2単位並びに共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の必修実験科目16単位及び選択必修実験科目4単位並びに共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講の卒業論文の登録をすることができない。

(3) 化学科において、化学コースの学生は、専門教育科目の第3年次までの選択必修実験・実習科目から18単位以上及び共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の必修実験科目20単位及び共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講の卒業論文の登録をすることができない。

(4) 地球圏科学科の学生は、専門教育科目の選択必修科目（A・B・C群のうちのいずれかの科目群の全科目）8単位及び共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講の卒業論文の登録をすることができない。

第6条の6 工学部の学生は、2年以上在学し、60単位以上を修得していなければ、第3年次開講科目の登録をすることはできない。

2 工学部の学生は、3年以上在学し、第1・2年次必修の第1外国語科目6単位、選択必修の第2外国語科目4単位、学科別に指定された専門教育科目の単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講科目の登録をすることはできない。

3 第1項の60単位・第2項の100単位に算入する総合教養科目、第1外国語科目、第2外国語科目、工学共通科目の単位数は、次のとおりとする。

(1) 総合教養科目は、12単位までとする。

(2) 第1項の60単位に算入するのは、第1外国語科目の必修科目6単位、第2外国語科目の選択必修科目4単位までとする。また、第2項の100単位に算入するのは、第1外国語科目の必修科目8単位、第2外国語科目の選択必修科目4単位までとする。

(3) 工学共通科目は、機械工学科は24単位まで、電気工学科は20単位まで、電子情報工学科は18単位まで、化学システム工学科は20単位まで、社会デザイン工学科、建築学科は18単位までとする。

第6条の7 医学部医学科の学生は、第1学年において共通教育科目については、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目から6単位以上、自然科学から7単位以上、計13単位以上、必修の外国語科目8単位、保健体育科目2単位、合計35単位以上、専門教育科目については18単位、総計53単位以上を修得しなければ、第2学年に進級することができない。ただし、51単位以上修得している学生については、医学部教授会の議を経て第2学年に進級させることがある。この場合、進級後未修得科目の再履修が可能なものに限るものとし、不足単位は第2学年で修得しなければならない。

2 医学部看護学科の学生は、次に掲げる条件を満たしていなければ、上位年次に進級又は3年次後期の実習科目を履修することができない。

(1) 第1年次においては、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より10単位以上、自然科学より2単位以上、必修の外国語科目4単位、必修の保健体育科目2単位、計18単位以上、専門基礎科目について必修科目の17単位、専門教育科目について必修科目の8単位、合計43単位以上を修得していなければ第2年次に進級することができない。

(2) 第2年次においては、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より12単位以上、自然科学より4単位以上、必修の外国語科目8単位、選択必修の外国語科目より2単位以上、必修の保健体育科目2単位、計28単位以上、専門基礎科目について必修科目の26単位、専門教育科目について必修科目の34単位、合計88単位以上を修得していなければ第3年次に進級することができない。

(3) 第3年次前期終了時において、第3年次前期に開講する専門基礎科目について必修科目の1単位、専門教育科目について必修科目の13単位及び選択必修科目の1単位を修得していなければ、第3年次後期に開講する看護学実習科目を履修することができない。この場合、第3年次の学年始めに登録した看護学実習科目の登録を取り消す。

(4) 第3年次後期終了時において、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より12単位以上、自然科学より4単位以上、必修の外国語科目8単位、選択必修の外国語科目より2単位以上、必修の保健体育科目2単位、計28単位以上、専門基礎科目について必修科目の27単位、専門教育科目について必修科目の60単位及び選択必修科目の1単位、合計116単位以上を修得していなければ第4年次に進級することができない。

第6条の8 薬学部の学生は、第1年次から第5年次までのそれぞれにおいて、必修科目を含んで次の単位を修得していなければ、上位年次に進級することができない。

(1) 第1年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から10単位以上、必修の外国語科目から2単位以上を含め計18単位以上、専門教育科目について、1年次の選択科目のうち、物理分野から2単位以上、化学分野から6単位以上、生物分野から4単位以上、総合分野から1単位以上を含め計

20単位以上、合計38単位以上を修得していなければならない。

- (2) 第2年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目から6単位以上を含め計26単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次の必修科目4単位、2年次の選択科目のうち、物理分野から4単位以上、化学分野から4単位以上、生物分野から4単位以上、衛生分野から2単位以上、薬理分野から2単位以上、薬剤分野から2単位以上を含め計28単位以上、合計52単位以上、総計78単位以上を修得していなければならない。
- (3) 第3年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次科目32単位以上、3年次の必修科目7単位、3年次の選択科目のうち、物理分野から3単位以上、化学分野から1単位以上、生物分野から1単位以上、衛生分野から1単位以上、薬理分野から2単位以上、薬剤分野から4単位以上、実務分野から1単位以上を含め計19単位以上、合計78単位以上、総計106単位以上を修得していなければならない。
- (4) 第4年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次科目32単位以上、3年次科目26単位以上、4年次の必修科目12単位、4年次の選択科目のうち、化学分野から1単位以上、生物分野から1単位以上、薬理分野から1単位以上、薬剤分野から1単位以上、実務分野から1単位以上を含め計9単位以上、合計99単位以上、総計127単位以上を修得していなければならない。
- (5) 第5年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次科目32単位以上、3年次科目26単位以上、4年次科目21単位以上、5年次の必修科目32単位、計131単位以上、合計159単位以上を修得していなければならない。

第7条 同一時間に二つ以上の科目を重複して登録することはできない。

第8条 学生は、学年始めの登録日にその学年において履修しようとする授業科目について、所定の方法で登録手続きをしなければならない。

第9条 登録日以後の登録は、一切認めない。

2 登録の撤回、変更、追加及び削除は、次の各号に掲げる場合（あらかじめ教授会等が定めた授業科目を除く。）に限って認める。

- (1) 前期及び後期開講日から所定の期間内に、その学期において履修するために登録手続きをした授業科目（後期については開講期間が通年の講義科目は除く。）について、2科目かつ8単位以内で登録の撤回をする場合
- (2) 後期開講前の登録日に、学年始めの登録日にその学年の後期において履修するために登録手続きをした授業科目（開講期間が通年の講義科目は除く。）について、登録の変更、追加、削除をする場合

第3章 受 講

第10条 学生は、登録した授業科目でなければ受講することはできない。

第11条 講義は、その開講期間によって、次の5種類とする。

- (1) 通年講義（1年間の継続講義）
- (2) 前期完結講義（前期開講、前期完結の講義）
- (3) 後期完結講義（後期開講、後期完結の講義）
- (4) 集中講義（休暇中の講義）
- (5) 臨時講義

第12条 選択科目は年度により開講しないことがある。開講した講義でも、受講人員が10人に満たない場合は、開講を取りやめることがある。

第13条 各講義は、その内容、教室の都合により、受講人員を制限することがある。

第14条 演習に出席常でない者及び研究報告をおこたる者は、演習及び論文の登録を取り消す。受講人員は20人を原則とする。

附 則

この規程は、令和4年4月1日から施行する。

卒業見込者の定義について（医学部医学科を除く）

薬学部を除く学部の4年次生（5年次以上も含む）及び薬学部の6年次生（7年次以上も含む）になって卒業見込者とみなされる者を次のとおり定義する。よって学科履修規程等を十分理解しておくこと。

“既得単位数と学科履修規程第5条（理学部は第5条と第6条の5、工学部は第5条と第6条の6、薬学部は第5条と第6条の8）”により登録した単位数との和が学科履修規程第2条を満足している者を卒業見込者という。

令和3年度入学生(21台)

第2条の2 学部留学生は、外国語科目のうち当該学生の母語である科目を履修することはできない。

第3条 各授業科目の単位数は、次の基準による。(学則第32条参照)

- (1) 講義・演習・外国語……15時間から30時間までの範囲で各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (2) 実験・実習・実技……30時間から45時間までの範囲で各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (3) 授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二つ以上の方法の併用により行う場合の単位数は、その組み合わせに応じ、前2号に規定する基準を考慮して各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (4) 卒業論文・卒業演習・卒業計画等については、これらの必要な学修の成果を考慮して単位数を定める。

第4条 各学部各学科において、各年次の学生が履修する授業科目及び単位・時間数は、別表各年次別授業科目表のとおりとする。履修する授業科目の選択にあたっては、授業科目表に指示する履修の順序に従わなければならない。

第5条 人文学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として45単位を超えてはならない。ただし、前期で履修できる単位数は25単位以内、後期で履修できる単位数は25単位以内とする。

2 法学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各40単位、第4年次48単位を超えてはならない。ただし、第2年次に履修する単位数は、前年度までの修得単位数が40単位に不足する場合、その不足単位数について4単位を限度として40単位を超えることができ、第3年次に履修する単位数は、前年度までの修得単位数が80単位に不足する場合、その不足単位数について8単位を限度として40単位を超えることができる。休学等により当該年度始めにおいて在学期間が2年以下の場合、前年度までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が120単位を超えてはならない。

3 経済学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各42単位、第4年次46単位を超えてはならない。

4 商学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。

- (1) 商学部の学生(会計専門職プログラムの学生を除く。)は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各42単位、第4年次46単位を超えてはならない。
- (2) 商学部の会計専門職プログラム(以下この号において「プログラム」という。)の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各48単位、第4年次46単位を超えてはならない。また、第3年次については、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が126単位を超えてはならない。ただし、第1年次にプログラムの学生でなくなった者が第2年次に履修する単位数は、第1年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が84単位を超えてはならず、第2年次にプログラムの学生でなくなった者が第3年次に履修する単位数は、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が126単位を超えてはならない。

5 商学部第二部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。

- (1) 商学部第二部の学生(会計専門職プログラムの学生を除く。)は、原則として41単位を超えてはならない。
- (2) 商学部第二部の会計専門職プログラム(以下この号において「プログラム」という。)の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次、第4年次各48単位を超えてはならない。また、第3年次については、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が123単位を超えてはならない。ただし、第1年次にプログラムの学生でなくなった者が第2年次に履修する単位数は、第1年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が82単位を超えてはならず、第2年次にプログラムの学生でなくなった者が第3年次に履修する単位数は、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が123単位を超えてはならない。

6 理学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。

VI. 諸 規 程

- (1) 応用数学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各46単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の5第1項第1号又は第6条の5第2項第1号に該当する者は、46単位まで履修することができる。
 - (2) 物理科学科及び化学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各48単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の5第1項第2号・3号又は第6条の5第2項第2号・3号に該当する者は、48単位まで履修することができる。
 - (3) 地球圏科学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各49単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の5第1項第4号又は第6条の5第2項第4号に該当する者は、49単位まで履修することができる。
- 7 工学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として49単位を超えてはならない。
 - 8 医学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。
 - (1) 医学科の学生は原則として、第1学年において61単位を超えてはならない。ただし、原級に留まった場合において共通教育科目の修得単位があるときは、61単位からこれを減じた単位を上限とする。
 - (2) 看護学科の学生は原則として、第1年次、第2年次各48単位、第3年次37単位、第4年次30単位を超えてはならない。
 - 9 薬学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次49単位、第2年次49単位、第3年次40単位、第4年次36単位、第5年次34単位、第6年次37単位を超えてはならない。
 - 10 スポーツ科学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として46単位を超えてはならない。
 - 11 外国語科目の再履修は、下位年次から順次登録しなければならない。
- 第5条の2 医学部医学科の学生が原級に留まった場合は、原級の年次において修得した専門教育科目は無効とし、再度、原級の年次に配当している専門教育科目の全てを履修し、合格点の成績評価を得なければならない。
- 第5条の3 薬学部の学生が進級できなかった場合は、当該年次から進級の条件に必要な科目を履修しなければならない。この場合、第5条第9項の規定にかかわらず、教授会の承認を経て進級の条件に必要な科目の単位の他に、上位年次実習科目を除き10単位まで登録を認めることがある。
- 2 薬学部の学生は、原則として下位年次の専門教育科目の登録は認めない。
- 第6条 人文学部のドイツ語学科及びフランス語学科の学生は、次の各号に定める条件を満たしていなければ、当該各号に定める授業科目の登録をすることができない。
- (1) ドイツ語学科の学生は、2年以上在学し、ドイツ語 I A及びドイツ語 I Bの計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。
 - (2) フランス語学科の学生は、2年以上在学し、フランス語 I A及びフランス語 I Bの計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。
 - (3) ドイツ語学科及びフランス語学科の学生は、原則として、1年以上在学し、前年度の専門教育科目のGPA評価が3.0以上でなければ、他コースの授業科目の登録をすることができない。
- 2 人文学部の英語学科、ドイツ語学科及びフランス語学科の学生は、語学力強化プログラムを履修することができる。
 - 3 語学力強化プログラムの修了の認定を希望する学生は、第2条第1項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。語学力強化プログラムについて必要な事項は、別に定める。
- 第6条の2 法学部の法律学科の学生は法律特修プログラム、経営法学科の学生は企業法務特修プログラムを各々履修することができる。
- 2 前項に定める法律特修プログラム及び企業法務特修プログラムの修了の認定を希望する学生は、第2条第2項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。
 - 3 第1項に定める法律特修プログラム又は企業法務特修プログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の3 経済学部産業経済学科の学生は、起業家育成プログラム及び地域イノベーションプログラムを履修することができる。

- 2 起業家育成プログラムの修了の認定を希望する学生は、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。起業家育成プログラムについて必要な事項は、別に定める。
- 3 地域イノベーションプログラムの履修を希望する学生は、第2条第3項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。地域イノベーションプログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の4 商学部及び商学部第二部の会計専門職プログラム（以下この項において「プログラム」という。）を履修する学生は、第2条第4項又は第5項に規定する単位数を修得するとともに、所定の科目を履修しなければならない。プログラムについて必要な事項は、別に定める。

- 2 商学部及び商学部第二部のクリエイティブ・マネジメント・プログラム（以下この項において「プログラム」という。）を履修する学生は、第2条第4項又は第5項に規定する単位数を修得するとともに、所定の科目を履修しなければならない。プログラムについて必要な事項は、別に定める。
- 3 商学部商学科及び経営学科並びに商学部第二部の高校商業・情報科教員育成プログラム（以下この項において「プログラム」という。）を履修する学生は、第2条第4項又は第5項に規定する単位数及び教育職員免許状の授与を受けるための資格の取得に必要な教職課程科目（教科に関する科目を含む。）の単位数を修得するとともに、所定の科目を履修しなければならない。プログラムについて必要な事項は、別に定める。
- 4 商学部第二部の地域ビジネスデザインプログラム（以下この項において「プログラム」という。）を履修する学生は、第2条第5項に規定する単位数を修得するとともに、所定の科目を履修しなければならない。プログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の5 理学部の学生は、2年以上在学し、次の単位を修得していなければ、第3年次開講科目の登録をすることができない。

- (1) 応用数学科の学生は、共通教育科目、専門教育科目及び関連教育科目について60単位以上。ただし、専門教育科目については、第1年次開講の必修科目13単位以上及び第2年次開講科目8単位以上を含む24単位以上を修得していること。
 - (2) 物理科学科において、物理科学コースの学生は共通教育科目、専門教育科目及び関連教育科目について64単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。
 - (3) 化学科の学生は、共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。ただし、化学コースの学生は専門教育科目については、第2年次までの選択必修実験科目10単位以上を含む。
 - (4) 地球圏科学科の学生は、共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。ただし、専門教育科目については、第2年次までの必修科目8単位を含む。
- 2 理学部の学生は、3年以上在学し、次の各号の単位を修得していなければ、当該各号に定める第4年次開講科目の登録をすることができない。
- (1) 応用数学科において、応用数学コースの学生は、専門教育科目の第3年次までの必修科目27単位を含む92単位以上、社会数理・情報インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の第3年次までの必修科目29単位を含む92単位以上を修得していなければ、第4年次開講の全科目の登録をすることができない。
 - (2) 物理科学科において、物理科学コースの学生は、専門教育科目の必修実験科目10単位及び物理学基礎ゼミナール、物理科学研究Ⅰ、物理科学研究Ⅱの各2単位並びに共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の必修実験科目22単位及び共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講の卒業論文の登録をすることができない。
 - (3) 化学科において、化学コースの学生は、専門教育科目の第3年次までの選択必修実験科目から12単位以上及び系別の必修科目のうち実験科目4単位並びに共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の必修実験科目22単

位及び共通教育科目の外国語科目 8 単位を含む100単位以上を修得していなければ、第 4 年次開講の卒業論文の登録をすることができない。

- (4) 地球圏科学科の学生は、専門教育科目の選択必修科目（A・B・C群のうちのいずれかの科目群の全科目） 8 単位及び共通教育科目の外国語科目 8 単位を含む100単位以上を修得していなければ、第 4 年次開講の卒業論文の登録をすることができない。

第 6 条の 6 工学部の学生は、2 年以上在学し、60 単位以上を修得していなければ、第 3 年次開講科目の登録をすることはできない。

- 2 工学部の学生は、3 年以上在学し、第 1・2 年次必修の第 1 外国語科目 6 単位、選択必修の第 2 外国語科目 4 単位、学科別に指定された専門教育科目の単位を含む100単位以上を修得していなければ、第 4 年次開講科目の登録をすることはできない。

- 3 第 1 項の60単位・第 2 項の100単位に算入する総合教養科目、第 1 外国語科目、第 2 外国語科目、工学共通科目の単位数は、次のとおりとする。

- (1) 総合教養科目は、12 単位までとする。
 (2) 第 1 項の60単位に算入するのは、第 1 外国語科目の必修科目 6 単位、第 2 外国語科目の選択必修科目 4 単位までとする。また、第 2 項の100単位に算入するのは、第 1 外国語科目の必修科目 8 単位、第 2 外国語科目の選択必修科目 4 単位までとする。
 (3) 工学共通科目は、機械工学科は24 単位まで、電気工学科は20 単位まで、電子情報工学科は18 単位まで、化学システム工学科は20 単位まで、社会デザイン工学科、建築学科は18 単位までとする。

第 6 条の 7 医学部医学科の学生は、第 1 学年において共通教育科目については、総合教養科目として人文科学、社会科学及び総合系列科目より 6 単位以上、自然科学より 15 単位以上、計 21 単位以上、外国語科目の第 1 外国語 8 単位、第 2 外国語 4 単位以上、計 12 単位以上、保健体育科目の 2 単位、専門教育科目については 18 単位、合計 53 単位以上を修得しなければ、第 2 学年に進級することができない。ただし、51 単位以上修得している学生については、医学部教授会の議を経て第 2 学年に進級させることがある。この場合、進級後未修得科目の再履修が可能なものに限るものとし、不足単位は第 2 学年で修得しなければならない。

- 2 医学部看護学科の学生は、次に掲げる条件を満たしていなければ、上位年次に進級又は 3 年次後期の実習科目を履修することができない。

- (1) 第 1 年次においては、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より 10 単位以上、自然科学より 2 単位以上、必修の外国語科目 4 単位、必修の保健体育科目 2 単位、計 18 単位以上、専門基礎科目について必修科目の 17 単位、専門教育科目について必修科目の 8 単位、合計 43 単位以上を修得していなければ第 2 年次に進級することができない。
 (2) 第 2 年次においては、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より 12 単位以上、自然科学より 4 単位以上、必修の外国語科目 8 単位、選択必修の外国語科目より 2 単位以上、必修の保健体育科目 2 単位、計 28 単位以上、専門基礎科目について必修科目の 26 単位、専門教育科目について必修科目の 34 単位、合計 88 単位以上を修得していなければ第 3 年次に進級することができない。
 (3) 第 3 年次前期終了時において、第 3 年次前期に開講する専門基礎科目について必修科目の 1 単位、専門教育科目について必修科目の 13 単位及び選択必修科目の 1 単位を修得していなければ、第 3 年次後期に開講する看護学実習科目を履修することができない。この場合、第 3 年次の学年始めに登録した看護学実習科目の登録を取り消す。
 (4) 第 3 年次後期終了時において、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より 12 単位以上、自然科学より 4 単位以上、必修の外国語科目 8 単位、選択必修の外国語科目より 2 単位以上、必修の保健体育科目 2 単位、計 28 単位以上、専門基礎科目について必修科目の 27 単位、専門教育科目について必修科目の 60 単位及び選択必修科目の 1 単位、合計 116 単位以上を修得していなければ第 4 年次に進級することができない。

第 6 条の 8 薬学部の学生は、第 1 年次から第 5 年次までのそれぞれにおいて、必修科目を含んで次の単位を修得していなければ、上位年次に進級することができない。

- (1) 第1年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から10単位以上、必修の外国語科目から2単位以上を含め計18単位以上、専門教育科目について、1年次の選択科目のうち、物理分野から2単位以上、化学分野から6単位以上、生物分野から4単位以上、総合分野から1単位以上を含め計20単位以上、合計38単位以上を修得していなければならない。
- (2) 第2年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目から6単位以上を含め計26単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次の必修科目4単位、2年次の選択科目のうち、物理分野から4単位以上、化学分野から4単位以上、生物分野から4単位以上、衛生分野から2単位以上、薬理分野から2単位以上、薬剤分野から2単位以上を含め計28単位以上、合計52単位以上、総計78単位以上を修得していなければならない。
- (3) 第3年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次科目32単位以上、3年次の必修科目7単位、3年次の選択科目のうち、物理分野から3単位以上、化学分野から1単位以上、生物分野から1単位以上、衛生分野から1単位以上、薬理分野から2単位以上、薬剤分野から4単位以上、実務分野から1単位以上を含め計19単位以上、合計78単位以上、総計106単位以上を修得していなければならない。
- (4) 第4年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次科目32単位以上、3年次科目26単位以上、4年次の必修科目12単位、4年次の選択科目のうち、化学分野から1単位以上、生物分野から1単位以上、薬理分野から1単位以上、薬剤分野から1単位以上、実務分野から1単位以上を含め計9単位以上、合計99単位以上、総計127単位以上を修得していなければならない。
- (5) 第5年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次科目32単位以上、3年次科目26単位以上、4年次科目21単位以上、5年次の必修科目32単位、計131単位以上、合計159単位以上を修得していなければならない。

第7条 同一時間に二つ以上の科目を重複して登録することはできない。

第8条 学生は、学年始めの登録日にその学年において履修しようとする授業科目について、所定の方法で登録手続きをしなければならない。

第9条 登録日以後の登録は、一切認めない。

2 登録の撤回、変更、追加及び削除は、次の各号に掲げる場合（あらかじめ教授会等が定めた授業科目を除く。）に限って認める。

- (1) 前期及び後期開講日から所定の期間内に、その学期において履修するために登録手続きをした授業科目（後期については開講期間が通年の講義科目は除く。）について、2科目かつ8単位以内で登録の撤回をする場合
- (2) 後期開講前の登録日に、学年始めの登録日にその学年の後期において履修するために登録手続きをした授業科目（開講期間が通年の講義科目は除く。）について、登録の変更、追加、削除をする場合

第3章 受 講

第10条 学生は、登録した授業科目でなければ受講することはできない。

第11条 講義は、その開講期間によって、次の5種類とする。

- (1) 通年講義（1年間の継続講義）
- (2) 前期完結講義（前期開講、前期完結の講義）
- (3) 後期完結講義（後期開講、後期完結の講義）
- (4) 集中講義（休暇中の講義）
- (5) 臨時講義

第12条 選択科目は年度により開講しないことがある。開講した講義でも、受講人員が10人に満たない場合は、開講を取りやめることがある。

VI. 諸 規 程

第13条 各講義は、その内容、教室の都合により、受講人員を制限することがある。

第14条 演習に出席常でない者及び研究報告をおこたる者は、演習及び論文の登録を取り消す。受講人員は20人を原則とする。

附 則

この規程は、令和3年4月1日から施行する。

卒業見込者の定義について（医学部医学科を除く）

薬学部を除く学部の4年次生（5年次以上も含む）及び薬学部の6年次生（7年次以上も含む）になって卒業見込者とみなされる者を次のとおり定義する。よって学科履修規程等を十分理解しておくこと。

“既得単位数と学科履修規程第5条（理学部は第5条と第6条の5、工学部は第5条と第6条の6、薬学部は第5条と第6条の8）”により登録した単位数との和が学科履修規程第2条を満足している者を卒業見込者という。

令和2年度入学生(20台)

第2条の2 学部留学生は、外国語科目のうち当該学生の母語である科目を履修することはできない。

第3条 各授業科目の単位数は、次の基準による。(学則第32条参照)

- (1) 講義・演習・外国語……15時間から30時間までの範囲で各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (2) 実験・実習・実技……30時間から45時間までの範囲で各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (3) 授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二つ以上の方法の併用により行う場合の単位数は、その組み合わせに応じ、前2号に規定する基準を考慮して各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (4) 卒業論文・卒業演習・卒業計画等については、これらの必要な学修の成果を考慮して単位数を定める。

第4条 各学部各学科において、各年次の学生が履修する授業科目及び単位・時間数は、別表各年次別授業科目表のとおりとする。履修する授業科目の選択にあたっては、授業科目表に指示する履修の順序に従わなければならない。

第5条 人文学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として45単位を超えてはならない。ただし、前期で履修できる単位数は25単位以内、後期で履修できる単位数は25単位以内とする。

2 法学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各40単位、第4年次48単位を超えてはならない。ただし、第2年次に履修する単位数は、前年度までの修得単位数が40単位に不足する場合、その不足単位数について4単位を限度として40単位を超えることができ、第3年次に履修する単位数は、前年度までの修得単位数が80単位に不足する場合、その不足単位数について8単位を限度として40単位を超えることができる。休学等により当該年度始めにおいて在学期間が2年以下の場合、前年度までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が120単位を超えてはならない。

3 経済学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各42単位、第4年次46単位を超えてはならない。

4 商学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。

- (1) 商学部の学生(会計専門職プログラムの学生を除く。)は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各42単位、第4年次46単位を超えてはならない。
- (2) 商学部の会計専門職プログラム(以下この号において「プログラム」という。)の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各48単位、第4年次46単位を超えてはならない。また、第3年次については、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が126単位を超えてはならない。ただし、第1年次にプログラムの学生でなくなった者が第2年次に履修する単位数は、第1年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が84単位を超えてはならず、第2年次にプログラムの学生でなくなった者が第3年次に履修する単位数は、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が126単位を超えてはならない。

5 商学部第二部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。

- (1) 商学部第二部の学生(会計専門職プログラムの学生を除く。)は、原則として41単位を超えてはならない。ただし、前年度における修得単位数が41単位に不足するときは、これに加えてその不足単位数に相当する単位を8単位を限度に履修することができる。
- (2) 商学部第二部の会計専門職プログラム(以下この号において「プログラム」という。)の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次、第4年次各48単位を超えてはならない。また、第3年次については、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が123単位を超えてはならない。ただし、第1年次にプログラムの学生でなくなった者が第2年次に履修する単位数は、第1年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が82単位を超えてはならず、第2年次にプログラムの学生でなくなった者が第3年次に履修する単位数は、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が123単位を超えてはならない。

- 6 理学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。
- (1) 応用数学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各46単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の5第1項第1号又は第6条の5第2項第1号に該当する者は、46単位まで履修することができる。
 - (2) 物理科学科及び化学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各48単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の5第1項第2号・3号又は第6条の5第2項第2号・3号に該当する者は、48単位まで履修することができる。
 - (3) 地球圏科学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各49単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の5第1項第4号又は第6条の5第2項第4号に該当する者は、49単位まで履修することができる。
- 7 工学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として49単位を超えてはならない。
- 8 医学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。
- (1) 医学科の学生は原則として、第1学年において61単位を超えてはならない。ただし、原級に留まった場合において共通教育科目の修得単位があるときは、61単位からこれを減じた単位を上限とする。
 - (2) 看護学科の学生は原則として、第1年次、第2年次各48単位、第3年次37単位、第4年次30単位を超えてはならない。
- 9 薬学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次49単位、第2年次49単位、第3年次40単位、第4年次36単位、第5年次34単位、第6年次37単位を超えてはならない。
- 10 スポーツ科学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として46単位を超えてはならない。
- 11 外国語科目の再履修は、下位年次から順次登録しなければならない。

第5条の2 医学部医学科の学生が原級に留まった場合は、再度その学年の専門教育科目の全科目を受講し、受験しなければならない。その学年における専門教育科目の既得の全科目は、すべてこれを無効とする。

第5条の3 薬学部の学生が進級できなかった場合は、当該年次から進級の条件に必要な科目を履修しなければならない。この場合、第5条第9項の規定にかかわらず、教授会の承認を経て進級の条件に必要な科目の単位の他に、上位年次実習科目を除き10単位まで登録を認めることがある。

2 薬学部の学生は、原則として下位年次の専門教育科目の登録は認めない。

第6条 人文学部のドイツ語学科及びフランス語学科の学生は、次の各号に定める条件を満たしていなければ、当該各号に定める授業科目の登録をすることができない。

- (1) ドイツ語学科の学生は、2年以上在学し、ドイツ語 I A及びドイツ語 I Bの計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。
- (2) フランス語学科の学生は、2年以上在学し、フランス語 I A及びフランス語 I Bの計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。
- (3) ドイツ語学科及びフランス語学科の学生は、原則として、1年以上在学し、前年度の専門教育科目のGPA評価が3.0以上でなければ、他コースの授業科目の登録をすることができない。

2 人文学部の英語学科、ドイツ語学科及びフランス語学科の学生は、語学力強化プログラムを履修することができる。

3 語学力強化プログラムの修了の認定を希望する学生は、第2条第1項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。語学力強化プログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の2 法学部の法律学科の学生は法律特修プログラム、経営法学科の学生は企業法務特修プログラムを各々履修することができる。

2 前項に定める法律特修プログラム及び企業法務特修プログラムの修了の認定を希望する学生は、第2条第2項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。

3 第1項に定める法律特修プログラム又は企業法務特修プログラムについて必要な事項は、別に定める。
第6条の3 経済学部産業経済学科の学生は、起業家育成プログラム及び地域イノベーションプログラムを履修することができる。

2 起業家育成プログラムの修了の認定を希望する学生は、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。起業家育成プログラムについて必要な事項は、別に定める。

3 地域イノベーションプログラムの履修を希望する学生は、第2条第3項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。地域イノベーションプログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の4 商学部及び商学部第二部の会計専門職プログラム（以下この項において「プログラム」という。）を履修する学生は、第2条第4項又は第5項に規定する単位数を修得するとともに、所定の科目を履修しなければならない。プログラムについて必要な事項は、別に定める。

2 商学部のクリエイティブ・マネジメントプログラム（以下この項において「プログラム」という。）を履修する学生は、第2条第4項に規定する単位数を修得するとともに、所定の科目を履修しなければならない。プログラムについて必要な事項は、別に定める。

3 商学部商学科及び経営学科並びに商学部第二部の高校商業・情報科教員育成プログラム（以下この項において「プログラム」という。）を履修する学生は、第2条第4項又は第5項に規定する単位数及び教育職員免許状の授与を受けるための資格の取得に必要な教職課程科目（教科に関する科目を含む。）の単位数を修得するとともに、所定の科目を履修しなければならない。プログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の5 理学部の学生は、2年以上在学し、次の単位を修得していなければ、第3年次開講科目の登録をすることができない。

(1) 応用数学科の学生は、共通教育科目、専門教育科目及び関連教育科目について60単位以上。ただし、専門教育科目については、第1年次開講の必修科目13単位以上及び第2年次開講科目8単位以上を含む24単位以上を修得していること。

(2) 物理科学科において、物理科学コースの学生は共通教育科目、専門教育科目及び関連教育科目について64単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。

(3) 化学科の学生は、共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。ただし、化学コースの学生は専門教育科目については、第2年次までの選択必修実験科目10単位以上を含む。

(4) 地球圏科学科の学生は、共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。ただし、専門教育科目については、第2年次までの必修科目8単位を含む。

2 理学部の学生は、3年以上在学し、次の各号の単位を修得していなければ、当該各号に定める第4年次開講科目の登録をすることができない。

(1) 応用数学科において、応用数学コースの学生は、専門教育科目の第3年次までの必修科目27単位を含む92単位以上、社会数理・情報インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の第3年次までの必修科目29単位を含む92単位以上を修得していなければ、第4年次開講の全科目の登録をすることができない。

(2) 物理科学科において、物理科学コースの学生は、専門教育科目の必修実験科目10単位及び物理学基礎ゼミナール、物理科学研究Ⅰ、物理科学研究Ⅱの各2単位並びに共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の必修実験科目22単位及び共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講の卒業論文の登録をすることができない。

(3) 化学科において、化学コースの学生は、専門教育科目の第3年次までの選択必修実験科目から12単位以上及び系別の必修科目のうち実験科目4単位並びに共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の必修実験科目22単位及び共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講の卒業論文の登録をすることができない。

VI. 諸 規 程

(4) 地球圏科学科の学生は、専門教育科目の選択必修科目（A・B・C群のうちのいずれかの科目群の全科目）8単位及び共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講の卒業論文の登録をすることができない。

第6条の6 工学部の学生は、2年以上在学し、60単位以上を修得していなければ、第3年次開講科目の登録をすることはできない。

2 工学部の学生は、3年以上在学し、第1・2年次必修の第1外国語科目6単位、選択必修の第2外国語科目4単位、学科別に指定された専門教育科目の単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講科目の登録をすることはできない。

3 第1項の60単位・第2項の100単位に算入する総合教養科目、第1外国語科目、第2外国語科目、工学共通科目の単位数は、次のとおりとする。

(1) 総合教養科目は、12単位までとする。

(2) 第1項の60単位に算入するのは、第1外国語科目の必修科目6単位、第2外国語科目の選択必修科目4単位までとする。また、第2項の100単位に算入するのは、第1外国語科目の必修科目8単位、第2外国語科目の選択必修科目4単位までとする。

(3) 工学共通科目は、機械工学科は24単位まで、電気工学科は20単位まで、電子情報工学科は18単位まで、化学システム工学科は20単位まで、社会デザイン工学科、建築学科は18単位までとする。

第6条の7 医学部医学科の学生は、第1学年において共通教育科目については、総合教養科目として人文科学、社会科学及び総合系列科目より6単位以上、自然科学より15単位以上、計21単位以上、外国語科目の第1外国語8単位、第2外国語4単位以上、計12単位以上、保健体育科目の2単位、専門教育科目については18単位、合計53単位以上を修得しなければ、第2学年に進級することができない。ただし、51単位以上修得している学生については、医学部教授会の議を経て第2学年に進級させることがある。この場合、進級後未修得科目の再履修が可能なものに限るものとし、不足単位は第2学年で修得しなければならない。

2 医学部看護学科の学生は、次に掲げる条件を満たしていなければ、上位年次に進級又は3年次後期の実習科目を履修することができない。

(1) 第1年次においては、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より8単位以上、自然科学より2単位以上、必修の外国語科目4単位、必修の保健体育科目2単位、計16単位以上、必修の専門基礎科目18単位、専門教育科目9単位、合計43単位以上を修得していなければ第2年次に進級することができない。

(2) 第2年次においては、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より12単位以上、自然科学より4単位以上、必修の外国語科目6単位、必修の保健体育科目2単位、計24単位以上、必修の専門基礎科目28単位、必修の専門教育科目37単位、合計89単位以上を修得していなければ第3年次に進級することができない。

(3) 第3年次前期終了時において、必修の外国語科目6単位、選択必修の外国語科目より2単位以上、並びに第3年次前期に開講する必修の専門基礎科目1単位、必修の専門教育科目10単位を修得していなければ、第3年次後期に開講する看護学実習科目を履修することができない。この場合、第3年次の学年始めに登録した看護学実習科目の登録を取消す。

(4) 第3年次後期終了時において、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より12単位以上、自然科学より4単位以上、必修の外国語科目6単位、選択必修の外国語科目より2単位以上、必修の保健体育科目2単位、計26単位以上、必修の専門基礎科目29単位、必修の専門教育科目61単位、合計116単位以上を修得していなければ第4年次に進級することができない。

第6条の8 薬学部の学生は、第1年次から第5年次までのそれぞれにおいて、必修科目を含んで次の単位を修得していなければ、上位年次に進級することができない。

(1) 第1年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から10単位以上、必修の外国語科目から2単位以上を含め計18単位以上、専門教育科目について、1年次の選択科目のうち、物理分野から2単位以上、化学分野から6単位以上、生物分野から4単位以上、総合分野から1単位以上を含め計

20単位以上、合計38単位以上を修得していなければならない。

- (2) 第2年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目から6単位以上を含め計26単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次の必修科目4単位、2年次の選択科目のうち、物理分野から4単位以上、化学分野から4単位以上、生物分野から4単位以上、衛生分野から2単位以上、薬理分野から2単位以上、薬剤分野から2単位以上を含め計28単位以上、合計52単位以上、総計78単位以上を修得していなければならない。
- (3) 第3年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次科目32単位以上、3年次の必修科目7単位、3年次の選択科目のうち、物理分野から3単位以上、化学分野から1単位以上、生物分野から1単位以上、衛生分野から1単位以上、薬理分野から2単位以上、薬剤分野から4単位以上、実務分野から1単位以上を含め計19単位以上、合計78単位以上、総計106単位以上を修得していなければならない。
- (4) 第4年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次科目32単位以上、3年次科目26単位以上、4年次の必修科目12単位、4年次の選択科目のうち、化学分野から1単位以上、生物分野から1単位以上、薬理分野から1単位以上、薬剤分野から1単位以上、実務分野から1単位以上を含め計9単位以上、合計99単位以上、総計127単位以上を修得していなければならない。
- (5) 第5年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次科目32単位以上、3年次科目26単位以上、4年次科目21単位以上、5年次の必修科目32単位、計131単位以上、合計159単位以上を修得していなければならない。

第7条 同一時間に二つ以上の科目を重複して登録することはできない。

第8条 学生は、学年始めの登録日にその学年において履修しようとする授業科目について、所定の方法で登録手続きをしなければならない。

第9条 登録日以後の登録は、一切認めない。

2 登録の撤回、変更、追加及び削除は、次の各号に掲げる場合（あらかじめ教授会等が定めた授業科目を除く。）に限って認める。

- (1) 前期及び後期開講日から所定の期間内に、その学期において履修するために登録手続きをした授業科目（後期については開講期間が通年の講義科目は除く。）について、2科目かつ8単位以内で登録の撤回をする場合
- (2) 後期開講前の登録日に、学年始めの登録日にその学年の後期において履修するために登録手続きをした授業科目（開講期間が通年の講義科目は除く。）について、登録の変更、追加、削除をする場合

第3章 受 講

第10条 学生は、登録した授業科目でなければ受講することはできない。

第11条 講義は、その開講期間によって、次の5種類とする。

- (1) 通年講義（1年間の継続講義）
- (2) 前期完結講義（前期開講、前期完結の講義）
- (3) 後期完結講義（後期開講、後期完結の講義）
- (4) 集中講義（休暇中の講義）
- (5) 臨時講義

第12条 選択科目は年度により開講しないことがある。開講した講義でも、受講人員が10人に満たない場合は、開講を取りやめることがある。

第13条 各講義は、その内容、教室の都合により、受講人員を制限することがある。

第14条 演習に出席常でない者及び研究報告をおこたる者は、演習及び論文の登録を取り消す。受講人員は20人を原則とする。

附 則

この規程は、令和2年4月1日から施行する。

卒業見込者の定義について（医学部医学科を除く）

薬学部を除く学部の4年次生（5年次以上も含む）及び薬学部の6年次生（7年次以上も含む）になって卒業見込者とみなされる者を次のとおり定義する。よって学科履修規程等を十分理解しておくこと。

“既得単位数と学科履修規程第5条（理学部は第5条と第6条の5、工学部は第5条と第6条の6、薬学部は第5条と第6条の8）”により登録した単位数との和が学科履修規程第2条を満足している者を卒業見込者という。

平成31年度入学生 (19台)

第2条の2 学部留学生は、外国語科目のうち当該学生の母語である科目を履修することはできない。

第3条 各授業科目の単位数は、次の基準による。(学則第32条参照)

- (1) 講義・演習・外国語……15時間から30時間までの範囲で各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (2) 実験・実習・実技……30時間から45時間までの範囲で各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (3) 授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二つ以上の方法の併用により行う場合の単位数は、その組み合わせに応じ、前2号に規定する基準を考慮して各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (4) 卒業論文・卒業演習・卒業計画等については、これらの必要な学修の成果を考慮して単位数を定める。

第4条 各学部各学科において、各年次の学生が履修する授業科目及び単位・時間数は、別表各年次別授業科目表のとおりとする。履修する授業科目の選択にあたっては、授業科目表に指示する履修の順序に従わなければならない。

第5条 人文学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として45単位を超えてはならない。ただし、前期で履修できる単位数は25単位以内、後期で履修できる単位数は25単位以内とする。

2 法学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各40単位、第4年次48単位を超えてはならない。ただし、第2年次に履修する単位数は、前年度までの修得単位数が40単位に不足する場合、その不足単位数について4単位を限度として40単位を超えることができ、第3年次に履修する単位数は、前年度までの修得単位数が80単位に不足する場合、その不足単位数について8単位を限度として40単位を超えることができる。休学等により当該年度始めにおいて在学期間が2年以下の場合、前年度までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が120単位を超えてはならない。

3 経済学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各42単位、第4年次46単位を超えてはならない。

4 商学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。

- (1) 商学部の学生(会計専門職プログラムの学生を除く。)は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各42単位、第4年次46単位を超えてはならない。
- (2) 商学部の会計専門職プログラム(以下この号において「プログラム」という。)の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各48単位、第4年次46単位を超えてはならない。また、第3年次については、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が126単位を超えてはならない。ただし、第1年次にプログラムの学生でなくなった者が第2年次に履修する単位数は、第1年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が84単位を超えてはならず、第2年次にプログラムの学生でなくなった者が第3年次に履修する単位数は、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が126単位を超えてはならない。

5 商学部第二部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。

- (1) 商学部第二部の学生(会計専門職プログラムの学生を除く。)は、原則として41単位を超えてはならない。ただし、前年度における修得単位数が41単位に不足するときは、これに加えてその不足単位数に相当する単位を8単位を限度に履修することができる。
- (2) 商学部第二部の会計専門職プログラム(以下この号において「プログラム」という。)の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次、第4年次各48単位を超えてはならない。また、第3年次については、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が123単位を超えてはならない。ただし、第1年次にプログラムの学生でなくなった者が第2年次に履修する単位数は、第1年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が82単位を超えてはならず、第2年次にプログラムの学生でなくなった者が第3年次に履修する単位数は、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が123単位を超えてはならない。

- 6 理学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。
- (1) 応用数学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各46単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の5第1項第1号又は第6条の5第2項第1号に該当する者は、46単位まで履修することができる。
 - (2) 物理科学科及び化学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各48単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の5第1項第2号・3号又は第6条の5第2項第2号・3号に該当する者は、48単位まで履修することができる。
 - (3) 地球圏科学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各49単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の5第1項第4号又は第6条の5第2項第4号に該当する者は、49単位まで履修することができる。
- 7 工学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として49単位を超えてはならない。
- 8 医学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。
- (1) 医学科の学生は原則として、第1学年において61単位を超えてはならない。ただし、原級に留まった場合において共通教育科目の修得単位があるときは、61単位からこれを減じた単位を上限とする。
 - (2) 看護学科の学生は原則として、第1年次、第2年次各48単位、第3年次37単位、第4年次30単位を超えてはならない。
- 9 薬学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次49単位、第2年次49単位、第3年次40単位、第4年次36単位、第5年次34単位、第6年次37単位を超えてはならない。
- 10 スポーツ科学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として46単位を超えてはならない。
- 11 外国語科目の再履修は、下位年次から順次登録しなければならない。

第5条の2 医学部医学科の学生が原級に留まった場合は、再度その学年の専門教育科目の全科目を受講し、受験しなければならない。その学年における専門教育科目の既得の全科目は、すべてこれを無効とする。

第5条の3 薬学部の学生が進級できなかった場合は、当該年次から進級の条件に必要な科目を履修しなければならない。この場合、第5条第9項の規定にかかわらず、教授会の承認を経て進級の条件に必要な科目の単位の他に、上位年次実習科目を除き10単位まで登録を認めることがある。

2 薬学部の学生は、原則として下位年次の専門教育科目の登録は認めない。

第6条 人文学部のドイツ語学科及びフランス語学科の学生は、次の各号に定める条件を満たしていなければ、当該各号に定める授業科目の登録をすることができない。

- (1) ドイツ語学科の学生は、2年以上在学し、ドイツ語 I A 及びドイツ語 I B の計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。
- (2) フランス語学科の学生は、2年以上在学し、フランス語 I A 及びフランス語 I B の計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。
- (3) ドイツ語学科及びフランス語学科の学生は、原則として、1年以上在学し、前年度の専門教育科目のGPA評価が3.0以上でなければ、他コースの授業科目の登録をすることができない。

2 人文学部の英語学科、ドイツ語学科及びフランス語学科の学生は、語学力強化プログラムを履修することができる。

3 語学力強化プログラムの修了の認定を希望する学生は、第2条第1項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。語学力強化プログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の2 法学部の法律学科の学生は法律特修プログラム、経営法学科の学生は企業法務特修プログラムを各々履修することができる。

2 前項に定める法律特修プログラム及び企業法務特修プログラムの修了の認定を希望する学生は、第2条第2項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。

3 第1項に定める法律特修プログラム又は企業法務特修プログラムについて必要な事項は、別に定める。
第6条の3 経済学部産業経済学科の学生は、起業家育成プログラム及び地域イノベーションプログラムを履修することができる。

2 起業家育成プログラムの修了の認定を希望する学生は、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。起業家育成プログラムについて必要な事項は、別に定める。

3 地域イノベーションプログラムの履修を希望する学生は、第2条第3項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。地域イノベーションプログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の4 商学部及び商学部第二部の会計専門職プログラム（以下この項において「プログラム」という。）を履修する学生は、第2条第4項又は第5項に規定する単位数を修得するとともに、所定の科目を履修しなければならない。プログラムについて必要な事項は、別に定める。

2 商学部のクリエイティブ・マネジメントプログラム（以下この項において「プログラム」という。）を履修する学生は、第2条第4項に規定する単位数を修得するとともに、所定の科目を履修しなければならない。プログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の5 理学部の学生は、2年以上在学し、次の単位を修得していなければ、第3年次開講科目の登録をすることができない。

(1) 応用数学科の学生は、共通教育科目、専門教育科目及び関連教育科目について60単位以上。ただし、専門教育科目については、第1年次開講の必修科目13単位以上及び第2年次開講科目8単位以上を含む24単位以上を修得していること。

(2) 物理科学科において、物理科学コースの学生は共通教育科目、専門教育科目及び関連教育科目について64単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。

(3) 化学科の学生は、共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。ただし、化学コースの学生は専門教育科目については、第2年次までの選択必修実験科目10単位以上を含む。

(4) 地球圏科学科の学生は、共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。ただし、専門教育科目については、第2年次までの必修科目8単位を含む。

2 理学部の学生は、3年以上在学し、次の各号の単位を修得していなければ、当該各号に定める第4年次開講科目の登録をすることができない。

(1) 応用数学科において、応用数学コースの学生は、専門教育科目の第3年次までの必修科目27単位を含む92単位以上、社会数理・情報インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の第3年次までの必修科目29単位を含む92単位以上を修得していなければ、第4年次開講の全科目の登録をすることができない。

(2) 物理科学科において、物理科学コースの学生は、専門教育科目の必修実験科目10単位及び物理学基礎ゼミナール、物理科学研究Ⅰ、物理科学研究Ⅱの各2単位並びに共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の必修実験科目22単位及び共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講の卒業論文の登録をすることができない。

(3) 化学科において、化学コースの学生は、専門教育科目の第3年次までの選択必修実験科目から12単位以上及び系別の必修科目のうち実験科目4単位並びに共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の必修実験科目22単位及び共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講の卒業論文の登録をすることができない。

(4) 地球圏科学科の学生は、専門教育科目の選択必修科目（A・B・C群のうちのいずれかの科目群の全科目）8単位及び共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講の卒業論文の登録をすることができない。

第6条の6 工学部の学生は、2年以上在学し、60単位以上を修得していなければ、第3年次開講科目の登録をすることはできない。

VI. 諸 規 程

2 工学部の学生は、3年以上在学し、第1・2年次必修の第1外国語科目6単位、選択必修の第2外国語科目4単位、学科別に指定された専門教育科目の単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講科目の登録をすることはできない。

3 第1項の60単位・第2項の100単位に算入する総合教養科目、第1外国語科目、第2外国語科目、工学共通科目の単位数は、次のとおりとする。

(1) 総合教養科目は、12単位までとする。

(2) 第1項の60単位に算入するのは、第1外国語科目の必修科目6単位、第2外国語科目の選択必修科目4単位までとする。また、第2項の100単位に算入するのは、第1外国語科目の必修科目8単位、第2外国語科目の選択必修科目4単位までとする。

(3) 工学共通科目は、機械工学科は24単位まで、電気工学科は20単位まで、電子情報工学科は18単位まで、化学システム工学科は20単位まで、社会デザイン工学科、建築学科は18単位までとする。

第6条の7 医学部医学科の学生は、第1学年において共通教育科目については、総合教養科目として人文科学、社会科学及び総合系列科目より6単位以上、自然科学より15単位以上、計21単位以上、外国語科目の第1外国語8単位、第2外国語4単位以上、計12単位以上、保健体育科目の2単位、専門教育科目については18単位、合計53単位以上を修得しなければ、第2学年に進級することができない。ただし、51単位以上修得している学生については、医学部教授会の議を経て第2学年に進級させることがある。この場合、進級後未修得科目の再履修が可能なものに限るものとし、不足単位は第2学年で修得しなければならない。

2 医学部看護学科の学生は、次に掲げる条件を満たしていなければ、上位年次に進級又は3年次後期の実習科目を履修することができない。

(1) 第1年次においては、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より8単位以上、自然科学より2単位以上、必修の外国語科目4単位、必修の保健体育科目2単位、計16単位以上、必修の専門基礎科目18単位、専門教育科目9単位、合計43単位以上を修得していなければ第2年次に進級することができない。

(2) 第2年次においては、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より12単位以上、自然科学より4単位以上、必修の外国語科目6単位、必修の保健体育科目2単位、計24単位以上、必修の専門基礎科目28単位、必修の専門教育科目37単位、合計89単位以上を修得していなければ第3年次に進級することができない。

(3) 第3年次前期終了時において、必修の外国語科目6単位、選択必修の外国語科目より2単位以上、並びに第3年次前期に開講する必修の専門基礎科目1単位、必修の専門教育科目10単位を修得していなければ、第3年次後期に開講する看護学実習科目を履修することができない。この場合、第3年次の学年始めに登録した看護学実習科目の登録を取り消す。

(4) 第3年次後期終了時において、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より12単位以上、自然科学より4単位以上、必修の外国語科目6単位、選択必修の外国語科目より2単位以上、必修の保健体育科目2単位、計26単位以上、必修の専門基礎科目29単位、必修の専門教育科目61単位、合計116単位以上を修得していなければ第4年次に進級することができない。

第6条の8 薬学部の学生は、第1年次から第5年次までのそれぞれにおいて、必修科目を含んで次の単位を修得していなければ、上位年次に進級することができない。

(1) 第1年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から10単位以上、必修の外国語科目から2単位以上を含め計18単位以上、専門教育科目について、1年次の選択科目のうち、物理分野から2単位以上、化学分野から6単位以上、生物分野から4単位以上、総合分野から1単位以上を含め計20単位以上、合計38単位以上を修得していなければならない。

(2) 第2年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目から6単位以上を含め計26単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次の必修科目4単位、2年次の選択科目のうち、物理分野から4単位以上、化学分野から4単位以上、生物分野から4単位以上、衛生分野から2単位以上、薬理分野から2単位以上、薬剤分野から2単位以上を含

め計28単位以上、合計52単位以上、総計78単位以上を修得していなければならない。

- (3) 第3年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次科目32単位以上、3年次の必修科目7単位、3年次の選択科目のうち、物理分野から3単位以上、化学分野から1単位以上、生物分野から1単位以上、衛生分野から1単位以上、薬理分野から2単位以上、薬剤分野から4単位以上、実務分野から1単位以上を含め計19単位以上、合計78単位以上、総計106単位以上を修得していなければならない。
- (4) 第4年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次科目32単位以上、3年次科目26単位以上、4年次の必修科目12単位、4年次の選択科目のうち、化学分野から1単位以上、生物分野から1単位以上、薬理分野から1単位以上、薬剤分野から1単位以上、実務分野から1単位以上を含め計9単位以上、合計99単位以上、総計127単位以上を修得していなければならない。
- (5) 第5年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次科目32単位以上、3年次科目26単位以上、4年次科目21単位以上、5年次の必修科目32単位、計131単位以上、合計159単位以上を修得していなければならない。

第7条 同一時間に二つ以上の科目を重複して登録することはできない。

第8条 学生は、学年始めの登録日にその学年において履修しようとする授業科目について、所定の方法で登録手続きをしなければならない。

第9条 登録日以後の登録は、一切認めない。

2 登録の撤回、変更、追加及び削除は、次の各号に掲げる場合（あらかじめ教授会等が定めた授業科目を除く。）に限って認める。

- (1) 前期及び後期開講日から所定の期間内に、その学期において履修するために登録手続きをした授業科目（後期については開講期間が通年の講義科目は除く。）について、2科目かつ8単位以内で登録の撤回をする場合
- (2) 後期開講前の登録日に、学年始めの登録日にその学年の後期において履修するために登録手続きをした授業科目（開講期間が通年の講義科目は除く。）について、登録の変更、追加、削除をする場合

第3章 受 講

第10条 学生は、登録した授業科目でなければ受講することはできない。

第11条 講義は、その開講期間によって、次の5種類とする。

- (1) 通年講義（1年間の継続講義）
- (2) 前期完結講義（前期開講、前期完結の講義）
- (3) 後期完結講義（後期開講、後期完結の講義）
- (4) 集中講義（休暇中の講義）
- (5) 臨時講義

第12条 選択科目は年度により開講しないことがある。開講した講義でも、受講人員が10人に満たない場合は、開講を取りやめることがある。

第13条 各講義は、その内容、教室の都合により、受講人員を制限することがある。

第14条 演習に出席常でない者及び研究報告をおこたる者は、演習及び論文の登録を取り消す。受講人員は20人を原則とする。

附 則

この規程は、平成31年4月1日から施行する。

卒業見込者の定義について（医学部医学科を除く）

薬学部を除く学部の4年次生（5年次以上も含む）及び薬学部の6年次生（7年次以上も含む）になって卒業見込者とみなされる者を次のとおり定義する。よって学科履修規程等を十分理解しておくこと。

“既得単位数と学科履修規程第5条（理学部は第5条と第6条の5、工学部は第5条と第6条の6、薬学部は第5条と第6条の8）”により登録した単位数との和が学科履修規程第2条を満足している者を卒業見込者という。

平成30年度入学生 (18台)

第2条の2 学部留学生は、外国語科目のうち当該学生の母語である科目を履修することはできない。

第3条 各授業科目の単位数は、次の基準による。(学則第32条参照)

- (1) 講義・演習・外国語……15時間から30時間までの範囲で各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (2) 実験・実習・実技……30時間から45時間までの範囲で各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (3) 授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二つ以上の方法の併用により行う場合の単位数は、その組み合わせに応じ、前2号に規定する基準を考慮して各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (4) 卒業論文・卒業演習・卒業計画等については、これらの必要な学修の成果を考慮して単位数を定める。

第4条 各学部各学科において、各年次の学生が履修する授業科目及び単位・時間数は、別表各年次別授業科目表のとおりとする。履修する授業科目の選択にあたっては、授業科目表に指示する履修の順序に従わなければならない。

第5条 人文学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として45単位を超えてはならない。ただし、前期で履修できる単位数は25単位以内、後期で履修できる単位数は25単位以内とする。

2 法学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各40単位、第4年次48単位を超えてはならない。ただし、第2年次に履修する単位数は、前年度までの修得単位数が40単位に不足する場合、その不足単位数について4単位を限度として40単位を超えることができ、第3年次に履修する単位数は、前年度までの修得単位数が80単位に不足する場合、その不足単位数について8単位を限度として40単位を超えることができる。休学等により当該年度始めにおいて在学期間が2年以下の場合、前年度までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が120単位を超えてはならない。

3 経済学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各42単位、第4年次46単位を超えてはならない。

4 商学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。

- (1) 商学部の学生(会計専門職プログラムの学生を除く。)は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各42単位、第4年次46単位を超えてはならない。
- (2) 商学部の会計専門職プログラム(以下この号において「プログラム」という。)の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各48単位、第4年次46単位を超えてはならない。また、第3年次については、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が126単位を超えてはならない。ただし、第1年次にプログラムの学生でなくなった者が第2年次に履修する単位数は、第1年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が84単位を超えてはならず、第2年次にプログラムの学生でなくなった者が第3年次に履修する単位数は、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が126単位を超えてはならない。

5 商学部第二部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。

- (1) 商学部第二部の学生(会計専門職プログラムの学生を除く。)は、原則として41単位を超えてはならない。ただし、前年度における修得単位数が41単位に不足するときは、これに加えてその不足単位数に相当する単位を8単位を限度に履修することができる。
- (2) 商学部第二部の会計専門職プログラム(以下この号において「プログラム」という。)の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次、第4年次各48単位を超えてはならない。また、第3年次については、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が123単位を超えてはならない。ただし、第1年次にプログラムの学生でなくなった者が第2年次に履修する単位数は、第1年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が82単位を超えてはならず、第2年次にプログラムの学生でなくなった者が第3年次に履修する単位数は、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が123単位を超えてはならない。

- 6 理学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。
- (1) 応用数学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各46単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の5第1項第1号又は第6条の5第2項第1号に該当する者は、46単位まで履修することができる。
 - (2) 物理科学科及び化学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各48単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の5第1項第2号・3号又は第6条の5第2項第2号・3号に該当する者は、48単位まで履修することができる。
 - (3) 地球圏科学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各49単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の5第1項第4号又は第6条の5第2項第4号に該当する者は、49単位まで履修することができる。
- 7 工学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として49単位を超えてはならない。
- 8 医学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。
- (1) 医学科の学生は原則として、第1学年において61単位を超えてはならない。ただし、原級に留まった場合において共通教育科目の修得単位があるときは、61単位からこれを減じた単位を上限とする。
 - (2) 看護学科の学生は原則として、第1年次、第2年次各48単位、第3年次37単位、第4年次30単位を超えてはならない。
- 9 薬学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次49単位、第2年次49単位、第3年次40単位、第4年次36単位、第5年次34単位、第6年次37単位を超えてはならない。
- 10 スポーツ科学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として46単位を超えてはならない。
- 11 外国語科目の再履修は、下位年次から順次登録しなければならない。

第5条の2 医学部医学科の学生が原級に留まった場合は、再度その学年の専門教育科目の全科目を受講し、受験しなければならない。その学年における専門教育科目の既得の全科目は、すべてこれを無効とする。

第5条の3 薬学部の学生が進級できなかった場合は、当該年次から進級の条件に必要な科目を履修しなければならない。この場合、第5条第9項の規定にかかわらず、教授会の承認を経て進級の条件に必要な科目の単位の他に、上位年次実習科目を除き10単位まで登録を認めることがある。

2 薬学部の学生は、原則として下位年次の専門教育科目の登録は認めない。

第6条 人文学部のドイツ語学科及びフランス語学科の学生は、次の各号に定める条件を満たしていなければ、当該各号に定める授業科目の登録をすることができない。

- (1) ドイツ語学科の学生は、2年以上在学し、ドイツ語 I A及びドイツ語 I Bの計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。
- (2) フランス語学科の学生は、2年以上在学し、フランス語 I A及びフランス語 I Bの計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。
- (3) ドイツ語学科及びフランス語学科の学生は、原則として、1年以上在学し、前年度の専門教育科目のGPA評価が3.0以上でなければ、他コースの授業科目の登録をすることができない。

2 人文学部の英語学科、ドイツ語学科及びフランス語学科の学生は、語学力強化プログラムを履修することができる。

3 語学力強化プログラムの修了の認定を希望する学生は、第2条第1項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。語学力強化プログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の2 法学部の法律学科の学生は法律特修プログラム、経営法学科の学生は企業法務特修プログラムを各々履修することができる。

2 前項に定める法律特修プログラム及び企業法務特修プログラムの修了の認定を希望する学生は、第2条第2項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。

3 第1項に定める法律特修プログラム又は企業法務特修プログラムについて必要な事項は、別に定める。
第6条の3 経済学部産業経済学科の学生は、起業家育成プログラム及び地域イノベーションプログラムを履修することができる。

2 起業家育成プログラムの修了の認定を希望する学生は、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。起業家育成プログラムについて必要な事項は、別に定める。

3 地域イノベーションプログラムの履修を希望する学生は、第2条第3項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。地域イノベーションプログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の4 商学部及び商学部第二部の会計専門職プログラム（以下この項において「プログラム」という。）を履修する学生は、第2条第4項又は第5項に規定する単位数を修得するとともに、所定の科目を履修しなければならない。プログラムについて必要な事項は、別に定める。

2 商学部のクリエイティブ・マネジメントプログラム（以下この項において「プログラム」という。）を履修する学生は、第2条第4項に規定する単位数を修得するとともに、所定の科目を履修しなければならない。プログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の5 理学部の学生は、2年以上在学し、次の単位を修得していなければ、第3年次開講科目の登録をすることができない。

(1) 応用数学科の学生は、共通教育科目、専門教育科目及び関連教育科目について60単位以上。ただし、専門教育科目については、第1年次開講の必修科目13単位以上及び第2年次開講科目8単位以上を含む24単位以上を修得していること。

(2) 物理科学科において、物理科学コースの学生は共通教育科目、専門教育科目及び関連教育科目について64単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。

(3) 化学科の学生は、共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。ただし、化学コースの学生は専門教育科目については、第2年次までの選択必修実験科目10単位以上を含む。

(4) 地球圏科学科の学生は、共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。ただし、専門教育科目については、第2年次までの必修科目8単位を含む。

2 理学部の学生は、3年以上在学し、次の各号の単位を修得していなければ、当該各号に定める第4年次開講科目の登録をすることができない。

(1) 応用数学科において、応用数学コースの学生は、専門教育科目の第3年次までの必修科目27単位を含む92単位以上、社会数理・情報インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の第3年次までの必修科目29単位を含む92単位以上を修得していなければ、第4年次開講の全科目の登録をすることができない。

(2) 物理科学科において、物理科学コースの学生は、専門教育科目の必修実験科目10単位及び物理学基礎ゼミナール、物理科学研究Ⅰ、物理科学研究Ⅱの各2単位並びに共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の必修実験科目22単位及び共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講の卒業論文の登録をすることができない。

(3) 化学科において、化学コースの学生は、専門教育科目の第3年次までの選択必修実験科目から12単位以上及び系別の必修科目のうち実験科目4単位並びに共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の必修実験科目22単位及び共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講の卒業論文の登録をすることができない。

(4) 地球圏科学科の学生は、専門教育科目の選択必修科目（A・B・C群のうちのいずれかの科目群の全科目）8単位及び共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講の卒業論文の登録をすることができない。

第6条の6 工学部の学生は、2年以上在学し、60単位以上を修得していなければ、第3年次開講科目の登録をすることはできない。

VI. 諸 規 程

2 工学部の学生は、3年以上在学し、第1・2年次必修の第1外国語科目6単位、選択必修の第2外国語科目4単位、学科別に指定された専門教育科目の単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講科目の登録をすることはできない。

3 第1項の60単位・第2項の100単位に算入する総合教養科目、第1外国語科目、第2外国語科目、工学共通科目の単位数は、次のとおりとする。

(1) 総合教養科目は、12単位までとする。

(2) 第1項の60単位に算入するのは、第1外国語科目の必修科目6単位、第2外国語科目の選択必修科目4単位までとする。また、第2項の100単位に算入するのは、第1外国語科目の必修科目8単位、第2外国語科目の選択必修科目4単位までとする。

(3) 工学共通科目は、機械工学科は24単位まで、電気工学科は20単位まで、電子情報工学科は18単位まで、化学システム工学科は20単位まで、社会デザイン工学科、建築学科は18単位までとする。

第6条の7 医学部医学科の学生は、第1学年において共通教育科目については、総合教養科目として人文科学、社会科学及び総合系列科目より6単位以上、自然科学より15単位以上、計21単位以上、外国語科目の第1外国語8単位、第2外国語4単位以上、計12単位以上、保健体育科目の2単位、専門教育科目については18単位、合計53単位以上を修得しなければ、第2学年に進級することができない。ただし、51単位以上修得している学生については、医学部教授会の議を経て第2学年に進級させることがある。この場合、進級後未修得科目の再履修が可能なものに限るものとし、不足単位は第2学年で修得しなければならない。

2 医学部看護学科の学生は、次に掲げる条件を満たしていなければ、上位年次に進級又は3年次後期の実習科目を履修することができない。

(1) 第1年次においては、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より8単位以上、自然科学より2単位以上、必修の外国語科目4単位、必修の保健体育科目2単位、計16単位以上、必修の専門基礎科目18単位、専門教育科目9単位、合計43単位以上を修得していなければ第2年次に進級することができない。

(2) 第2年次においては、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より12単位以上、自然科学より4単位以上、必修の外国語科目6単位、必修の保健体育科目2単位、計24単位以上、必修の専門基礎科目28単位、必修の専門教育科目37単位、合計89単位以上を修得していなければ第3年次に進級することができない。

(3) 第3年次前期終了時において、必修の外国語科目6単位、選択必修の外国語科目より2単位以上、並びに第3年次前期に開講する必修の専門基礎科目1単位、必修の専門教育科目10単位を修得していなければ、第3年次後期に開講する看護学実習科目を履修することができない。この場合、第3年次の学年始めに登録した看護学実習科目の登録を取り消す。

(4) 第3年次後期終了時において、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より12単位以上、自然科学より4単位以上、必修の外国語科目6単位、選択必修の外国語科目より2単位以上、必修の保健体育科目2単位、計26単位以上、必修の専門基礎科目29単位、必修の専門教育科目61単位、合計116単位以上を修得していなければ第4年次に進級することができない。

第6条の8 薬学部の学生は、第1年次から第5年次までのそれぞれにおいて、必修科目を含んで次の単位を修得していなければ、上位年次に進級することができない。

(1) 第1年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から10単位以上、必修の外国語科目から2単位以上を含め計18単位以上、専門教育科目について、1年次の選択科目のうち、物理分野から2単位以上、化学分野から6単位以上、生物分野から4単位以上、総合分野から1単位以上を含め計20単位以上、合計38単位以上を修得していなければならない。ただし、学則第23条第2項第1号の規定に該当し編入学する者（以下「学士入学者」という。）は、共通教育科目については、計18単位以上の修得をもって足りる。

(2) 第2年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目から6単位以上を含め計26単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次の必修科

目4単位、2年次の選択科目のうち、物理分野から4単位以上、化学分野から4単位以上、生物分野から4単位以上、衛生分野から2単位以上、薬理分野から2単位以上、薬剤分野から2単位以上を含め計28単位以上、合計52単位以上、総計78単位以上を修得していなければならない。ただし、学士入学者は、共通教育科目については、計26単位以上の修得をもって足りる。

- (3) 第3年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次科目32単位以上、3年次の必修科目7単位、3年次の選択科目のうち、物理分野から3単位以上、化学分野から1単位以上、生物分野から1単位以上、衛生分野から1単位以上、薬理分野から2単位以上、薬剤分野から4単位以上、実務分野から1単位以上を含め計19単位以上、合計78単位以上、総計106単位以上を修得していなければならない。ただし、学士入学者は、共通教育科目については、計28単位以上の修得をもって足りる。
- (4) 第4年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次科目32単位以上、3年次科目26単位以上、4年次の必修科目12単位、4年次の選択科目のうち、化学分野から1単位以上、生物分野から1単位以上、薬理分野から1単位以上、薬剤分野から1単位以上、実務分野から1単位以上を含め計9単位以上、合計99単位以上、総計127単位以上を修得していなければならない。ただし、学士入学者は、共通教育科目については、計28単位以上の修得をもって足りる。
- (5) 第5年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次科目32単位以上、3年次科目26単位以上、4年次科目21単位以上、5年次の必修科目32単位、計131単位以上、合計159単位以上を修得していなければならない。ただし、学士入学者は、共通教育科目については、計28単位以上の修得をもって足りる。

第7条 同一時間に二つ以上の科目を重複して登録することはできない。

第8条 学生は、学年始めの登録日にその学年において履修しようとする授業科目について、所定の方法で登録手続きをしなければならない。

第9条 登録日以後の登録は、一切認めない。

2 登録の撤回、変更、追加及び削除は、次の各号に掲げる場合（あらかじめ教授会等が定めた授業科目を除く。）に限って認める。

- (1) 前期及び後期開講日から所定の期間内に、その学期において履修するために登録手続きをした授業科目（後期については開講期間が通年の講義科目は除く。）について、2科目かつ8単位以内で登録の撤回をする場合
- (2) 後期開講前の登録日に、学年始めの登録日にその学年の後期において履修するために登録手続きをした授業科目（開講期間が通年の講義科目は除く。）について、登録の変更、追加、削除をする場合

第3章 受 講

第10条 学生は、登録した授業科目でなければ受講することはできない。

第11条 講義は、その開講期間によって、次の5種類とする。

- (1) 通年講義（1年間の継続講義）
- (2) 前期完結講義（前期開講、前期完結の講義）
- (3) 後期完結講義（後期開講、後期完結の講義）
- (4) 集中講義（休暇中の講義）
- (5) 臨時講義

第12条 選択科目は年度により開講しないことがある。開講した講義でも、受講人員が10人に満たない場合は、開講を取りやめることがある。

第13条 各講義は、その内容、教室の都合により、受講人員を制限することがある。

第14条 演習に出席常でない者及び研究報告をおこたる者は、演習及び論文の登録を取り消す。受講人員

は20人を原則とする。

附 則

この規程は、平成30年4月1日から施行する。

卒業見込者の定義について（医学部医学科を除く）

薬学部を除く学部の4年次生（5年次以上も含む）及び薬学部の6年次生（7年次以上も含む）になって卒業見込者とみなされる者を次のとおり定義する。よって学科履修規程等を十分理解しておくこと。

“既得単位数と学科履修規程第5条（理学部は第5条と第6条の5、工学部は第5条と第6条の6、薬学部は第5条と第6条の8）”により登録した単位数との和が学科履修規程第2条を満足している者を卒業見込者という。

平成29年度入学生 (17台)

第2条の2 学部留学生は、外国語科目のうち当該学生の母語である科目を履修することはできない。

第3条 各授業科目の単位数は、次の基準による。(学則第32条参照)

- (1) 講義・演習・外国語……15時間から30時間までの範囲で各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (2) 実験・実習・実技……30時間から45時間までの範囲で各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (3) 授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二つ以上の方法の併用により行う場合の単位数は、その組み合わせに応じ、前2号に規定する基準を考慮して各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (4) 卒業論文・卒業演習・卒業計画等については、これらの必要な学修の成果を考慮して単位数を定める。

第4条 各学部各学科において、各年次の学生が履修する授業科目及び単位・時間数は、別表各年次別授業科目表のとおりとする。履修する授業科目の選択にあたっては、授業科目表に指示する履修の順序に従わなければならない。

第5条 人文学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として45単位を超えてはならない。ただし、前期で履修できる単位数は25単位以内、後期で履修できる単位数は25単位以内とする。

2 法学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各40単位、第4年次48単位を超えてはならない。ただし、第2年次に履修する単位数は、前年度までの修得単位数が40単位に不足する場合、その不足単位数について4単位を限度として40単位を超えることができ、第3年次に履修する単位数は、前年度までの修得単位数が80単位に不足する場合、その不足単位数について8単位を限度として40単位を超えることができる。休学等により当該年度始めにおいて在学期間が2年以下の場合、前年度までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が120単位を超えてはならない。

3 経済学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各42単位、第4年次46単位を超えてはならない。

4 商学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。

- (1) 商学部の学生(会計専門職プログラムの学生を除く。)は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各42単位、第4年次46単位を超えてはならない。
- (2) 商学部の会計専門職プログラム(以下この号において「プログラム」という。)の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各48単位、第4年次46単位を超えてはならない。また、第3年次については、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が126単位を超えてはならない。ただし、第1年次にプログラムの学生でなくなった者が第2年次に履修する単位数は、第1年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が84単位を超えてはならず、第2年次にプログラムの学生でなくなった者が第3年次に履修する単位数は、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が126単位を超えてはならない。

5 商学部第二部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。

- (1) 商学部第二部の学生(会計専門職プログラムの学生を除く。)は、原則として41単位を超えてはならない。ただし、前年度における修得単位数が41単位に不足するときは、これに加えてその不足単位数に相当する単位を8単位を限度に履修することができる。
- (2) 商学部第二部の会計専門職プログラム(以下この号において「プログラム」という。)の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次、第4年次各48単位を超えてはならない。また、第3年次については、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が123単位を超えてはならない。ただし、第1年次にプログラムの学生でなくなった者が第2年次に履修する単位数は、第1年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が82単位を超えてはならず、第2年次にプログラムの学生でなくなった者が第3年次に履修する単位数は、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が123単位を超えてはならない。

- 6 理学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。
- (1) 応用数学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各46単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の5第1項第1号又は第6条の5第2項第1号に該当する者は、46単位まで履修することができる。
 - (2) 物理科学科及び化学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各48単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の5第1項第2号・3号又は第6条の5第2項第2号・3号に該当する者は、48単位まで履修することができる。
 - (3) 地球圏科学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各49単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の5第1項第4号又は第6条の5第2項第4号に該当する者は、49単位まで履修することができる。
- 7 工学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として49単位を超えてはならない。
- 8 医学部看護学科の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次、第2年次各48単位、第3年次37単位、第4年次30単位を超えてはならない。
- 9 薬学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次49単位、第2年次49単位、第3年次40単位、第4年次36単位、第5年次34単位、第6年次37単位を超えてはならない。
- 10 スポーツ科学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として46単位を超えてはならない。
- 11 外国語科目の再履修は、下位年次から順次登録しなければならない。

第5条の2 医学部医学科の学生が原級に留まった場合は、再度その学年の専門教育科目の全科目を受講し、受験しなければならない。その学年における専門教育科目の既得の全科目は、すべてこれを無効とする。

第5条の3 薬学部の学生が進級できなかった場合は、当該年次から進級の条件に必要な科目を履修しなければならない。この場合、第5条第9項の規定にかかわらず、教授会の承認を経て進級の条件に必要な科目の単位の他に、上位年次実習科目を除き10単位まで登録を認めることがある。

2 薬学部の学生は、原則として下位年次の専門教育科目の登録は認めない。

第6条 人文学部のドイツ語学科及びフランス語学科の学生は、次の各号に定める条件を満たしていなければ、当該各号に定める授業科目の登録をすることができない。

- (1) ドイツ語学科の学生は、2年以上在学し、ドイツ語 I A及びドイツ語 I Bの計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。
- (2) フランス語学科の学生は、2年以上在学し、フランス語 I A及びフランス語 I Bの計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。
- (3) ドイツ語学科及びフランス語学科の学生は、原則として、1年以上在学し、前年度の専門教育科目のGPA評価が3.0以上でなければ、他コースの授業科目の登録をすることができない。

2 人文学部の英語学科、ドイツ語学科及びフランス語学科の学生は、語学力強化プログラムを履修することができる。

3 語学力強化プログラムの修了の認定を希望する学生は、第2条第1項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。語学力強化プログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の2 法学部の法律学科の学生は法律特修プログラム、経営法学科の学生は企業法務特修プログラムを各々履修することができる。

2 前項に定める法律特修プログラム及び企業法務特修プログラムの修了の認定を希望する学生は、第2条第2項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。

3 第1項に定める法律特修プログラム又は企業法務特修プログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の3 経済学部産業経済学科の学生は、起業家育成プログラム及び地域イノベーションプログラムを履修することができる。

- 2 起業家育成プログラムの修了の認定を希望する学生は、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。起業家育成プログラムについて必要な事項は、別に定める。
- 3 地域イノベーションプログラムの履修を希望する学生は、第2条第3項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。地域イノベーションプログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の4 商学部及び商学部第二部の会計専門職プログラム（以下この条において「プログラム」という。）を履修する学生は、第2条第4項又は第5項に規定する単位数を修得するとともに、所定の科目を履修しなければならない。プログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の5 理学部の学生は、2年以上在学し、次の単位を修得していなければ、第3年次開講科目の登録をすることができない。

- (1) 応用数学科の学生は、共通教育科目、専門教育科目及び関連教育科目について60単位以上。ただし、専門教育科目については、第1年次開講の必修科目11単位以上及び第2年次開講科目8単位以上を含む24単位以上を修得していること。
- (2) 物理数学科において、物理科学コースの学生は共通教育科目、専門教育科目及び関連教育科目について64単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。
- (3) 化学科の学生は、共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。ただし、化学コースの学生は専門教育科目については、第2年次までの選択必修実験科目10単位以上を含む。
- (4) 地球圏科学科の学生は、共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。ただし、専門教育科目については、第2年次までの必修科目8単位を含む。

2 理学部の学生は、3年以上在学し、次の各号の単位を修得していなければ、当該各号に定める第4年次開講科目の登録をすることができない。

- (1) 応用数学科において、応用数学コースの学生は、専門教育科目の第3年次までの必修科目25単位を含む92単位以上、社会数理・情報インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の第3年次までの必修科目27単位を含む92単位以上を修得していなければ、第4年次開講の全科目の登録をすることができない。
- (2) 物理数学科において、物理科学コースの学生は、専門教育科目の必修実験科目10単位及び物理学基礎ゼミナール、物理科学研究Ⅰ、物理科学研究Ⅱの各2単位並びに共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の必修実験科目22単位及び共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講の卒業論文の登録をすることができない。
- (3) 化学科において、化学コースの学生は、専門教育科目の第3年次までの選択必修実験科目から12単位以上及び系別の必修科目のうち実験科目4単位並びに共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の必修実験科目22単位及び共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講の卒業論文の登録をすることができない。
- (4) 地球圏科学科の学生は、専門教育科目の選択必修科目（A・B・C群のうちのいずれかの科目群の全科目）8単位及び共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講の卒業論文の登録をすることができない。

第6条の6 工学部の学生は、2年以上在学し、60単位以上を修得していなければ、第3年次開講科目の登録をすることはできない。

2 工学部の学生は、3年以上在学し、第1・2年次必修の第1外国語科目6単位、選択必修の第2外国語科目4単位、学科別に指定された専門教育科目の単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講科目の登録をすることはできない。

3 第1項の60単位・第2項の100単位に算入する総合教養科目、第1外国語科目、第2外国語科目、工学共通科目の単位数は、次のとおりとする。

- (1) 総合教養科目は、12単位までとする。

- (2) 第1項の60単位に算入するのは、第1外国語科目の必修科目6単位、第2外国語科目の選択必修科目4単位までとする。また、第2項の100単位に算入するのは、第1外国語科目の必修科目8単位、第2外国語科目の選択必修科目4単位までとする。
- (3) 工学共通科目は、機械工学科は24単位まで、電気工学科は20単位まで、電子情報工学科は18単位まで、化学システム工学科は20単位まで、社会デザイン工学科、建築学科は18単位までとする。

第6条の7 医学部医学科の学生は、第1学年において共通教育科目については、総合教養科目として人文科学、社会科学及び総合系列科目より6単位以上、自然科学より15単位以上、計21単位以上、外国語科目の第1外国語8単位、第2外国語4単位以上、計12単位以上、保健体育科目の2単位、専門教育科目については18単位、合計53単位以上を修得しなければ、第2学年に進級することができない。ただし、51単位以上修得している学生については、医学部教授会の議を経て第2学年に進級させることがある。この場合、進級後未修得科目の再履修が可能なものに限るものとし、不足単位は第2学年で修得しなければならない。

2 医学部看護学科の学生は、次に掲げる条件を満たしていなければ、上位年次に進級又は3年次後期の実習科目を履修することができない。

- (1) 第1年次においては、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より8単位以上、自然科学より2単位以上、必修の外国語科目4単位、必修の保健体育科目2単位、計16単位以上、必修の専門基礎科目18単位、専門教育科目9単位、合計43単位以上を修得していなければ第2年次に進級することができない。
- (2) 第2年次においては、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より12単位以上、自然科学より4単位以上、必修の外国語科目6単位、必修の保健体育科目2単位、計24単位以上、必修の専門基礎科目28単位、必修の専門教育科目37単位、合計89単位以上を修得していなければ第3年次に進級することができない。
- (3) 第3年次前期終了時において、必修の外国語科目6単位、選択必修の外国語科目より2単位以上、並びに第3年次前期に開講する必修の専門基礎科目1単位、必修の専門教育科目10単位を修得していなければ、第3年次後期に開講する看護学実習科目を履修することができない。この場合、第3年次の学年始めに登録した看護学実習科目の登録を取り消す。
- (4) 第3年次後期終了時において、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より12単位以上、自然科学より4単位以上、必修の外国語科目6単位、選択必修の外国語科目より2単位以上、必修の保健体育科目2単位、計26単位以上、必修の専門基礎科目29単位、必修の専門教育科目61単位、合計116単位以上を修得していなければ第4年次に進級することができない。

第6条の8 薬学部の学生は、第1年次から第5年次までのそれぞれにおいて、必修科目を含んで次の単位を修得していなければ、上位年次に進級することができない。

- (1) 第1年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から10単位以上、必修の外国語科目から2単位以上を含め計18単位以上、専門教育科目について、1年次の選択科目のうち、物理分野から2単位以上、化学分野から6単位以上、生物分野から4単位以上、総合分野から1単位以上を含め計20単位以上、合計38単位以上を修得していなければならない。ただし、学則第23条第2項第1号の規定に該当し編入学する者（以下「学士入学者」という。）は、共通教育科目については、計18単位以上の修得をもって足りる。
- (2) 第2年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目から6単位以上を含め計26単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次の必修科目4単位、2年次の選択科目のうち、物理分野から4単位以上、化学分野から4単位以上、生物分野から4単位以上、衛生分野から2単位以上、薬理分野から2単位以上、薬剤分野から2単位以上を含め計28単位以上、合計52単位以上、総計78単位以上を修得していなければならない。ただし、学士入学者は、共通教育科目については、計26単位以上の修得をもって足りる。
- (3) 第3年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次科目32単位以上、

3年次の必修科目7単位、3年次の選択科目のうち、物理分野から3単位以上、化学分野から1単位以上、生物分野から1単位以上、衛生分野から1単位以上、薬理分野から2単位以上、薬剤分野から4単位以上、実務分野から1単位以上を含め計19単位以上、合計78単位以上、総計106単位以上を修得していなければならない。ただし、学士入学者は、共通教育科目については、計28単位以上の修得をもって足りる。

(4) 第4年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次科目32単位以上、3年次科目26単位以上、4年次の必修科目12単位、4年次の選択科目のうち、化学分野から1単位以上、生物分野から1単位以上、薬理分野から1単位以上、薬剤分野から1単位以上、実務分野から1単位以上を含め計9単位以上、合計99単位以上、総計127単位以上を修得していなければならない。ただし、学士入学者は、共通教育科目については、計28単位以上の修得をもって足りる。

(5) 第5年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次科目32単位以上、3年次科目26単位以上、4年次科目21単位以上、5年次の必修科目32単位、計131単位以上、合計159単位以上を修得していなければならない。ただし、学士入学者は、共通教育科目については、計28単位以上の修得をもって足りる。

第7条 同一時間に二つ以上の科目を重複して登録することはできない。

第8条 学生は、学年始めの登録日にその学年において履修しようとする授業科目について、所定の方法で登録手続きをしなければならない。

第9条 登録日以後の登録は、一切認めない。

2 登録の撤回、変更、追加及び削除は、次の各号に掲げる場合（あらかじめ教授会等が定めた授業科目を除く。）に限って認める。

(1) 前期及び後期開講日から所定の期間内に、その学期において履修するために登録手続きをした授業科目（後期については開講期間が通年の講義科目は除く。）について、2科目かつ8単位以内で登録の撤回をする場合

(2) 後期開講前の登録日に、学年始めの登録日にその学年の後期において履修するために登録手続きをした授業科目（開講期間が通年の講義科目は除く。）について、登録の変更、追加、削除をする場合

第3章 受 講

第10条 学生は、登録した授業科目でなければ受講することはできない。

第11条 講義は、その開講期間によって、次の5種類とする。

- (1) 通年講義（1年間の継続講義）
- (2) 前期完結講義（前期開講、前期完結の講義）
- (3) 後期完結講義（後期開講、後期完結の講義）
- (4) 集中講義（休暇中の講義）
- (5) 臨時講義

第12条 選択科目は年度により開講しないことがある。開講した講義でも、受講人員が10人に満たない場合は、開講を取りやめることがある。

第13条 各講義は、その内容、教室の都合により、受講人員を制限することがある。

第14条 演習に出席常でない者及び研究報告をおこたる者は、演習及び論文の登録を取り消す。受講人員は20人を原則とする。

附 則

この規程は、平成29年4月1日から施行する。

卒業見込者の定義について（医学部医学科を除く）

薬学部を除く学部の4年次生（5年次以上も含む）及び薬学部の6年次生（7年次以上も含む）になって卒業見込者とみなされる者を次のとおり定義する。よって学科履修規程等を十分理解しておくこと。

“既得単位数と学科履修規程第5条（理学部は第5条と第6条の5、工学部は第5条と第6条の6、薬学部は第5条と第6条の8）”により登録した単位数との和が学科履修規程第2条を満足している者を卒業見込者という。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

令和6年度入学生 (24台)

工学部 機械工学科

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次								
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
共通教育科目	総合教養科目	人文科学	哲学A 2 倫理A 2 西史A 2 ア史A 2 法文A 2 政治学A 2 商学A 2 教心学A 2	2	哲学B 2 倫理B 2 西史B 2 ア史B 2 法文B 2 政治学B 2 商学B 2 教心学B 2	2	論理学A 2 宗教学A 2 東洋学A 2 日本文学A 2 西文教育史A 2 日本教育史A 2 日経社文A 2 文化人類学A 2	2	論理学B 2 宗教学B 2 東洋学B 2 日本文学B 2 西文教育史B 2 日本教育史B 2 日経社文B 2 文化人類学B 2	2
		社会科学	法政学B 2 治商学B 2 心育学B 2	2	法学A 2 経社学A 2 教育論B 2	2	憲法B 2 社会学A 2 社会心理学A 2	2	政治学A 2 商学A 2 教育論A 2	2
		自然科学	地球科学入門A 2 自然科学入門A 2 福岡大学で考える現代社会 2	2	新しい地球観測と人間 2	2	ミクロの生物科学 2 自然の地理学 2	2	マクロの生物科学 2	2
		総合系科目 学修基盤科目	福岡大生のためのキャリアデザイン データサイエンス・AI入門 2	2	アカデミックスキルズゼミⅠ 2	2	アカデミックスキルズゼミⅡ 2	2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか 2	2
	外国語科目	第1	※フレッシュマン・イングリッシュⅠ	1	※インターメディアエト・イングリッシュⅠ	1	※インターメディアエト・イングリッシュⅢ	1		
			※フレッシュマン・イングリッシュⅡ	1	※インターメディアエト・イングリッシュⅡ	1	※インターメディアエト・イングリッシュⅣ	1		
		第2	△ドイツ語Ⅰ	2	海外英語研修Ⅱ	2				
			△フランス語Ⅰ	2	ドイツ語Ⅱ	2				
			△中国語Ⅰ	2	フランス語Ⅱ	2				
			△中ロ朝語Ⅰ	2	ロシア語Ⅱ	2				
△スベイス語Ⅰ	2	シベリア語Ⅱ	2							
△朝鮮語Ⅰ	2									
保健体育科目	※生涯スポーツ演習Ⅰ	1								
単位互換科目	※生涯スポーツ演習Ⅱ	1								
他大学（短期大学を含む。）の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目										
工学共通科目	必修科目	微分積分学Ⅰ	2	物理学Ⅰ	2					
		微分積分学Ⅱ	2	物理学実験Ⅰ	2					
	線形代数	2								
	力学Ⅰ	2								
小計		14		4						
選択科目	物理学Ⅱ	2	統計Ⅲ	2	数理統計Ⅰ	2				
	力学Ⅱ	2	積分Ⅳ	2	数理統計Ⅱ	2				
小計		8		8	防災学Ⅱ	2				
小計		22		12		8				
専門教育科目	必修科目	工業力学Ⅰ	2	材料力学Ⅰ	4	材料試験Ⅰ	1	流体力学Ⅰ	1	
		技術者リテラシーⅠ	1	流体工学Ⅰ	2	機械要素設計Ⅰ	1	熱工学実習Ⅰ	1	
				熱工学Ⅰ	2	機械力学・制御実験	1	卒業論文	6	
				熱力学Ⅱ	2					
				熱加工Ⅰ	2					
				機械制御Ⅰ	2					
	選択科目	機械工作法	3	材料力学Ⅱ	2	固体力学Ⅰ	4			
		機械情報処理入門	2	機械工学設計演習A	2	ボット工学Ⅰ	2			
			2	△機械工学設計演習A	1	流体工学Ⅱ	2			
			2	計測工学Ⅱ	2	熱工学Ⅱ	2			
小計		6	10	24	4		8			
小計		9	34	53	57		8			

(注) (1) △印の機械工学設計演習は5科目中、3科目以上修得すること。
 (2) [] 内は今年度休講。

令和5年度入学生 (23台)

工学部 機械工学科

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次									
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
共通教育科目	総合教養科目	人文科学	哲倫理学A 2 西洋史A 2 アジアの文化A 2	2	哲倫理学B 2 西洋史B 2 アジアの文化B 2	2	論理科学A 2 宗東日西本教文育憲法B 2 宗東日西本教文育憲法B 2	2	論理科学B 2 宗東日西本教文育憲法B 2 宗東日西本教文育憲法B 2	2	
		社会科学	政治学A 2 政治学B 2 教育論A 2	2	経済学A 2 社会心理学A 2 教育の原理・課程論B 2	2	日経社地文 文化人類学A 2 日経社地文 文化人類学A 2	2	政治学A 2 政治学B 2 教育論A 2 教育論B 2 文化人類学B 2	2	
	自然科学	地球圏科学入門 2 自然科学入門 2 福岡大学で考える現代社会 2	2	新しい地球観 2 自然科学と人間 2	2	ミクロの生物科学 2 自然地理学 2	2	マクロの生物科学 2	2		
	総合系科目	福岡大学で考える現代社会 2	2								
	学修基盤科目	福大生のためのキャリアデザイン データサイエンス・AI入門 2	2	アカデミックスキルズゼミⅠ 2	2	アカデミックスキルズゼミⅡ 2	2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか 2	2		
			第1年次		第2年次		第3年次		第4年次		
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
	教育科目	外国語科目	第1	※フレッシュマン・イングリッシュⅠ 1 ※フレッシュマン・イングリッシュⅡ 1 ※フレッシュマン・イングリッシュⅢ 1 ※フレッシュマン・イングリッシュⅣ 1	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅠ 1 ※インターメディアイト・イングリッシュⅡ 1	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅢ 1 ※インターメディアイト・イングリッシュⅣ 1 アドバンスト・イングリッシュⅠ 1 アドバンスト・イングリッシュⅡ 1	1		
			第2	△ドイツ語ⅠA 2 △ドイツ語ⅠB 2 △フランス語ⅠA 2 △フランス語ⅠB 2 △中国語ⅠA 2 △中国語ⅠB 2 △ロシア語ⅠA 2 △ロシア語ⅠB 2 △スペイン語ⅠA 2 △スペイン語ⅠB 2 △朝鮮語ⅠA 2 △朝鮮語ⅠB 2	2	海外英語研修Ⅱ 2 ドイツ語Ⅱ 2 フランス語Ⅱ 2 中国語Ⅱ 2 ロシア語Ⅱ 2 スペイン語Ⅱ 2	2				
		保健体育科目	※生涯スポーツ演習Ⅰ 1 ※生涯スポーツ演習Ⅱ 1	1							
単位互換科目		他大学（短期大学を含む。）の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目									
工学共通科目		必修科目	微積分Ⅰ 2 微積分Ⅱ 2 行列と行列式Ⅰ 2 行列と行列式Ⅱ 2 学実学A 2	2	物理学実験Ⅰ 2 物理学実験Ⅱ 2	2					
		小計	14	4							
		選択科目	力物化Ⅰ 2 力物化Ⅱ 2 図学Ⅰ 2	2	統微分Ⅲ 2 統微分Ⅳ 2 関数Ⅱ 2	2	数理統計Ⅰ 2 数理統計Ⅱ 2 数理統計Ⅲ 2 基礎防災学 2	2			
		小計	8	8							
専門教育科目		必修科目	工業力学Ⅰ 2 技術者リテラシーⅠ 1	2	材料力学Ⅰ 2 材料力学Ⅱ 2 流体工学Ⅰ 2 流体工学Ⅱ 2 工業熱力学Ⅰ 2 工業熱力学Ⅱ 2 機械制御工学Ⅰ 2 機械制御工学Ⅱ 2 機械製図Ⅰ 2 機械製図Ⅱ 2 金属材料Ⅰ 2 金属材料Ⅱ 2 機械工学実習Ⅰ 2 機械工学実習Ⅱ 1	2	材料試験Ⅰ 2 材料試験Ⅱ 2 材料要素設計Ⅰ 2 材料要素設計Ⅱ 2 機械力学・制御実験 1	2	流体工学実験Ⅰ 1 流体工学実験Ⅱ 1 卒業論文 6	1	
			小計	3	24	4		8			
	選択科目	機械工作法 2 機構情報処理入門 2	2	機械制御工学Ⅱ 2 △機械工学設計演習Ⅰ 2 計測工学Ⅱ 4 [技術者リテラシーⅡ] 1	2	固体力学Ⅰ 2 固体力学Ⅱ 2 ボット力学Ⅰ 2 ボット力学Ⅱ 2 工作機械Ⅰ 2 工作機械Ⅱ 2 流体熱工学Ⅰ 2 流体熱工学Ⅱ 2 伝熱工学Ⅰ 2 伝熱工学Ⅱ 2 ヒートポンプ・空調工学Ⅱ 2 機械要素設計Ⅱ 2 機械制御工学Ⅲ 2 ロボット工学Ⅱ 2 機械力学Ⅱ 2 △機械工学設計演習Ⅱ 1 △機械工学設計演習Ⅲ 1 △機械工学設計演習Ⅳ 1 △機械工学設計演習Ⅴ 1 工業経営学Ⅱ 2 数値解析Ⅱ 2 熱エネルギー変換工学Ⅱ 2 [トロボロジ] 2 機械材料学Ⅱ 2 複合材料学Ⅱ 2 機械情報処理論Ⅱ 2 機械情報処理論Ⅲ 2 電気工学Ⅱ 2 電子工学Ⅱ 2 [技術者リテラシーⅢ] 1 流体機械論 2	2	総合工業論 53	2		
		小計	6	10	53		8				
		小計	9	34	57						

(注) (1) △印の機械工学設計演習は5科目中、3科目以上修得すること。
(2) []内は今年度休講。

令和4年度入学生 (22台)

工学部 機械工学科

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次								
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
共通教育科目	総合教養科目	人文科学	哲倫理学A 2 西洋史A 2 日本の文化A 2 芸術学A 2	2	哲倫理学B 2 西洋史B 2 日本の文化B 2 芸術学B 2	2	論理科学A 2 宗東日西本教育史A 2 東日西本教育史A 2 日経社地文文化人類学A 2	2	論理科学B 2 宗東日西本教育史B 2 東日西本教育史B 2 日経社地文文化人類学B 2	2
		社会科学	法政学A 2 政治学B 2 商教論B 2 教育論A 2	2	経済学A 2 経済学B 2 社会論A 2 教育・課程論B 2	2	日経社地文文化人類学A 2 経済学A 2 社会学A 2 文化人類学A 2	2	政商教地文文化人類学A 2 政治学A 2 教育論A 2 マクロの生物科学A 2	2
		自然科学	地球科学入門A 2 自然環境学A 2 地球環境学B 2 文化と教育A 2	2	新しい地球観A 2 自然科学と人間A 2 生命・健康と医療A 2 現代を生きるA 2	2	ミクロの生物科学A 2 国際化と日本A 2 アカデミックスキルズゼミI 2	2	マクロの生物科学B 2 [科学・技術・情報と社会] 2 アカデミックスキルズゼミII 2	2
		総合科目	福大生のためのキャリアデザインA 2 データサイエンス・AI入門A 2	2	アカデミックスキルズゼミI 2	2	アカデミックスキルズゼミII 2	2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか 2	2
			第1年次		第2年次		第3年次		第4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
	科目	第1	※フレッシュマン・イングリッシュI 1 ※フレッシュマン・イングリッシュII 1 ※フレッシュマン・イングリッシュIII 1 ※フレッシュマン・イングリッシュIV 1		※インターメディアイト・イングリッシュI 1 ※インターメディアイト・イングリッシュII 1		※インターメディアイト・イングリッシュIII 1 ※インターメディアイト・イングリッシュIV 1 アドバンス・イングリッシュI 1 アドバンス・イングリッシュII 1			
			△ドイツ語I A 2 △ドイツ語II B 2 △フランス語I A 2 △フランス語II B 2 △中国語I A 2 △中国語II B 2 △ロシア語I A 2 △ロシア語II B 2 △スペイン語I A 2 △スペイン語II B 2 △朝鮮語I A 2 △朝鮮語II B 2		海外英語研修 2 ドイツ語II 2 フランス語II 2 ロシア語II 2 スペイン語II 2					
		第2	△ドイツ語I A 2 △ドイツ語II B 2 △フランス語I A 2 △フランス語II B 2 △中国語I A 2 △中国語II B 2 △ロシア語I A 2 △ロシア語II B 2 △スペイン語I A 2 △スペイン語II B 2 △朝鮮語I A 2 △朝鮮語II B 2							
		保健体育科目	※生涯スポーツ演習I 1 ※生涯スポーツ演習II 1							
単位互換科目		他大学 (短期大学を含む。) の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目								
工学共通科目	必修科目	微積分I 2 微積分II 2 行列と行列式I 2 行列と行列式II 2 学実学A 2 学実学B 2	2	物理学実験C 2 物理学実験D 2	2					
	小計	14	4							
	選択科目	力物化図 学A 2 学B 2 学I 2	2	統微分積分III 2 統微分積分IV 2 関数論 2	2	数理統計I 2 数理統計II 2 数理統計III 2 基礎防災学 2	2			
	小計	8	8							
専門教育科目	必修科目	工業力学I 1 技術者リテラシーI 1	1	材料力学I 2 材料力学II 2 流体工学 2 工業熱力学 2 機械制御工学I 2 機械制御工学II 2 金属材料力学I 2 金属材料力学II 2 機械工学実習 2	2	材料試験 1 機械要素設計I 2 機械力学・制御実験 1	1	流体工学実験 1 熱工学実験 1	1	
	小計	3	24							
	選択科目	機械工作法 2 機構情報処理入門 2	2	機械制御工学II 2 △機械工学設計演習 1 計測工学II 2 材料力学II 4 [技術者リテラシーII] 1	2	固体力学I 2 固体力学II 2 工作機械 2 流体熱工学I 2 流体熱工学II 2 伝熱工学I 2 伝熱工学II 2 ヒートポンプ・空調工学 2 機械要素設計II 2 機械制御工学III 2 ロボット工学 2 機械力学II 2 △機械工学設計演習B 1 △機械工学設計演習C 1 △機械工学設計演習D 1 △機械工学設計演習E 1 工業経営 2 数値解析 2 熱エネルギー変換工学 2 [トイボロジ] 2 機械材料学 2 複合材料学 2 機械情報処理 2 電気工学 2 電子工学 2 文化工学 2 [技術者リテラシーIII] 1 機械総合 2	2	卒業論文 6	6	
	小計	6	10							
小計		9	34							

(注) (1) △印の機械工学設計演習は5科目中、3科目以上修得すること。
(2) []内は今年度休講。

令和3年度入学生 (21台)

工学部 機械工学科

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次									
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
共通教育科目	総合教養科目	人文科学	哲学A 2 倫理学A 2 日本文学A 2 西アジアの文学A 2 芸術学A 2	2	哲学B 2 倫理学B 2 日本文学B 2 西アジアの文学B 2 芸術学B 2	2	論理科学A 2 宗教学A 2 東洋文学A 2 日本文学A 2 本邦文化学A 2	2	論理科学B 2 宗教学B 2 東洋文学B 2 日本文学B 2 本邦文化学B 2	2	
		社会科学	政治学B 2 法政商学B 2 商学B 2 教育論B 2 心理学A 2	2	経済学A 2 社会心理学A 2 教育の原理・課程論B 2 心理科学B 2	2	文化人類学A 2 文化人類学B 2 文化人類学C 2	2	政治学A 2 商学A 2 教育論A 2 文化人類学B 2	2	
		自然科学	地球科学入門A 2 自然科学入門B 2 地球環境教育C 2 総合科目D 2 学修基盤科目E 2	2	新しい地球観測科学と人間生活現代を生きるE 2 アカデミックスキルズゼミI 2	2	微生物学A 2 微生物学B 2 国際化と日本E 2 アカデミックスキルズゼミII 2	2	マクロの生物科学E 2 [科学・技術・情報と社会] 2 福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか 2	2	
	外国語科目	第1	※フレッシュマン・イングリッシュI 1 ※フレッシュマン・イングリッシュII 1 ※フレッシュマン・イングリッシュIII 1 ※フレッシュマン・イングリッシュIV 1		1	※インターメディアイト・イングリッシュI 1 ※インターメディアイト・イングリッシュII 1		1	※インターメディアイト・イングリッシュIII 1 ※インターメディアイト・イングリッシュIV 1 アドバンスト・イングリッシュI 1 アドバンスト・イングリッシュII 1		1
			△[ドイツ語I A 2 △[ドイツ語II B 2 △[フランス語I A 2 △[フランス語II B 2 △[中国語I A 2 △[中国語II B 2 △[ロシア語I A 2 △[ロシア語II B 2 △[スペイン語I A 2 △[スペイン語II B 2 △[朝鮮語I A 2 △[朝鮮語II B 2	2	海外英語研修II 2 ドイツ語II 2 フランス語II 2 ロシア語II 2 中国語II 2	2					
		保健体育科目	※生涯スポーツ演習I 1 ※生涯スポーツ演習II 1		1						
		単位互換科目	他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目								
	工学共通科目	必修科目	微積分I A 2 微積分II B 2 微積分III A 2 微積分IV B 2 微積分V A 2 微積分VI B 2 微積分VII A 2 微積分VIII B 2 微積分IX A 2 微積分X B 2	2	物理学C 2 物理学実験 2	2					
			小計	14		4					
		選択科目	力学B 2 物理化学A 2 図学B 2 図学I 2	2	統分積分計III 2 統分積分計IV 2 関数論 2	2	数理統計II 2 数理統計D 2 基礎防災学 2	2			
小計		8		8							
専門教育科目	必修科目	工業力学I 2 技術者リテラシーI 1	2	材料力学I 4 流体力学I 2 工業熱力学I 2 機械制御工学I 2 機械材料工学I 2 機械力学I 2 工業力学II 2 機械工学実習 1	24	材料要素試験 1 機械力学・制御実験 1	2	流体工学実験 1 熱工学実験 1	2		
		小計	3		24		4		2		
	選択科目	機械工作法 2 機械情報処理入門 2	2	機械制御工学II 2 △機械工学設計演習学A 1 計測工学学II 2 [材料力学II] 4 [技術者リテラシーII] 1	10	固体力学I 2 固体力学II 2 工作機械学I 2 工作機械学II 2 流体熱工学II 2 流体熱工学III 2 ヒートポンプ・空調工学II 2 機械要素設計II 2 機械制御工学III 2 ロボット工学II 2 機械力学II 2 △機械工学設計演習B 1 △機械工学設計演習C 1 △機械工学設計演習D 1 △機械工学設計演習E 1 工業経営学 2 数値解析学 2 熱エネルギー変換工学 2 [トロボロジ]学 2 機械材料学 2 複合材料学 2 機械情報処理論 2 電気工学通論 2 電子工学通論 2 [技術者リテラシーIII] 1 機械流体力学 2 総合工業論 2	55	卒業論文 6	6		
	小計	6		10		55		6			
合計		9		34		59		8			

(注) (1) △印の機械工学設計演習は5科目中、3科目以上修得すること。
(2) []内は今年度休講。

令和2年度入学生 (20台)

工学部 機械工学科

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次									
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
共通教育科目	総合教養科目	人文科学	哲学A 2 倫理学A 2 本史A 2 西洋史A 2 アジアの文 芸学A 2	哲学B 2 倫理学B 2 本史B 2 西洋史B 2 アジアの文 芸学B 2	論理学A 2 宗教学A 2 東洋史A 2 日本文学A 2 西文学A 2 日本教育史A 2	論理学B 2 宗教学B 2 東洋史B 2 日本文学B 2 西文学B 2 西洋教育史A 2	政治学A 2 法政商学B 2 教養論B 2 教育心理学A 2	経済学A 2 経済社会学A 2 社会教育の原理・課程論B 2 心理学B 2	憲法2 日本国憲法B 2 政治学B 2 商教養論A 2 社会学A 2 心理学B 2 文化人類学A 2	政治学A 2 行政学A 2 商教養論A 2 社会学A 2 心理学B 2 文化人類学A 2	
		社会科学	地球科学入門2 自然科学入門2	新しい地球観 自然科学と人間2	ミクロの生物科学2 自然地理学2	マクロの生物科学2 国際化と日本2					
		自然科学	地球科学入門2 自然科学入門2	新しい地球観 自然科学と人間2	ミクロの生物科学2 自然地理学2	マクロの生物科学2 国際化と日本2					
		総合系科目 学修基礎科目	地球文化と教育2 福大生のためのキャリアデザイン2	生命・健康と医療2 現代を生きる2 アカデミックスキルズゼミⅠ2	アカデミックスキルズゼミⅡ2	アカデミックスキルズゼミⅡ2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか2				
	外国語科目	第1	※フレッシュマン・イングリッシュⅠ ※フレッシュマン・イングリッシュⅡ ※フレッシュマン・イングリッシュⅢ ※フレッシュマン・イングリッシュⅣ		※インターメディアエト・イングリッシュⅠ ※インターメディアエト・イングリッシュⅡ		※インターメディアエト・イングリッシュⅢ ※インターメディアエト・イングリッシュⅣ アドバンス・イングリッシュⅠ アドバンス・イングリッシュⅡ				
			海外英語研修2								
		第2	△「ドイツ語ⅠA ドイツ語ⅠB フランス語ⅠA フランス語ⅠB 中国語ⅠA 中国語ⅠB ロシア語ⅠA ロシア語ⅠB スペイン語ⅠA スペイン語ⅠB 朝鮮語ⅠA 朝鮮語ⅠB	△「ドイツ語Ⅱ フランス語Ⅱ 中国語Ⅱ ロシア語Ⅱ スペイン語Ⅱ 朝鮮語Ⅱ							
	保健体育科目	※生涯スポーツ演習Ⅰ ※生涯スポーツ演習Ⅱ									
	単位互換科目	他大学（短期大学を含む。）の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目									
	工学共通科目	必修科目	微分積分Ⅰ2 微分積分Ⅱ2 行列と行列式Ⅰ2 行列と行列式Ⅱ2 力学Ⅰ2 力学Ⅱ2	物理学C2 物理学実験2							
小計14			4								
選択科目		物理学B2 物理学A2 物理Ⅰ2 物理Ⅱ2	統計Ⅲ2 微分積分Ⅳ2 関数論2	数理統計Ⅰ2 数理統計Ⅱ2 物理学D2 基礎防災学2							
小計8		8	8	8							
専門教育科目	必修科目	工業力学Ⅰ2 技術者リテラシーⅠ1	材料力学Ⅰ4 流体力学Ⅰ2 工業熱力学Ⅰ2 工業熱力学Ⅱ2 機械加工法2 機械制御工学Ⅰ2 金属材料学Ⅱ2 機械力学Ⅰ2 工業力学Ⅱ2 機械工作実習Ⅰ2	材料試験1 機械要素設計Ⅰ2 機械力学・制御実験1	流体工学実験1 熱工学実験1						
		小計3	24	4	2						
	選択科目	機械工作法2 機械情報処理入門2	△機械制御工学Ⅱ2 △機械工学設計演習A1 計測工学Ⅱ2 材料力学Ⅱ4 〔技術者リテラシーⅡ〕1	固体力学Ⅰ2 固体力学Ⅱ2 ターボ機械2 工作機械2 流体力学Ⅱ2 流体力学Ⅲ2 伝熱工学Ⅰ2 伝熱工学Ⅱ2 蒸気工学Ⅱ2 機械要素設計Ⅱ2 機械制御工学Ⅲ2 ロボット工学2 機械力学Ⅱ2 △機械工学設計演習B1 △機械工学設計演習C1 △機械工学設計演習D1 △機械工学設計演習E1 工業経営2 数値解析2 燃工2 〔トライボロジー〕2 機械材料学2 複合材料学2 機械情報処理論2 電気工学通論2 電子工学通論2 化学工学通論2 〔技術者リテラシーⅢ〕1 流体機械2 総合工業論2	卒業論文2 6						
	小計6	10	55	6							
小計	9	34	59	8							

(注) (1) △印の機械工学設計演習は5科目中、3科目以上修得すること。
(2) [] 内は今年度休講。

平成31年度入学生 (19台)

工学部 機械工学科

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次								
		授業科目		単位	授業科目		単位	授業科目		単位
共通教育科目	総合教養科目	人文科学	哲学A	2	哲学B	2	論理学A	2	論理学B	2
		倫理学A	2	倫理学B	2	宗教学A	2	宗教学B	2	
		日本史A	2	日本史B	2	東洋史A	2	東洋史B	2	
		西洋史A	2	西洋史B	2	日本文学A	2	日本文学B	2	
	社会科学	法政学A	2	法政学B	2	政治学A	2	政治学B	2	
	経済学A	2	経済学B	2	社会学A	2	社会学B	2		
	教育学A	2	教育学B	2	文化人類学A	2	文化人類学B	2		
	自然科学	地球科学入門	2	新しい地球観	2	ミクロの生物科学	2	マクロの生物科学	2	
	総合系列科目	地球環境文化と教育	2	自然科学と人間	2	自然地理学	2	[科学・技術・情報と社会]	2	
	学修基礎科目	福大生のためのキャリアデザイン	2	アカデミックスキルズゼミI	2	アカデミックスキルズゼミII	2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか	2	
教育科目	第1年次		第2年次		第3年次		第4年次			
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
外国語科目	第1	※フレッシュマン・イングリッシュI	1	※インターメディアイト・イングリッシュI	1	※インターメディアイト・イングリッシュIII	1			
		※フレッシュマン・イングリッシュII	1	※インターメディアイト・イングリッシュII	1	※インターメディアイト・イングリッシュIV	1			
		※フレッシュマン・イングリッシュIII	1			アドバンス・イングリッシュI	1			
		※フレッシュマン・イングリッシュIV	1			アドバンス・イングリッシュII	1			
	第2	△[ドイツ語I A]	2	海外英語研修	2					
		△[ドイツ語I B]	2	ドイツ語II	2					
		△[フランス語I A]	2	フランス語II	2					
		△[フランス語I B]	2	ロシア語II	2					
		△[中国語I A]	2	シヤン語II	2					
		△[中国語I B]	2	朝鮮語II	2					
保健体育科目	※生涯スポーツ演習I	1								
	※生涯スポーツ演習II	1								
単位互換科目	他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目									
工学共通科目	必修科目	微分積分I	2	物理学C	2					
		微分積分II	2	物理学実験	2					
		行列と行列式I	2							
		行列と行列式II	2							
	力学的実学	2								
小計	14		4							
選択科目	物理学B	2	統計III	2	数理統計I	2				
	物理学A	2	微分積分IV	2	数理統計II	2				
小計	8		8		8		8			
計	22		12		8		8			
専門教育科目	必修科目	工業力学I	2	材料力学I	4	材料試験	1	流体工学実験	1	
		技術者リテラシーI	1	流体力学I	2	機械要素設計I	2	熱工学実験	1	
				工業熱力学I	2	機械力学・制御実験	1			
				工業熱力学II	2					
	選択科目	機械制御工学I	2	機械加工法	2					
		機械制御工学II	2	機械制御工学I	2					
		材料力学I	2	機械製図学	1					
		材料力学II	2	金属材料学	1					
		工業力学II	2	機械力学I	2					
		機械工作実習	1	機械力学II	2					
小計	3		24		4		2			
選択科目	機械工学設計演習A	2	機械工学設計演習II	2	固体力学I	2	卒業論文	3		
	情報処理入門	2	△機械工学設計演習A	1	固体力学II	2				
			計測工学	2	夕ボ機械	2				
			材料力学II	4	工作機械	2				
			[技術者リテラシーII]	1	流体力学I	2				
					流体力学II	2				
					伝熱工学I	2				
					伝熱工学II	2				
					蒸気工学	2				
					機械要素設計II	2				
					機械制御工学III	2				
					ロボット工学	2				
					機械力学II	2				
				△機械工学設計演習B	1					
				△機械工学設計演習C	1					
				△機械工学設計演習D	1					
				△機械工学設計演習E	1					
				工業経営学	2					
				数値解析	2					
				燃工	2					
				[トイボロジ]	2					
				機械材料学	2					
				非金属材料学	2					
				機械情報処理論	2					
				電気工学通論	2					
				電子工学通論	2					
				化学工学通論	2					
				[技術者リテラシーIII]	1					
				流体力学	2					
				機械体工	2					
小計	6		10		55		3			
計	9		34		59		5			

(注) (1) △印の機械工学設計演習は5科目中、3科目以上修得すること。
(2) [] 内は今年度休講。

平成30年度入学生 (18台)

工学部 機械工学科

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次								
		授業科目		単位	授業科目		単位	授業科目		単位
共通教育科目	総合教養科目	人文科学	哲学A	2	哲学B	2	論理科学A	2	論理科学B	2
			倫理学A	2	倫理学B	2	宗教学A	2	宗教学B	2
			西洋史A	2	西洋史B	2	東洋史A	2	東洋史B	2
			西中芸文A	2	西中芸文B	2	日本文学A	2	日本文学B	2
	社会科学	政治学A	2	政治学B	2	日本教育史A	2	西洋教育史A	2	
		法政商教心	2	経社教心	2	日本教育史B	2	西洋教育史B	2	
		政治学論B	2	経済社会学A	2	社会心理学A	2	政治学論A	2	
		政治学論A	2	経済社会学B	2	社会心理学B	2	政治学論B	2	
	自然科学	地球科学入門	2	新しい地球観	2	文化人類学A	2	文化人類学B	2	
		自然科学入門	2	生命・健康と医療	2	文化人類学B	2	マクロの生物科学	2	
総合系列科目	地球環境	2	現代を生きる	2	国際化と日本	2	(科学・技術・情報と社会)	2		
学修基盤科目	福大生のためのキャリアデザイン	2	アカデミックスキルズゼミI	2	アカデミックスキルズゼミII	2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか	2		
外国語科目	第1	第1年次		第2年次		第3年次		第4年次		
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
工学共通科目	必修科目	※フレッシュマン・イングリッシュI	1	※インターメディアレト・イングリッシュI	1	※インターメディアレト・イングリッシュIII	1			
		※フレッシュマン・イングリッシュII	1	※インターメディアレト・イングリッシュII	1	※インターメディアレト・イングリッシュIV	1			
		※フレッシュマン・イングリッシュIII	1			アドバンスト・イングリッシュI	1			
		※フレッシュマン・イングリッシュIV	1			アドバンスト・イングリッシュII	1			
	選択科目	△ドイツイ語IA	2	海外英語研修II	2					
		△ドイツイ語IB	2	ドイツ語II	2					
		△ドイツイ語IIA	2	フランス語II	2					
		△ドイツイ語IIB	2	中国語II	2					
		△中ロシ語IA	2	ロシア語II	2					
		△中ロシ語IB	2	ベトナム語II	2					
保健体育科目	※生涯スポーツ演習I	1								
	※生涯スポーツ演習II	1								
単位互換科目	他大学(短期大学を含む)の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目									
専門教育科目	必修科目	微分積分I	2	物理学C	2					
		微分積分II	2	物理学実験	2					
		微分積分III	2							
		微分積分IV	2							
		微分積分学A	2							
小計		14		4						
選択科目	力学	2	統計III	2	数理統計I	2				
	物理解学B	2	微分積分	2	数理統計II	2				
	化学	2	関数	2	数理統計D	2				
	学実	2	数論	2	基礎防災学	2				
	学A	2		2						
小計		8		8						
小計		22		12		8				
専門教育科目	必修科目	機械工学基礎演習I	1	材料力学I	4	材料試験	1	流体工学実験	1	
		工業力学演習I	1	材料力学II	2	機械要素設計実験	1	流熱工学実験	1	
		技術者リテラシーI	1	材料力学III	2					
				材料力学IV	2					
				材料力学演習I	2					
	選択科目	機械工学設計演習I	2	材料力学演習II	2					
		機械工学設計演習II	2	材料力学演習III	2					
		機械工学設計演習III	2	材料力学演習IV	2					
		機械工学設計演習IV	2	材料力学演習V	2					
		機械工学設計演習V	2	材料力学演習VI	2					
小計		4		24		4		2		
専門教育科目	必修科目	機械工学設計演習I	2	材料力学演習VII	2	材料力学演習VII	2	卒業論文	3	
		機械工学設計演習II	2	材料力学演習VIII	2					
		機械工学設計演習III	2	材料力学演習IX	2					
		機械工学設計演習IV	2	材料力学演習X	2					
		機械工学設計演習V	2	材料力学演習XI	2					
	選択科目	機械工学設計演習VI	2	材料力学演習XII	2					
		機械工学設計演習VII	2	材料力学演習XIII	2					
		機械工学設計演習VIII	2	材料力学演習XIV	2					
		機械工学設計演習IX	2	材料力学演習XV	2					
		機械工学設計演習X	2	材料力学演習XVI	2					
小計		6		10		53		3		
小計		10		34		57		5		

(注) (1) △印の機械工学設計演習は5科目中、3科目以上を修得すること。
(2) [] 内は今年度休講。

平成29年度入学生 (17台)

工学部 機械工学科

※印は必修
△印は選択必修

		第 1・2・3・4 年次								
		授 業 科 目		単 位	授 業 科 目		単 位	授 業 科 目		単 位
共 通 教 育 科 目	総合教養科目	人文科学	哲学A	2	哲学B	2	論理科学A	2	論理科学B	2
			倫理科学A	2	倫理科学B	2	宗教学研究A	2	宗教学研究B	2
			西史A	2	西史B	2	日本文学A	2	日本文学B	2
			西中法文A	2	西中法文B	2	日本文学A	2	日本文学B	2
	社会科学	政治学A	2	政治学B	2	日本教育史A	2	日本教育史B	2	
		法政商学A	2	法政商学B	2	日本教育史A	2	日本教育史B	2	
		政治学A	2	政治学B	2	日本教育史A	2	日本教育史B	2	
		政治学A	2	政治学B	2	日本教育史A	2	日本教育史B	2	
	自然科学	地球科学入門A	2	新しい地球観	2	ミクロの生物科学	2	マクロの生物科学	2	
		地球科学入門B	2	新しい地球観	2	ミクロの生物科学	2	マクロの生物科学	2	
	総合系科目	地球環境文化と教育	2	生命・健康と医療の現代を生きる	2	国際化と日本	2	(科学・技術・情報と社会)	2	
	学修基盤科目	福大生のためのキャリアデザイン	2	アカデミックスキルズゼミI	2	アカデミックスキルズゼミII	2	福岡大学各学ぶ福岡大学でいかに学ぶか	2	
	外国語科目	第1	※フレッシュマン・イングリッシュI		1	※インターメディアイト・イングリッシュI		1	※インターメディアイト・イングリッシュIII	
※フレッシュマン・イングリッシュII			1	※インターメディアイト・イングリッシュII		1	※インターメディアイト・イングリッシュIV		1	
保健体育科目	第2	△[ドイツ語I A]	2	海外英語研修	2					
		△[ドイツ語I B]	2							
		△[フランス語I A]	2							
		△[フランス語I B]	2							
		△[中国語I A]	2							
		△[中国語I B]	2							
		△[韓国語I A]	2							
		△[韓国語I B]	2							
単位互換科目		他大学（短期大学を含む。）の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目								
工学共通科目	必修科目	微積分I	2	物理学C	2					
		微積分II	2	物理学実験	2					
		行列と行列式	2							
		力学A	2							
		力学B	2							
小計		14		4						
専門教育科目	必修科目	機械工学基礎演習I	2	材料力学I	2	材料試験	2	流体工学実験	1	
		機械工学基礎演習II	2	材料力学II	2	材料試験	2	熱工学実験	1	
		機械工学基礎演習III	2	材料力学III	2	材料試験	2			
		機械工学基礎演習IV	2	材料力学IV	2	材料試験	2			
		機械工学基礎演習V	2	材料力学V	2	材料試験	2			
小計		4		24		4		2		
選択科目	選 択 科 目	機械工学設計演習I	2	機械制御工学II	2	固体力学I	2	卒業論文	3	
		機械工学設計演習II	2	機械制御工学III	2	固体力学II	2			
		機械工学設計演習III	2	機械制御工学IV	2	流体工学I	2			
		機械工学設計演習IV	2	機械制御工学V	2	流体工学II	2			
		機械工学設計演習V	2	機械制御工学VI	2	熱工学I	2			
		機械工学設計演習VI	2	機械制御工学VII	2	熱工学II	2			
		機械工学設計演習VII	2	機械制御工学VIII	2	材料工学I	2			
		機械工学設計演習VIII	2	機械制御工学IX	2	材料工学II	2			
		機械工学設計演習IX	2	機械制御工学X	2	材料工学III	2			
		機械工学設計演習X	2	機械制御工学XI	2	材料工学IV	2			
		機械工学設計演習XI	2	機械制御工学XII	2	材料工学V	2			
		機械工学設計演習XII	2	機械制御工学XIII	2	材料工学VI	2			
		機械工学設計演習XIII	2	機械制御工学XIV	2	材料工学VII	2			
小計		6		10		53		3		
小計		10		34		57		5		

(注) (1) △印の機械工学設計演習は5科目中、3科目以上を修得すること。
(2) [] 内は今年度休講。

令和6年度入学生(24台)

工学部 電気工学科

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次							
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
共通教育科目	総合教養科目	人文科学	哲学A 2 倫理学A 2 日本文学史A 2 西洋史A 2 アジアの文学A 2 芸術A 2	哲学B 2 倫理学B 2 日本文学史B 2 西洋史B 2 アジアの文学B 2 芸術B 2	論理学A 2 宗教学A 2 宗東日本文学A 2 日本文学A 2 西日本文学A 2 本教育史A 2	論理学B 2 宗教学B 2 宗東日本文学B 2 日本文学B 2 西日本文学B 2 本教育史B 2	政治学A 2 政治学B 2 商教論A 2 教育論A 2 心育論A 2 教育の原理・課程論B 2 新しい地球観B 2 新しい地球観と人間B 2	政治学A 2 政治学B 2 商教論A 2 教育論A 2 文化人類学A 2 文化人類学B 2 ミクロの生物科学B 2 マクロの生物科学B 2	政治学A 2 政治学B 2 商教論A 2 教育論A 2 文化人類学A 2 文化人類学B 2 ミクロの生物科学B 2 マクロの生物科学B 2
		社会科学	法学A 2 政治学A 2 政商学B 2 教心育論B 2 心育論A 2	法学B 2 政治学B 2 経済社会学A 2 経済社会学B 2 教育の原理・課程論A 2 教育の原理・課程論B 2 新しい地球観A 2 新しい地球観と人間A 2	日本国憲法A 2 日本国憲法B 2 経済社会学A 2 経済社会学B 2 社会心理学A 2 社会心理学B 2 文化人類学A 2 文化人類学B 2	政治学A 2 政治学B 2 商教論A 2 教育論A 2 文化人類学A 2 文化人類学B 2 ミクロの生物科学B 2 マクロの生物科学B 2	政治学A 2 政治学B 2 商教論A 2 教育論A 2 文化人類学A 2 文化人類学B 2 ミクロの生物科学B 2 マクロの生物科学B 2		
		自然科学	地球圏科学入門A 2 自然科学入門A 2	地球圏科学入門B 2 自然科学入門B 2	ミクロの生物科学A 2 ミクロの生物科学B 2 自然地理学A 2 自然地理学B 2	ミクロの生物科学A 2 ミクロの生物科学B 2 自然地理学A 2 自然地理学B 2			
		総合系列科目	福岡大学で考える現代社会 2	アカデミックスキルズゼミⅠ 2	アカデミックスキルズゼミⅡ 2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか 2			
	学修基礎科目	福大生のためのキャリアデザイン データサイエンス・AI入門 2	アカデミックスキルズゼミⅠ 2	アカデミックスキルズゼミⅡ 2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか 2				
	外国語科目	第1	※フレッシュマン・イングリッシュⅠ 1 ※フレッシュマン・イングリッシュⅡ 1 ※フレッシュマン・イングリッシュⅢ 1 ※フレッシュマン・イングリッシュⅣ 1	※インターメディアイト・イングリッシュⅠ 1 ※インターメディアイト・イングリッシュⅡ 1	※インターメディアイト・イングリッシュⅢ 1 ※インターメディアイト・イングリッシュⅣ 1 アドバンスト・イングリッシュⅠ 1 アドバンスト・イングリッシュⅡ 1				
		第2	△[ドイッ語ⅠA 2 ドイッ語ⅠB 2 △[ドイッ語ⅠA 2 フランス語ⅠA 2 △[フランス語ⅠB 2 △[中国語ⅠA 2 △[中国語ⅠB 2 △[ロシア語ⅠA 2 △[ロシア語ⅠB 2 △[スペイン語ⅠA 2 △[スペイン語ⅠB 2 △[朝鮮語ⅠA 2 △[朝鮮語ⅠB 2	海外英語研修 2 △[ドイツ語Ⅱ 2 △[フランス語Ⅱ 2 △[中国語Ⅱ 2 △[ロシア語Ⅱ 2 △[スペイン語Ⅱ 2 △[朝鮮語Ⅱ 2					
	保健体育科目	※生涯スポーツ演習Ⅰ 1 ※生涯スポーツ演習Ⅱ 1							
	単位互換科目	他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目							
	工学共通科目	必修科目	微分積分Ⅰ 2 微分積分Ⅱ 2 線形代数Ⅰ 2 線形代数Ⅱ 2 力学A 2 力学B 2 物理学実験 2						
小計		14							
選択科目		化学A 2 化学B 2 化図学Ⅰ 2	統計学Ⅰ 2 統計学Ⅱ 2 化学物理実験Ⅰ 2 化学物理実験Ⅱ 2 微分積分Ⅲ 2 微分積分Ⅳ 2 関数論Ⅱ 2 関数論Ⅲ 2	基礎防災学 2					
小計		6	16	2					
専門教育科目	必修科目	電気磁気学Ⅰ 2 電気磁気学Ⅱ 2 電気回路Ⅰ 2 電気回路Ⅱ 2 電気回路工学Ⅰ 1 電気回路工学Ⅱ 1 電気基礎Ⅰ 1 電気基礎Ⅱ 1	電気磁気学Ⅲ 2 電気磁気学Ⅳ 2 電気回路Ⅲ 2 電気回路Ⅳ 2 電気計測Ⅰ 2 電気計測Ⅱ 2 電気物性論Ⅰ 2 電気物性論Ⅱ 2 電気機器Ⅰ 2 電気機器Ⅱ 2 電気基礎実験Ⅰ 2 電気基礎実験Ⅱ 2	発変電工学Ⅰ 2 発変電工学Ⅱ 2 制御工学Ⅰ 2 制御工学Ⅱ 2 電力伝送工学Ⅰ 2 電力伝送工学Ⅱ 2 電気材料Ⅰ 2 電気材料Ⅱ 2 パワーエレクトロニクスⅠ 2 パワーエレクトロニクスⅡ 2 デジタル制御工学 2	卒業論文 3				
	小計	11	24	22	3				
	選択科目	コンピュータ基礎Ⅰ 2 コンピュータ基礎Ⅱ 2	情報処理Ⅰ 2 情報処理Ⅱ 2 電子回路Ⅰ 2 電子回路Ⅱ 2	高電圧工学 2 照明電熱工学 2 通信工学 2 数値解析 2 プログラム技法 2 電子工学Ⅰ 2 電子工学Ⅱ 2 電気法規及び施設管理 2 応用電気化学大意 2 ○電気工学実験Ⅰ 2 ○電気工学実験Ⅱ 2 総合工業論 2	電力システム工学 2 システム工学 2 電気機器設計学 2 電気設計製図 2 ○電気工学実験Ⅲ 2 技術者倫理・安全管理 2				
	小計	4	8	24	12				
合計	15	32	46	15					

(注) ○印の電気工学実験は3科目中、2科目以上を修得すること。

令和 5 年度入学生 (23台)

工学部 電気工学科

※印は必修
△印は選択必修

		第 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 年 次											
		授 業 科 目		単 位	授 業 科 目		単 位	授 業 科 目		単 位			
共 通	総合教養科目	人文科学	哲学A 倫理A 日本文学A 西洋史A アジアの文学A 芸術A	2 2 2 2 2 2	哲学B 倫理B 日本文学B 西洋史B アジアの文学B 芸術B	2 2 2 2 2 2	論理学A 宗教学A 宗教学A 東洋文学A 日本文学A 西日本文学A 日本教育史A	2 2 2 2 2 2 2	論理学B 宗教学B 宗教学B 東洋文学B 日本文学B 西日本文学B 西洋教育史	2 2 2 2 2 2 2			
		社会科学	法学A 政治学B 政商学B 教心育理A	2 2 2 2	法学B 経済学A 社会学A 教育の原理・課程論B 心理学B	2 2 2 2 2	日本国憲法 経済学B 社会学B 社会学A 文化人類学A	2 2 2 2 2	政治学A 商学A 教育論A 地文化人類学B 文化人類学B	2 2 2 2 2			
		自然科学	地球圏科学入門 自然科学入門	2 2	新しい地球観 自然科学と人間	2 2	ミクロの生物科学 自然地理学	2 2	マクロの生物科学	2			
		総合系列科目	福岡大学で考える現代社会										
		学修基礎科目	福大生のためのキャリアデザイン データサイエンス・AI入門		2 2	アカデミックスキルズゼミⅠ		2	アカデミックスキルズゼミⅡ		2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか	2
		教 育	第 1 年 次		第 2 年 次		第 3 年 次		第 4 年 次				
	授 業 科 目		単 位	授 業 科 目		単 位	授 業 科 目		単 位	授 業 科 目			
	第 1		※フレッシュマン・イングリッシュⅠ	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅠ	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅢ	1					
			※フレッシュマン・イングリッシュⅡ ※フレッシュマン・イングリッシュⅢ ※フレッシュマン・イングリッシュⅣ	1 1 1 1	※インターメディアイト・イングリッシュⅡ	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅣ アドバンスト・イングリッシュⅠ アドバンスト・イングリッシュⅡ	1 1 1 1					
	第 2		△[ドイツ語ⅠA]	2	海外英語研修	2							
			△[ドイツ語ⅠB]	2	ドイツ語Ⅱ	2							
		△[フランス語ⅠA]	2	フランス語Ⅱ	2								
△[フランス語ⅠB]		2	中国語Ⅱ	2									
△[中国語ⅠA]		2	ロシア語Ⅱ	2									
△[中国語ⅠB]		2	朝鮮語Ⅱ	2									
保健体育科目		※生涯スポーツ演習Ⅰ ※生涯スポーツ演習Ⅱ	1 1										
単位互換科目		他大学（短期大学を含む。）の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目											
工 学 共 通 科 目	必修科目	微積分Ⅰ	2										
		微積分Ⅱ	2										
		行列Ⅰ	2										
		行列Ⅱ	2										
		力学A 力学B 物理学実験	2 2 2										
小計	14												
選択科目	化学	学A	2	統計学Ⅰ	2	基礎防災学	2						
		学B	2	化学物性学Ⅰ	2								
		学I	2	化学物性学Ⅱ	2								
			2	微積分Ⅲ	2								
			2	微積分Ⅳ	2								
小計	6		16		2								
小計	20		16		2								
専 門 教 育 科 目	必修科目	電気磁気学Ⅰ	2	電気磁気学Ⅲ	2	発変電工学Ⅰ	2	卒業論文	3				
		電気磁気学Ⅱ	2	電気磁気学Ⅳ	2	発変電工学Ⅱ	2						
		電気回路Ⅰ	2	電気回路Ⅲ	2	制御工学Ⅰ	2						
		電気回路Ⅱ	2	電気回路Ⅳ	2	制御工学Ⅱ	2						
		電気基礎工学Ⅰ	1	電気計測Ⅰ	2	電力伝送工学Ⅰ	2						
		電気基礎工学Ⅱ	1	電気計測Ⅱ	2	電力伝送工学Ⅱ	2						
			1	電気物性論Ⅰ	2	電気材料Ⅰ	2						
			1	電気物性論Ⅱ	2	電気材料Ⅱ	2						
			1	電気機器Ⅰ	2	パワーエレクトロニクスⅠ	2						
			1	電気機器Ⅱ	2	パワーエレクトロニクスⅡ	2						
		1	電気基礎実験Ⅱ	2	デジタル制御工学	2							
小計	11		24		22								
選択科目	コンピュータ基礎	Ⅰ	2	情報処理Ⅰ	2	高電圧工学	2	電力システム工学	2				
		Ⅱ	2	情報処理Ⅱ	2	照明電熱工学	2	システム工学	2				
			2	電子回路Ⅰ	2	通信工学	2	電気機器設計学	2				
			2	電子回路Ⅱ	2	数値解析	2	電気設計製図	2				
			2			プログラム技法	2	○電気工学実験Ⅲ	2				
			2			電子工学Ⅰ	2	技術者倫理・安全管理	2				
小計	4		8		24								
小計	15		32		46		15						

(注) ○印の電気工学実験は 3 科目中、2 科目以上を修得すること。

令和4年度入学生(22台)

工学部 電気工学科

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次								
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
共通教育科目	総合教養科目	人文科学	哲学A 2 倫理学A 2 日本文学史A 2 西洋史A 2 アジアの文学A 2 芸術学A 2	哲学B 2 倫理学B 2 日本文学史B 2 西洋史B 2 アジアの文学B 2 芸術学B 2	論理学A 2 宗教学A 2 東洋史A 2 日本文学A 2 西日本文学A 2 本邦教育史A 2	論理学B 2 宗教学B 2 東洋史B 2 日本文学B 2 西日本文学B 2 本邦教育史B 2	政治学A 2 政治学B 2 商学A 2 教育論A 2 地学A 2 文化人類学A 2	政治学B 2 商学B 2 教育論B 2 地学B 2 文化人類学B 2 マクロの生物科学 2		
		社会科学	法政学A 2 政治学B 2 政商学B 2 教育論A 2 心育学A 2	法政学B 2 経済学A 2 社会学A 2 教育の原理・課程論A 2 心理学B 2	日本国憲法 2 経済学B 2 社会学B 2 地学A 2 文化人類学A 2	政治学A 2 商学A 2 教育論A 2 地学A 2 文化人類学A 2	政治学B 2 商学B 2 教育論B 2 地学B 2 文化人類学B 2			
		自然科学	地球圏科学入門 2 自然科学入門 2 地球環境 2 文化と教育 2	新しい地球観 2 自然科学と人間 2 生命・健康と医療 2 現代を生きる 2	ミクロの生物科学 2 自然地理学 2 国際化と日本 2	マクロの生物科学 2				
		総合系列科目	福大生のためのキャリアデザイン データサイエンス・AI入門 2	アカデミックスキルズゼミⅠ 2	アカデミックスキルズゼミⅡ 2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか 2				
	学修基礎科目	第1年次		第2年次		第3年次		第4年次		
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
	外国語科目	第1	※フレッシュマン・イングリッシュⅠ 1 ※フレッシュマン・イングリッシュⅡ 1 ※フレッシュマン・イングリッシュⅢ 1 ※フレッシュマン・イングリッシュⅣ 1	※インターメディアイト・イングリッシュⅠ 1 ※インターメディアイト・イングリッシュⅡ 1	※インターメディアイト・イングリッシュⅢ 1 ※インターメディアイト・イングリッシュⅣ 1 アドバンスト・イングリッシュⅠ 1 アドバンスト・イングリッシュⅡ 1					
			第2	△ドイツ語ⅠA 2 △ドイツ語ⅠB 2 △フランス語ⅠA 2 △フランス語ⅠB 2 △中国語ⅠA 2 △中国語ⅠB 2 △ロシア語ⅠA 2 △ロシア語ⅠB 2 △スペイン語ⅠA 2 △スペイン語ⅠB 2 △朝鮮語ⅠA 2 △朝鮮語ⅠB 2	海外英語研修 2 ドイツ語Ⅱ 2 フランス語Ⅱ 2 中国語Ⅱ 2 ロシア語Ⅱ 2 朝鮮語Ⅱ 2					
				保健体育科目	※生涯スポーツ演習Ⅰ 1 ※生涯スポーツ演習Ⅱ 1					
				単位互換科目	他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目					
工学共通科目		必修科目		微分積分Ⅰ 2 微分積分Ⅱ 2 行列と行列式Ⅰ 2 行列と行列式Ⅱ 2 力学A 2 力学B 2 物理学実験 2						
				小計	14					
		選択科目		化学A 2 化学B 2 化学Ⅰ 2	統計学実験A 2 統計学実験B 2 微分積分Ⅲ 2 微分積分Ⅳ 2 関数論 2 力学C 2	基礎防災学 2				
			小計	6	16	2				
小計		20	16	2						
専門教育科目		必修科目	電気磁気学Ⅰ 2 電気磁気学Ⅱ 2 電気回路Ⅰ 2 電気回路Ⅱ 2 電気基礎工学Ⅰ 1 電気基礎工学Ⅱ 1	電気磁気学Ⅲ 2 電気磁気学Ⅳ 2 電気回路Ⅲ 2 電気回路Ⅳ 2 電気計測Ⅰ 2 電気計測Ⅱ 2 電気物性論Ⅰ 2 電気物性論Ⅱ 2 電気機器Ⅰ 2 電気機器Ⅱ 2 電気基礎実験Ⅰ 2 電気基礎実験Ⅱ 2	発変電工学Ⅰ 2 発変電工学Ⅱ 2 制御工学Ⅰ 2 制御工学Ⅱ 2 電力伝送工学Ⅰ 2 電力伝送工学Ⅱ 2 電気材料Ⅰ 2 電気材料Ⅱ 2 パワーエレクトロニクスⅠ 2 パワーエレクトロニクスⅡ 2 デジタル制御工学 2	卒業論文 3				
	小計		11	24	22	3				
	選択科目		コンピュータ基礎Ⅰ 2 コンピュータ基礎Ⅱ 2	情報処理Ⅰ 2 情報処理Ⅱ 2 電子回路Ⅰ 2 電子回路Ⅱ 2	高電圧工学 2 照明電熱工学 2 通信工学 2 数値解析 2 プログラム技法 2 電子工学Ⅰ 2 電子工学Ⅱ 2 電気法規及び施設管理 2 応用電気化学大意 2 ○電気工学実験Ⅰ 2 ○電気工学実験Ⅱ 2 総合工業論 2	電力システム工学 2 システム工学 2 電気機器設計学 2 電気設計製図 2 ○電気工学実験Ⅲ 2 技術者倫理・安全管理 2				
			小計	4	8	24	12			
小計	15	32	46	15						

(注) ○印の電気工学実験は3科目中、2科目以上を修得すること。

令和3年度入学生 (21台)

工学部 電気工学科

※印は必修
△印は選択必修

		第 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 年 次								
		授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位	
共 通 教 育	総合 教 養 科 目	人文科学	哲学A 2 倫理学A 2 日本文学史A 2 西洋史A 2 アジアの文学A 2 芸術A 2	哲学B 2 倫理学B 2 日本文学史B 2 西洋史B 2 アジアの文学B 2 芸術B 2	論理学A 2 宗教学A 2 東洋史A 2 日本文学A 2 西文学A 2 日本教育史A 2	論理学B 2 宗教学B 2 東洋史B 2 日本文学B 2 西文学B 2 西洋教育史A 2	政治学A 2 政治学B 2 商学A 2 教育論A 2 地学A 2 文化人類学A 2	政治学A 2 政治学B 2 商学A 2 教育論A 2 地学A 2 文化人類学A 2	政治学A 2 政治学B 2 商学A 2 教育論A 2 地学A 2 文化人類学A 2	
		社会科学	法政学A 2 政治学B 2 政商学B 2 教育論A 2 心育学A 2	法政学B 2 経済学A 2 社会学A 2 教育の原理・課程論A 2 心理学B 2	日本国憲法A 2 経済学B 2 社会学B 2 文化人類学A 2 文化人類学A 2	日本国憲法B 2 経済学B 2 社会学B 2 文化人類学A 2 文化人類学A 2	政治学A 2 政治学B 2 商学A 2 教育論A 2 地学A 2 文化人類学A 2	政治学A 2 政治学B 2 商学A 2 教育論A 2 地学A 2 文化人類学A 2	政治学A 2 政治学B 2 商学A 2 教育論A 2 地学A 2 文化人類学A 2	
		自然科学	地球科学入門A 2 自然科学入門A 2 地球環境学A 2 文化と教育A 2	新しい地球観A 2 自然科学と人間A 2 生命・健康と医療A 2 現代を生きるA 2	ミクロの生物学A 2 自然地理学A 2 国際化と日本A 2	ミクロの生物学B 2 自然地理学B 2 国際化と日本B 2	マクロの生物学A 2 マクロの生物学B 2 国際化と日本A 2 国際化と日本B 2	マクロの生物学A 2 マクロの生物学B 2 国際化と日本A 2 国際化と日本B 2	マクロの生物学A 2 マクロの生物学B 2 国際化と日本A 2 国際化と日本B 2	マクロの生物学A 2 マクロの生物学B 2 国際化と日本A 2 国際化と日本B 2
		総合系列科目	文化と教育A 2	現代を生きるA 2	国際化と日本A 2	国際化と日本B 2	国際化と日本A 2	国際化と日本B 2	国際化と日本A 2	国際化と日本B 2
	学修基礎科目	福大生のためのキャリアデザインA 2	アカデミックスキルズゼミI A 2	アカデミックスキルズゼミII A 2	アカデミックスキルズゼミII B 2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶかA 2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶかB 2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶかA 2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶかB 2	
	第 1 年 次	授 業 科 目	単位	授 業 科 目	単位	授 業 科 目	単位	授 業 科 目	単位	
		※フレッシュマン・イングリッシュI 1 ※フレッシュマン・イングリッシュII 1 ※フレッシュマン・イングリッシュIII 1 ※フレッシュマン・イングリッシュIV 1		※インターメディアイト・イングリッシュI 1 ※インターメディアイト・イングリッシュII 1		※インターメディアイト・イングリッシュIII 1 ※インターメディアイト・イングリッシュIV 1 アドバンスト・イングリッシュI 1 アドバンスト・イングリッシュII 1				
	外 国 語 科 目	第 1		海外英語研修A 2						
			△[ドイツ語I A 2 ドイッ語I B 2 △[フランス語I A 2 フラン語I B 2 △[中国語I A 2 中 国 語I B 2 △[ロシア語I A 2 ロシ語I B 2 △[スペイン語I A 2 スベ語I B 2 △[朝鮮語I A 2 朝 鮮 語I B 2		海外英語研修B 2 海外英語研修C 2 海外英語研修D 2 海外英語研修E 2 海外英語研修F 2 海外英語研修G 2 海外英語研修H 2					
		第 2								
△[ドイツ語II A 2 ドイッ語II B 2 △[フランス語II A 2 フラン語II B 2 △[中国語II A 2 中 国 語II B 2 △[ロシア語II A 2 ロシ語II B 2 △[スペイン語II A 2 スベ語II B 2 △[朝鮮語II A 2 朝 鮮 語II B 2										
保健体育科目		※生涯スポーツ演習I 1 ※生涯スポーツ演習II 1								
単位互換科目		他大学（短期大学を含む。）の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目								
工 学 共 通 科 目		必修科目	微分積分I 2 微分積分II 2 行列と行列式I 2 行列と行列式II 2 力学A 2 力学B 2 物理学実験 2							
			小計	14						
		選択科目	化学A 2 化学B 2 化学I 2	統計学実験A 2 統計学実験B 2 統計学実験C 2 統計学実験D 2 統計学実験E 2 統計学実験F 2 統計学実験G 2 統計学実験H 2	基礎防災学A 2 基礎防災学B 2					
			小計	6	16	2				
小計	20	16	2							
専 門 教 育 科 目	必修科目	電気磁気学I 2 電気磁気学II 2 電気回路I 2 電気回路II 2 電気基礎工学I 1 電気基礎工学II 1	電気磁気学III 2 電気磁気学IV 2 電気回路III 2 電気回路IV 2 電気計測I 2 電気計測II 2 電気物性論I 2 電気物性論II 2 電気機器I 2 電気機器II 2 電気基礎実験I 2 電気基礎実験II 2	発変電工学I 2 発変電工学II 2 制御工学I 2 制御工学II 2 電力伝送工学I 2 電力伝送工学II 2 電気材料I 2 電気材料II 2 パワーエレクトロニクスI 2 パワーエレクトロニクスII 2 デジタル制御工学 2	卒業論文 3					
		小計	11	24	22	3				
	選択科目	コンピュータ基礎I 2 コンピュータ基礎II 2	情報処理I 2 情報処理II 2 電子回路I 2 電子回路II 2	高電圧工学 2 照明電熱工学 2 通信工学 2 数値解析 2 プログラム技法 2 電子工学I 2 電子工学II 2 電気法規及び施設管理 2 応用電気化学大意 2 ○電気工学実験I 2 ○電気工学実験II 2 総合工業論 2	電力システム工学 2 システム工学 2 電気機器設計学 2 電気設計製図 2 ○電気工学実験III 2 技術者倫理・安全管理 2					
		小計	4	8	24	12				
小計	15	32	46	15						

(注) ○印の電気工学実験は3科目中、2科目以上を修得すること。

令和2年度入学生 (20台)

工学部 電気工学科

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次							
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
共通教育科目	総合教養科目	人文科学	哲学A 2 倫理学A 2 日本文学史A 2 西洋史A 2 アジアの文学A 2 芸術A 2	哲学B 2 倫理学B 2 日本文学史B 2 西洋史B 2 アジアの文学B 2 芸術B 2	論理学A 2 宗教学A 2 宗東洋史A 2 日本文学A 2 西日本文学A 2 本洋教育史A 2	論理学B 2 宗教学B 2 宗東洋史B 2 日本文学B 2 西日本文学B 2 本洋教育史B 2	政治学A 2 政治学B 2 商教諭A 2 教育論A 2 心育理A 2 教育の原理・課程論B 2	政治学A 2 政治学B 2 商教諭A 2 教育論A 2 文化人類学A 2 文化人類学B 2	政治学A 2 政治学B 2 商教諭A 2 教育論A 2 文化人類学A 2 文化人類学B 2
		社会科学	法政学A 2 政治学B 2 政商学B 2 教心育理A 2	法政学B 2 経済学A 2 社会学A 2 教育の原理・課程論B 2	日本国憲法 2 経済学B 2 社会学B 2 社会学A 2 文化人類学A 2 文化人類学B 2	政治学A 2 政治学B 2 商教諭A 2 教育論A 2 文化人類学A 2 文化人類学B 2	政治学A 2 政治学B 2 商教諭A 2 教育論A 2 文化人類学A 2 文化人類学B 2		
	自然科学	地球圏科学入門 2 自然科学入門 2 地球環境 2 文化と教育 2	新しい地球観 2 自然科学と人間 2 生命・健康と医療 2 現代を生きる 2	ミクロの生物学 2 自然地理学 2 国際化と日本 2	マクロの生物学 2 マクロの生物学 2 国際化と日本 2	マクロの生物学 2 マクロの生物学 2 国際化と日本 2			
	総合系列科目	文化と教育 2	現代を生きる 2	国際化と日本 2	国際化と日本 2				
	学修基礎科目	福大生のためのキャリアデザイン 2	アカデミックスキルズゼミⅠ 2	アカデミックスキルズゼミⅡ 2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか 2				
	外国語科目	第1	※フレッシュマン・イングリッシュⅠ 1 ※フレッシュマン・イングリッシュⅡ 1 ※フレッシュマン・イングリッシュⅢ 1 ※フレッシュマン・イングリッシュⅣ 1	※インターメディアエト・イングリッシュⅠ 1 ※インターメディアエト・イングリッシュⅡ 1	※インターメディアエト・イングリッシュⅢ 1 ※インターメディアエト・イングリッシュⅣ 1 アドバンスト・イングリッシュⅠ 1 アドバンスト・イングリッシュⅡ 1				
		第2	△ドイツ語ⅠA 2 △ドイツ語ⅠB 2 △フランス語ⅠA 2 △フランス語ⅠB 2 △中国語ⅠA 2 △中国語ⅠB 2 △ロシア語ⅠA 2 △ロシア語ⅠB 2 △スペイン語ⅠA 2 △スペイン語ⅠB 2 △朝鮮語ⅠA 2 △朝鮮語ⅠB 2	海外英語研修 2 ドイツ語Ⅱ 2 フランス語Ⅱ 2 中国語Ⅱ 2 ロシア語Ⅱ 2 スペイン語Ⅱ 2					
	保健体育科目	※生涯スポーツ演習Ⅰ 1 ※生涯スポーツ演習Ⅱ 1							
	単位互換科目	他大学（短期大学を含む。）の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目							
	工学共通科目	必修科目	微分積分Ⅰ 2 微分積分Ⅱ 2 行列と行列式Ⅰ 2 行列と行列式Ⅱ 2 力学A 2 力学B 2 物理学実験 2						
小計		14							
選択科目		化学A 2 化学B 2 化図学Ⅰ 2	統計学実験A 2 統計学実験B 2 物理学Ⅲ 2 物理学Ⅳ 2 微分積分Ⅲ 2 微分積分Ⅳ 2 関数論学C 2	基礎防災学 2					
小計		6	16	2					
専門教育科目	必修科目	電気磁気学Ⅰ 2 電気磁気学Ⅱ 2 電気回路Ⅰ 2 電気回路Ⅱ 2 電気基礎工学Ⅰ 1 電気基礎工学Ⅱ 1	電気磁気学Ⅲ 2 電気磁気学Ⅳ 2 電気回路Ⅲ 2 電気回路Ⅳ 2 電気計測Ⅰ 2 電気計測Ⅱ 2 電気物性論Ⅰ 2 電気物性論Ⅱ 2 電気機器Ⅰ 2 電気機器Ⅱ 2 電気基礎実験Ⅰ 2 電気基礎実験Ⅱ 2	発変電工学Ⅰ 2 発変電工学Ⅱ 2 制御工学Ⅰ 2 制御工学Ⅱ 2 電力伝送工学Ⅰ 2 電力伝送工学Ⅱ 2 電気材料Ⅰ 2 電気材料Ⅱ 2 パワーエレクトロニクスⅠ 2 パワーエレクトロニクスⅡ 2 デジタル制御工学 2	卒業論文 3				
	小計	11	24	22	3				
	選択科目	コンピュータ基礎Ⅰ 2 コンピュータ基礎Ⅱ 2	情報処理Ⅰ 2 情報処理Ⅱ 2 電子回路Ⅰ 2 電子回路Ⅱ 2	高電圧工学 2 照明電熱工学 2 通信工学 2 数値解析 2 プログラム技法 2 電子工学Ⅰ 2 電子工学Ⅱ 2 電気法規及び施設管理 2 応用電気化学大意 2 ○電気工学実験Ⅰ 2 ○電気工学実験Ⅱ 2 総合工業論 2	電力システム工学 2 システム工学 2 電気機器設計学 2 電気設計製図 2 ○電気工学実験Ⅲ 2 技術者倫理・安全管理 2				
	小計	4	8	24	12				
小計	15	32	46	15					

(注) ○印の電気工学実験は3科目中、2科目以上を修得すること。

平成31年度入学生 (19台)

工学部 電気工学科

※印は必修
△印は選択必修

		第 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 年 次								
		授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位	
共 通 教 育	総合 教 養 科 目	人文科学	哲学A 2 倫理学A 2 日本文学史A 2 西洋史A 2 アジアの文学A 2 芸術A 2	哲学B 2 倫理学B 2 日本文学史B 2 西洋史B 2 アジアの文学B 2 芸術B 2	論理学A 2 宗教学A 2 東洋史A 2 日本文学A 2 西文学A 2 日本教育史A 2	論理学B 2 宗教学B 2 東洋史B 2 日本文学B 2 西文学B 2 西洋教育史A 2	政治学A 2 政治学B 2 商学A 2 教育論A 2 地学A 2 文化人類学A 2	政治学A 2 政治学B 2 商学A 2 教育論A 2 地学A 2 文化人類学A 2	政治学A 2 政治学B 2 商学A 2 教育論A 2 地学A 2 文化人類学A 2	
		社会科学	法政学A 2 政治学B 2 政商学B 2 教育論A 2	法政学B 2 経済学A 2 社会学A 2 教育の原理・課程論A 2	日本国憲法A 2 経済学B 2 社会学B 2 地学A 2	日本国憲法B 2 経済学A 2 社会学A 2 地学B 2	文化人類学B 2 文化人類学B 2	文化人類学B 2 文化人類学B 2	文化人類学B 2 文化人類学B 2	
		自然科学	地球科学入門A 2 自然科学入門A 2 地球環境学A 2 文化と教育A 2	新しい地球観A 2 自然科学と人間A 2 生命・健康と医療A 2 現代を生きるA 2	ミクロの生物学A 2 自然地理学A 2 国際化と日本A 2	ミクロの生物学B 2 自然地理学B 2 国際化と日本B 2	マクロの生物学A 2 マクロの生物学A 2	マクロの生物学B 2 マクロの生物学B 2	マクロの生物学A 2 マクロの生物学A 2	マクロの生物学B 2 マクロの生物学B 2
		総合系列科目	文化と教育A 2	現代を生きるA 2	国際化と日本A 2	国際化と日本B 2	マクロの生物学A 2	マクロの生物学B 2	マクロの生物学A 2	マクロの生物学B 2
	学修基礎科目	福大生のためのキャリアデザインA 2	アカデミックスキルズゼミI A 2	アカデミックスキルズゼミII A 2	アカデミックスキルズゼミII B 2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶかA 2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶかB 2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶかA 2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶかB 2	
	第 1 年 次	授 業 科 目	単位	授 業 科 目	単位	授 業 科 目	単位	授 業 科 目	単位	
		※フレッシュマン・イングリッシュI 1 ※フレッシュマン・イングリッシュII 1 ※フレッシュマン・イングリッシュIII 1 ※フレッシュマン・イングリッシュIV 1		※インターメディアイト・イングリッシュI 1 ※インターメディアイト・イングリッシュII 1		※インターメディアイト・イングリッシュIII 1 ※インターメディアイト・イングリッシュIV 1 アドバンスト・イングリッシュI 1 アドバンスト・イングリッシュII 1				
	外 国 語 科 目	第 1		海外英語研修A 2						
			△[ドイツ語IA 2 ドイツ語IB 2 フランス語IA 2 フランス語IB 2 △[中国語IA 2 中国語IB 2 △[ロシア語IA 2 ロシア語IB 2 △[スペイン語IA 2 スペイン語IB 2 △[朝鮮語IA 2 朝鮮語IB 2	ドイツ語II 2 フランス語II 2 中国語II 2 ロシア語II 2 朝鮮語II 2						
		第 2								
保健体育科目	※生涯スポーツ演習I 1 ※生涯スポーツ演習II 1									
単位互換科目	他大学（短期大学を含む。）の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目									
工 学 共 通 科 目	必修科目	微分積分I 2 微分積分II 2 行列と行列式I 2 行列と行列式II 2 力学A 2 力学B 2 物理学実験 2								
		小計 14								
	選択科目	化学A 2 化学B 2 化学I 2	統計学実験A 2 統計学実験B 2 微分積分III 2 微分積分IV 2 関数論学C 2	基礎防災学 2						
		小計 6	16	2						
小計 20		16	2							
専 門 教 育 科 目	必修科目	電気磁気学I 2 電気磁気学II 2 電気回路I 2 電気回路II 2 電気基礎工学I 1 電気基礎工学II 1	電気磁気学III 2 電気磁気学IV 2 電気回路III 2 電気回路IV 2 電気計測I 2 電気計測II 2 電気物性論I 2 電気物性論II 2 電気機器I 2 電気機器II 2 電気基礎実験I 2 電気基礎実験II 2	発変電工学I 2 発変電工学II 2 制御工学I 2 制御工学II 2 電力伝送工学I 2 電力伝送工学II 2 電気材料I 2 電気材料II 2 パワーエレクトロニクスI 2 パワーエレクトロニクスII 2 デジタル制御工学 2	卒業論文 3					
		小計 11	24	22	3					
		選択科目	コンピュータ基礎I 2 コンピュータ基礎II 2	情報処理I 2 情報処理II 2 電子回路I 2 電子回路II 2	高電圧工学 2 照明電熱工学 2 通信工学 2 数値解析 2 プログラム技法 2 電子工学I 2 電子工学II 2 電気法規及び施設管理 2 応用電気化学大意 2 ○電気工学実験I 2 ○電気工学実験II 2 総合工業論 2	電力システム工学 2 システム工学 2 電気機器設計学 2 電気設計製図 2 ○電気工学実験III 2 技術者倫理・安全管理 2				
			小計 4	8	24	12				
	小計 15		32	46	15					

(注) ○印の電気工学実験は3科目中、2科目以上を修得すること。

平成30年度入学生 (18台)

工学部 電気工学科

*印は必修
△印は選択必修

		第 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 年 次															
		授 業 科 目		単 位	授 業 科 目		単 位	授 業 科 目		単 位	授 業 科 目		単 位				
共 通 教 育 科 目	総合教養科目	人文科学	哲学A	2	哲学B	2	論理学A	2	論理学B	2	宗教学研究A	2	宗教学研究B	2			
			理学A	2	理学B	2	宗教学研究A	2	宗教学研究B	2							
		西史A	2	西史B	2	東洋文学A	2	東洋文学B	2								
		西中芸国文A	2	西中芸国文B	2	日本文化学A	2	日本文化学B	2								
	社会科学	法政商学A	2	法経社会学A	2	日本国憲法	2	政治学A	2								
		治学B	2	済会学A	2	日経社会学B	2	政治学A	2								
自然科学	地球圏科学入門	2	新しい地球観	2	微生物学	2	マクロの生物学	2									
	自然科学入門	2	新しい地球観	2	微生物学	2	マクロの生物学	2									
総合系列科目	地球環境文化と教育	2	生命・健康と医療を生きる	2	国際化と日本	2	[科学・技術・情報と社会]	2									
学修基盤科目	福大生のためのキャリアデザイン	2	アカデミックスキルズゼミI	2	アカデミックスキルズゼミII	2	福岡大学学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか	2									
教 育 科 目	第 1 年 次		第 2 年 次		第 3 年 次		第 4 年 次										
	授 業 科 目		授 業 科 目		授 業 科 目		授 業 科 目										
	第 1	*フレッシュマン・イングリッシュI	1	*インターメディアイト・イングリッシュI	1	*インターメディアイト・イングリッシュIII	1										
		*フレッシュマン・イングリッシュII	1	*インターメディアイト・イングリッシュII	1	*インターメディアイト・イングリッシュIV	1										
第 2	*フレッシュマン・イングリッシュIII	1			アドバンス・イングリッシュI	1											
	*フレッシュマン・イングリッシュIV	1			アドバンス・イングリッシュII	1											
	△[ド イ ツ 語 学 I A]	2	海外英語研修	2													
	△[ド イ ツ 語 学 I B]	2	ドフインツ語学II	2													
	△[フ ラ ン ス 語 学 I A]	2	ドフインツ語学II	2													
	△[フ ラ ン ス 語 学 I B]	2	ドフインツ語学II	2													
	△[中 国 語 学 I A]	2	ドフインツ語学II	2													
	△[中 国 語 学 I B]	2	ドフインツ語学II	2													
保健体育科目	*生涯スポーツ演習I	1															
	*生涯スポーツ演習II	1															
	単位互換科目	他大学（短期大学を含む。）の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目															
工 学 共 通 科 目	必修科目	微分積分学I	2														
		微分積分学II	2														
		行列と行列式I	2														
		行列と行列式II	2														
小計	14																
選 択 科 目	化学I	2	統計学	2	基礎防災学	2											
	化学II	2	物理学	2													
	化学III	2	微分積分学	2													
	化学IV	2	微分積分学	2													
小計	6	16	2														
計	20	16	2														
専 門 教 育 科 目	必修科目	電気学I	2	電気学III	2	発変電工学I	2	卒業論文	3								
		磁気学I	2	磁気学IV	2	発変電工学II	2										
		磁気学II	2	磁気学III	2	制御工学I	2										
		回路工学I	2	回路工学II	2	制御工学II	2										
		回路工学II	2	回路工学III	2	電力伝送工学I	2										
		電磁気学I	1	電磁気学IV	2	電力伝送工学II	2										
	電磁気学II	1	電磁気学III	2	電気材料I	2											
電磁気学III	1	電磁気学II	2	電気材料II	2												
小計	11	24	22	3													
選 択 科 目	コンピュータ基礎I	2	情報処理I	2	高電圧工学	2	電力システム工学	2									
	コンピュータ基礎II	2	情報処理II	2	照明熱工学	2	システム工学	2									
			情報電子回路	2	通信工学	2	電気機器設計	2									
小計	4	8	22	12													
計	15	32	44	15													

(注) ○印の電気工学実験は3科目中、2科目以上を修得すること。

平成29年度入学生 (17台)

工学部 電気工学科

*印は必修
△印は選択必修

		第 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 年 次													
		授 業 科 目		単 位	授 業 科 目		単 位	授 業 科 目		単 位	授 業 科 目		単 位		
共 通	総合教養科目	人文科学	哲学	学A	2	哲学	学B	2	論理	学A	2	論理	学B	2	
			理学	学A	2	理学	学B	2	宗教	学A	2	宗教	学B	2	
			西洋史	学A	2	西洋史	学B	2	東洋史	学A	2	東洋史	学B	2	
			国文学	学A	2	国文学	学B	2	本邦文	学A	2	本邦文	学B	2	
			芸文	学A	2	芸文	学B	2	西文	学A	2	西文	学B	2	
	社会科学	法政商	学A	2	法政商	学B	2	日本国	学A	2	政治	学A	2		
		治学	学B	2	経済	学A	2	経済	学B	2	商教	学A	2		
		学心	学B	2	社教	学A	2	社理	学B	2	育論	学A	2		
		育理	学B	2	心育	学A	2	地文	学A	2	地文	学B	2		
		論学	学A	2	原論	学B	2	文化	学A	2	文化	学B	2		
自然科学	地球圏	学A	2	新しい	学A	2	ミクロ	学A	2	マクロ	学A	2			
	科学入	学B	2	地球観	学B	2	の生物	学B	2	の生物	学B	2			
総合系列科目	自然科	学A	2	学と人	学A	2	自然	学A	2	国際	学A	2			
	学環	学B	2	間	学B	2	地理	学B	2	と日本	学B	2			
学修基盤科目	文化と	学A	2	現代を	学A	2	国際	学A	2	国際	学B	2			
	教育	学B	2	生きる	学B	2	化と日	学B	2	本	学B	2			
教 育	第1	第1年次		第2年次		第3年次		第4年次							
		授業科目		単位	授業科目		単位	授業科目		単位	授業科目		単位	単位	
		*フレッシュマン・イングリッシュI		1	*インターミディエイト・イングリッシュI		1	*インターミディエイト・イングリッシュIII		1					
		*フレッシュマン・イングリッシュII		1	*インターミディエイト・イングリッシュII		1	*インターミディエイト・イングリッシュIV		1					
	第2	フレッシュマン・イングリッシュIII		1	海外英語研修		2	アドバンス・イングリッシュI		1					
		フレッシュマン・イングリッシュIV		1	イン		2	アドバンス・イングリッシュII		1					
		△[ドイ		2	ツ		2								
		△[フ		2	イン		2								
		△[中		2	ス		2								
		△[ロ		2	シ		2								
保健体育科目	*生涯スポーツ演習I		1												
	*生涯スポーツ演習II		1												
	単位互換科目			他大学 (短期大学を含む。) の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目											
工 学 共 通 科 目	必修科目	微分	学I	2											
		積分	学II	2											
		行列	学I	2											
		力	学A	2											
		物	学B	2											
小計			14												
選択科目	学A	統	学A	2											
		化	学B	2											
		物	学I	2											
		微	学III	2											
		分	学IV	2											
小計			6												
計			20												
専 門 教 育 科 目	必修科目	電	学I	2	電	学III	2	発	学I	2	卒 業 論 文	3			
		電	学II	2	電	学IV	2	変	学II	2					
		磁	学I	2	電	学III	2	電	学I	2					
		気	学II	2	電	学IV	2	工	学II	2					
		回	学I	2	電	学III	2	制	学I	2					
		路	学II	2	電	学IV	2	御	学II	2					
		工	学I	1	電	学III	2	電	学I	2					
		門	学II	1	電	学IV	2	力	学II	2					
		入	学I	1	電	学III	2	伝	学I	2					
		入	学II	1	電	学IV	2	送	学II	2					
小計		11		24				22							
選択科目	学I	情	学I	2	高	学I	2	電	学I	2	電力システム工学 システム工学 電気機器設計 電気設計製図 ○電気工学実験III 技術者倫理・安全管理	2			
		報	学II	2	電	学II	2	熱	学II	2					
		子	学I	2	照	学I	2	工	学I	2					
		回	学II	2	明	学II	2	学	学II	2					
		路	学I	2	通	学I	2	数	学I	2					
小計		4		8				22							
計			15		32			44							

(注) ○印の電気工学実験は3科目中、2科目以上を修得すること。

令和6年度入学生(24台)

工学部 電子情報工学科

*印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次											
		授業科目			授業科目			授業科目			授業科目		
		単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	
共通教育	総合教養科目	人文科学	哲学A 2	倫理学A 2	論理学A 2	論理学B 2	論理学C 2	論理学D 2	論理学E 2	論理学F 2	論理学G 2	論理学H 2	論理学I 2
		社会科学	社会学A 2	社会学B 2	社会学C 2	社会学D 2	社会学E 2	社会学F 2	社会学G 2	社会学H 2	社会学I 2	社会学J 2	社会学K 2
		自然科学	物理学A 2	物理学B 2	物理学C 2	物理学D 2	物理学E 2	物理学F 2	物理学G 2	物理学H 2	物理学I 2	物理学J 2	物理学K 2
		総合系科目	現代社会 2	現代社会 2	現代社会 2	現代社会 2	現代社会 2	現代社会 2	現代社会 2	現代社会 2	現代社会 2	現代社会 2	現代社会 2
	外国語科目	第1	英語I 1	英語II 1	英語III 1	英語IV 1	英語V 1	英語VI 1	英語VII 1	英語VIII 1	英語IX 1	英語X 1	英語XI 1
		第2	海外英語研修 2	英語I 2	英語II 2	英語III 2	英語IV 2	英語V 2	英語VI 2	英語VII 2	英語VIII 2	英語IX 2	英語X 2
			英語I 2	英語II 2	英語III 2	英語IV 2	英語V 2	英語VI 2	英語VII 2	英語VIII 2	英語IX 2	英語X 2	英語XI 2
			英語II 2	英語III 2	英語IV 2	英語V 2	英語VI 2	英語VII 2	英語VIII 2	英語IX 2	英語X 2	英語XI 2	英語XII 2
			英語III 2	英語IV 2	英語V 2	英語VI 2	英語VII 2	英語VIII 2	英語IX 2	英語X 2	英語XI 2	英語XII 2	英語XIII 2
			英語IV 2	英語V 2	英語VI 2	英語VII 2	英語VIII 2	英語IX 2	英語X 2	英語XI 2	英語XII 2	英語XIII 2	英語XIV 2
保健体育科目	体育I 1	体育II 1	体育III 1	体育IV 1	体育V 1	体育VI 1	体育VII 1	体育VIII 1	体育IX 1	体育X 1	体育XI 1		
単位互換科目	他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目												
工学共通科目	必修科目	微分積分I 2	微分積分II 2	微分積分III 2	微分積分IV 2	微分積分V 2	微分積分VI 2	微分積分VII 2	微分積分VIII 2	微分積分IX 2	微分積分X 2	微分積分XI 2	
	選択科目	図学I 2	化学A 2	化学B 2	化学C 2	化学D 2	化学E 2	化学F 2	化学G 2	化学H 2	化学I 2	化学II 2	
	小計	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
	必修科目	電子情報工学特別演習 1	電子情報工学実験I 2	電子情報工学実験II 2	電子情報工学実験III 2	電子情報工学実験IV 2	電子情報工学実験V 2	電子情報工学実験VI 2	電子情報工学実験VII 2	電子情報工学実験VIII 2	電子情報工学実験IX 2	電子情報工学実験X 2	電子情報工学実験XI 2
		工業数学 1	電子通信工学実験 2	情報理論I 2	情報理論II 2	情報理論III 2	情報理論IV 2	情報理論V 2	情報理論VI 2	情報理論VII 2	情報理論VIII 2	情報理論IX 2	情報理論X 2
		マイクログコンピュータオペレーティングシステム 2	マイクログコンピュータオペレーティングシステム 2	マイクログコンピュータオペレーティングシステム 2	マイクログコンピュータオペレーティングシステム 2	マイクログコンピュータオペレーティングシステム 2	マイクログコンピュータオペレーティングシステム 2	マイクログコンピュータオペレーティングシステム 2	マイクログコンピュータオペレーティングシステム 2	マイクログコンピュータオペレーティングシステム 2	マイクログコンピュータオペレーティングシステム 2	マイクログコンピュータオペレーティングシステム 2	マイクログコンピュータオペレーティングシステム 2
		卒業論文 6	卒業論文 2	卒業論文 2	卒業論文 2	卒業論文 2	卒業論文 2	卒業論文 2	卒業論文 2	卒業論文 2	卒業論文 2	卒業論文 2	卒業論文 2
		情報システムコース 2	情報システムコース 2	情報システムコース 2	情報システムコース 2	情報システムコース 2	情報システムコース 2	情報システムコース 2	情報システムコース 2	情報システムコース 2	情報システムコース 2	情報システムコース 2	情報システムコース 2
		小計	12	9	10	10	10	10	10	10	10	10	10
	専門教育	必修科目	電気回路I 2	電気回路II 2	電気回路III 2	電気回路IV 2	電気回路V 2	電気回路VI 2	電気回路VII 2	電気回路VIII 2	電気回路IX 2	電気回路X 2	電気回路XI 2
情報コース 2		情報コース 2	情報コース 2	情報コース 2	情報コース 2	情報コース 2	情報コース 2	情報コース 2	情報コース 2	情報コース 2	情報コース 2	情報コース 2	
情報システムコース 2		情報システムコース 2	情報システムコース 2	情報システムコース 2	情報システムコース 2	情報システムコース 2	情報システムコース 2	情報システムコース 2	情報システムコース 2	情報システムコース 2	情報システムコース 2	情報システムコース 2	
小計		8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	
選択科目		電子系のための情報処理 2	電子系のための情報処理 2	電子系のための情報処理 2	電子系のための情報処理 2	電子系のための情報処理 2	電子系のための情報処理 2	電子系のための情報処理 2	電子系のための情報処理 2	電子系のための情報処理 2	電子系のための情報処理 2	電子系のための情報処理 2	
卒業論文 6		卒業論文 2	卒業論文 2	卒業論文 2	卒業論文 2	卒業論文 2	卒業論文 2	卒業論文 2	卒業論文 2	卒業論文 2	卒業論文 2	卒業論文 2	
情報コース 2		情報コース 2	情報コース 2	情報コース 2	情報コース 2	情報コース 2	情報コース 2	情報コース 2	情報コース 2	情報コース 2	情報コース 2	情報コース 2	
小計		15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	
必修科目		電気回路I 2	電気回路II 2	電気回路III 2	電気回路IV 2	電気回路V 2	電気回路VI 2	電気回路VII 2	電気回路VIII 2	電気回路IX 2	電気回路X 2	電気回路XI 2	
情報コース 2		情報コース 2	情報コース 2	情報コース 2	情報コース 2	情報コース 2	情報コース 2	情報コース 2	情報コース 2	情報コース 2	情報コース 2	情報コース 2	
小計	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16		

(注) (1) 電子通信コースの学生は選択科目(全コース共通)及び選択科目(電子通信コース)の△印の科目のうち20単位以上修得すること。
 (2) 情報コースの学生は選択科目(全コース共通)及び選択科目(情報コース)の▲印のうち1科目以上修得すること。
 (3) 情報コースの学生は選択科目(全コース共通)及び選択科目(情報コース)の4年次開講科目より6単位以上修得すること。
 (4) 情報システムコースの学生は選択科目(情報システムコース)の△印のうち2科目以上修得すること。

令和5年度入学生 (23台)

工学部 電子情報工学科

*印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次																	
		授業科目			授業科目			授業科目			授業科目								
共通教育	総合教養科目	哲学	倫理	学A	2	哲学	倫理	学B	2	論理学	学A	2	論理学	学B	2				
		日西	本洋	史A	2	日西	本洋	史B	2	東洋	史A	2	東洋	史B	2				
外国語科目	第1	△[ト]	イ	ツ	語I	2	△[ト]	イ	ツ	語II	2	△[ト]	イ	ツ	語II	2			
		△[ラ]	ン	ス	語I	2	△[ラ]	ン	ス	語II	2	△[ラ]	ン	ス	語II	2			
保健体育科目	単位互換科目	△[中]	ロ	シ	語I	2	△[中]	ロ	シ	語II	2	△[中]	ロ	シ	語II	2			
		△[ス]	ベ	イ	語I	2	△[ス]	ベ	イ	語II	2	△[ス]	ベ	イ	語II	2			
		他大学（短期大学を含む。）の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目																	
工学共通科目	必修科目	微分積分	行列	物理	学I	2	微分積分	行列	物理	学I	2	微分積分	行列	物理	学I	2			
		積分	行列	学実	学II	2	積分	行列	学実	学II	2	積分	行列	学実	学II	2			
専門教育科目	必修科目	図	学I	2	図	学I	2	図	学I	2	図	学I	2	図	学I	2			
		小計	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12			
選択科目	電子通信コース	電	気	回	路	2	電	気	回	路	2	電	気	回	路	2			
		子	信	信	信	2	子	信	信	信	2	子	信	信	信	2			
情報コース	情報システム	△数	値	計	算	法	2	△数	値	計	算	法	2	△数	値	計	算	法	2
		△制	御	工	学	2	△制	御	工	学	2	△制	御	工	学	2	△制	御	工
		小計																	

(注) (1) 電子通信コースの学生は選択科目（全コース共通）及び選択科目（電子通信コース）の△印の科目のうち20単位以上修得すること。
 (2) 情報コースの学生は選択科目（全コース共通）及び選択科目（情報コース）の▲印のうち1科目以上修得すること。
 (3) 情報コースの学生は選択科目（全コース共通）及び選択科目（情報コース）の4年次開講科目より6単位以上修得すること。
 (4) 情報システムコースの学生は選択科目（情報システムコース）の△印のうち2科目以上修得すること。

令和4年度入学生(22台)

工学部 電子情報工学科

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次												
		授業科目			授業科目			授業科目			授業科目			
共通教育	総合教養科目	人文科学	哲学	学A	2	哲学	学B	2	論理	学A	2	論理	学B	2
			西洋史	学A	2	西洋史	学B	2	東洋史	学A	2	東洋史	学B	2
		社会科学	政治	学A	2	政治	学B	2	経済	学A	2	経済	学B	2
			法政	学A	2	法政	学B	2	社会	学A	2	社会	学B	2
	自然科学	地球	学A	2	地球	学B	2	環境	学A	2	環境	学B	2	
		自然	学A	2	自然	学B	2	生命	学A	2	生命	学B	2	
	総合系科目	文化	学A	2	文化	学B	2	現代	学A	2	現代	学B	2	
		学修	学A	2	学修	学B	2	アカ	学A	2	アカ	学B	2	
	専門教育	必修科目	微分	学A	2	微分	学B	2	積分	学A	2	積分	学B	2
			行列	学A	2	行列	学B	2	行列	学A	2	行列	学B	2
選択科目		図学	学A	2	図学	学B	2	図学	学A	2	図学	学B	2	
		図学	学A	2	図学	学B	2	図学	学A	2	図学	学B	2	
選択科目		電子通信コース	電子	学A	2	電子	学B	2	電子	学A	2	電子	学B	2
			情報	学A	2	情報	学B	2	情報	学A	2	情報	学B	2
		情報コース	情報	学A	2	情報	学B	2	情報	学A	2	情報	学B	2
			情報	学A	2	情報	学B	2	情報	学A	2	情報	学B	2
		情報システムコース	情報	学A	2	情報	学B	2	情報	学A	2	情報	学B	2
			情報	学A	2	情報	学B	2	情報	学A	2	情報	学B	2
	情報システムコース	情報	学A	2	情報	学B	2	情報	学A	2	情報	学B	2	
		情報	学A	2	情報	学B	2	情報	学A	2	情報	学B	2	
	情報システムコース	情報	学A	2	情報	学B	2	情報	学A	2	情報	学B	2	
		情報	学A	2	情報	学B	2	情報	学A	2	情報	学B	2	

(注) (1) 電子通信コースの学生は選択科目(全コース共通)及び選択科目(電子通信コース)の△印の科目のうち20単位以上修得すること。
 (2) 情報コースの学生は選択科目(全コース共通)及び選択科目(情報コース)の▲印のうち1科目以上修得すること。
 (3) 情報システムの学生は選択科目(全コース共通)及び選択科目(情報システムコース)の△印のうち2科目以上修得すること。
 (4) 情報システムコースの学生は選択科目(情報システムコース)の△印のうち2科目以上修得すること。

令和3年度入学生 (21台)

工学部 電子情報工学科

*印は必修
△印は選択必修

教育科目		第1・2・3・4年次														
		授業科目			授業科目			授業科目			授業科目					
共通教育	総合教養科目	人文科学	社会科学	自然科学	総合系列科目	学修基盤科目	人文科学	社会科学	自然科学	総合系列科目	学修基盤科目	人文科学	社会科学	自然科学	総合系列科目	学修基盤科目
		外国語科目	第1	*フレッシュマン・イングリッシュI			*インターメディアイト・イングリッシュI			*インターメディアイト・イングリッシュIII			*インターメディアイト・イングリッシュIV			
*フレッシュマン・イングリッシュII				*インターメディアイト・イングリッシュII			*インターメディアイト・イングリッシュI			アドバンスト・イングリッシュI						
第2	△[ト] イツ			海外英語研修			△[ト] イツ			△[ト] イツ						
	△[フ] ラ			海外英語研修			△[フ] ラ			△[フ] ラ						
保健体育科目	*生涯スポーツ			*生涯スポーツ			*生涯スポーツ			*生涯スポーツ						
工学共通科目		必修科目			必修科目			必修科目			必修科目					
専門教育科目	必修科目	電子情報工学特別演習			電子情報工学特別演習			電子情報工学特別演習			電子情報工学特別演習					
		電子通信工学実験			電子通信工学実験			電子通信工学実験			電子通信工学実験					
		情報工学実習			情報工学実習			情報工学実習			情報工学実習					
	選択科目	電子情報工学実習			電子情報工学実習			電子情報工学実習			電子情報工学実習					
		電子情報工学実習			電子情報工学実習			電子情報工学実習			電子情報工学実習					
		電子情報工学実習			電子情報工学実習			電子情報工学実習			電子情報工学実習					
	選択科目	電子情報工学実習			電子情報工学実習			電子情報工学実習			電子情報工学実習					
		電子情報工学実習			電子情報工学実習			電子情報工学実習			電子情報工学実習					
		電子情報工学実習			電子情報工学実習			電子情報工学実習			電子情報工学実習					

(注) (1) 電子通信コースの学生は選択科目(全コース共通)及び選択科目(電子通信コース)の△印の科目のうち20単位以上修得すること。
 (2) 情報コースの学生は選択科目(全コース共通)及び選択科目(情報コース)の▲印のうち1科目以上修得すること。
 (3) 情報システムの学生は選択科目(全コース共通)及び選択科目(情報システムコース)の△印のうち2科目以上修得すること。
 (4) 情報システムコースの学生は選択科目(情報システムコース)の△印のうち2科目以上修得すること。

令和2年度入学生(20台)

工学部 電子情報工学科

*印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次												
		授業科目			授業科目			授業科目			授業科目			
共通教育	総合教養科目	人文科学	哲学	学A	2	哲学	学B	2	論理学	学A	2	論理学	学B	2
		社会科学	政治	学A	2	政治	学B	2	経済学	学A	2	経済学	学B	2
		自然科学	地球科学入門	学A	2	地球科学入門	学B	2	地球科学入門	学A	2	地球科学入門	学B	2
		総合系科目	文化と教育	学A	2	文化と教育	学B	2	文化と教育	学A	2	文化と教育	学B	2
	外国語科目	第1	※フレッシュマン・イングリッシュI	学A	1	※フレッシュマン・イングリッシュI	学A	1	※フレッシュマン・イングリッシュIII	学A	1	※フレッシュマン・イングリッシュIV	学A	1
			※フレッシュマン・イングリッシュII	学A	1	※フレッシュマン・イングリッシュII	学A	1	※フレッシュマン・イングリッシュIV	学A	1	※フレッシュマン・イングリッシュII	学A	1
		第2	△[ト] イギリス	学A	2	海外英語研修	学A	2	イギリス	学A	2	イギリス	学A	2
			△[フ] フランス	学A	2	フランス	学A	2	フランス	学A	2	フランス	学A	2
			△[中] 中国	学A	2	中国	学A	2	中国	学A	2	中国	学A	2
			△[ロ] ロシア	学A	2	ロシア	学A	2	ロシア	学A	2	ロシア	学A	2
保健体育科目	※生涯スポーツ	学A	1	生涯スポーツ	学A	1	生涯スポーツ	学A	1	生涯スポーツ	学A	1		
単位互換科目	※生涯スポーツ	学A	1	生涯スポーツ	学A	1	生涯スポーツ	学A	1	生涯スポーツ	学A	1		
工学共通科目	必修科目	微積分	学A	2	微積分	学A	2	微積分	学A	2	微積分	学A	2	
		行列	学A	2	行列	学A	2	行列	学A	2	行列	学A	2	
	選択科目	図学	学A	2	図学	学A	2	図学	学A	2	図学	学A	2	
		基礎防犯	学A	2	基礎防犯	学A	2	基礎防犯	学A	2	基礎防犯	学A	2	
	小計		2		2		2		2		2		2	
	専門教育	必修科目	電子情報工学特別演習	学A	1	電子情報工学特別演習	学A	1	電子情報工学特別演習	学A	1	電子情報工学特別演習	学A	1
			電子情報工学基礎演習	学A	1	電子情報工学基礎演習	学A	1	電子情報工学基礎演習	学A	1	電子情報工学基礎演習	学A	1
		情報システムコース	データベースシステム開発	学A	2	データベースシステム開発	学A	2	データベースシステム開発	学A	2	データベースシステム開発	学A	2
			ネットワークシステム開発	学A	2	ネットワークシステム開発	学A	2	ネットワークシステム開発	学A	2	ネットワークシステム開発	学A	2
		電子通信コース	電子系のための情報処理	学A	2	電子系のための情報処理	学A	2	電子系のための情報処理	学A	2	電子系のための情報処理	学A	2
集積回路プロセス			学A	2	集積回路プロセス	学A	2	集積回路プロセス	学A	2	集積回路プロセス	学A	2	
情報コース		データベースシステム開発	学A	2	データベースシステム開発	学A	2	データベースシステム開発	学A	2	データベースシステム開発	学A	2	
		ネットワークシステム開発	学A	2	ネットワークシステム開発	学A	2	ネットワークシステム開発	学A	2	ネットワークシステム開発	学A	2	
選択科目		△数値計算	学A	2	△数値計算	学A	2	△数値計算	学A	2	△数値計算	学A	2	
		△制御工学	学A	2	△制御工学	学A	2	△制御工学	学A	2	△制御工学	学A	2	
小計		12		12		12		12		12		12		
選択科目	電子通信コース	△電子系のための情報処理	学A	2	電子系のための情報処理	学A	2	電子系のための情報処理	学A	2	電子系のための情報処理	学A	2	
		集積回路プロセス	学A	2	集積回路プロセス	学A	2	集積回路プロセス	学A	2	集積回路プロセス	学A	2	
	情報コース	データベースシステム開発	学A	2	データベースシステム開発	学A	2	データベースシステム開発	学A	2	データベースシステム開発	学A	2	
		ネットワークシステム開発	学A	2	ネットワークシステム開発	学A	2	ネットワークシステム開発	学A	2	ネットワークシステム開発	学A	2	
	情報システムコース	データベースシステム開発	学A	2	データベースシステム開発	学A	2	データベースシステム開発	学A	2	データベースシステム開発	学A	2	
		ネットワークシステム開発	学A	2	ネットワークシステム開発	学A	2	ネットワークシステム開発	学A	2	ネットワークシステム開発	学A	2	
	情報システムコース	データベースシステム開発	学A	2	データベースシステム開発	学A	2	データベースシステム開発	学A	2	データベースシステム開発	学A	2	
		ネットワークシステム開発	学A	2	ネットワークシステム開発	学A	2	ネットワークシステム開発	学A	2	ネットワークシステム開発	学A	2	
	情報システムコース	データベースシステム開発	学A	2	データベースシステム開発	学A	2	データベースシステム開発	学A	2	データベースシステム開発	学A	2	
		ネットワークシステム開発	学A	2	ネットワークシステム開発	学A	2	ネットワークシステム開発	学A	2	ネットワークシステム開発	学A	2	
小計		16		16		16		16		16		16		

(注) (1) 電子通信コースの学生は選択科目(全コース共通)及び選択科目(電子通信コース)の△印の科目のうち20単位以上修得すること。
 (2) 情報コースの学生は選択科目(全コース共通)及び選択科目(情報コース)の▲印のうち1科目以上修得すること。
 (3) 情報コースの学生は選択科目(全コース共通)及び選択科目(情報コース)の4年次開講科目より6単位以上修得すること。
 (4) 情報システムコースの学生は選択科目(情報システムコース)の△印のうち2科目以上修得すること。

平成31年度入学生 (19台)

工学部 電子情報工学科

*印は必修
△印は選択必修

Table with columns for subject names, units, and course years (1st to 4th). It lists various subjects like '人文科学', '社会科学', '自然科学', and '工学共通科目' with their respective units and placement in the curriculum.

(注) (1) 電子通信コースの学生は選択科目(全コース共通)及び選択科目(電子通信コース)の△印の科目のうち20単位以上修得すること。
(2) 情報コースの学生は選択科目(全コース共通)及び選択科目(情報コース)の▲印のうち1科目以上修得すること。
(3) 情報コースの学生は選択科目(全コース共通)及び選択科目(情報コース)の4年次開講科目より6単位以上修得すること。
(4) 情報システムコースの学生は選択科目(情報システムコース)の△印のうち2科目以上修得すること。

平成30年度入学生 (18台)

工学部 電子情報工学科

※印は必修
△印及び▲印は選択必修

		第1・2・3・4年次									
		授業科目		授業科目		授業科目		授業科目			
		単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位		
共通教育科目	総合教養科目	人文科学	哲学A 2	哲学B 2	論理学A 2	論理学B 2	東洋史A 2	東洋史B 2	政治学A 2	政治学B 2	
		社会科学	国文学A 2	国文学B 2	本邦文化史A 2	本邦文化史B 2	経済学A 2	経済学B 2	社会学A 2	社会学B 2	
		自然科学	地球科学入門A 2	地球科学入門B 2	新自由主義A 2	新自由主義B 2	ミクロの生物学A 2	ミクロの生物学B 2	マクロの生物学A 2	マクロの生物学B 2	
		総合系列科目	自然環境学A 2	自然環境学B 2	現代を生きるA 2	現代を生きるB 2	国際化と日本A 2	国際化と日本B 2	[科学・技術・情報と社会] 2		
	学修基礎科目	福大生のためのキャリアデザイン 2	アカデミックスキルズゼミ I 2	アカデミックスキルズゼミ II 2	福開大学学術・福開大学いかに学ぶか 2						
	外国語科目	第1	※フレッシュマン・イングリッシュI 1	※フレッシュマン・イングリッシュII 1	※フレッシュマン・イングリッシュIII 1	※フレッシュマン・イングリッシュIV 1					
		第2	△[下] フランス語 I 2	△[中] フランス語 II 2	△[上] フランス語 III 2	△[中] フランス語 IV 2					
			△[下] シンガポール語 I 2	△[中] シンガポール語 II 2	△[上] シンガポール語 III 2	△[中] シンガポール語 IV 2					
			△[下] アニソン語 I 2	△[中] アニソン語 II 2	△[上] アニソン語 III 2	△[中] アニソン語 IV 2					
			△[下] 朝鮮語 I 2	△[中] 朝鮮語 II 2	△[上] 朝鮮語 III 2	△[中] 朝鮮語 IV 2					
△[下] 韓国語 I 2			△[中] 韓国語 II 2	△[上] 韓国語 III 2	△[中] 韓国語 IV 2						
保健体育科目	※学生スポーツ演習I 1	※学生スポーツ演習II 1									
単位互換科目	他大学（短期大学を含む。）の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目										
工学共通科目	必修科目	微分積分 I 2	微分積分 II 2	行列 I 2	行列 II 2	物理学実験 I 2	物理学実験 II 2				
	選択科目	図学 I 2	化学 I 2	物理 I 2	化学 II 2	基礎防犯学 I 2	基礎防犯学 II 2				
	小計	2	2	2	2	2	2	6			
	小計	16	12	12	12	6	6	16			
専門教育科目	必修科目	電子情報工学特別演習 I 1	卒業論文 I 2								
		電子情報工学特別演習 II 1	卒業論文 II 2								
		電子通信工学実験 I 2	卒業論文 III 2								
		電子通信工学実験 II 2	卒業論文 IV 2								
	小計	12	8	20							
	情報コース	情報工学 I 2	情報工学 II 2	マイクログコンピュータ I 2	マイクログコンピュータ II 2	オペレーティングシステム I 2	オペレーティングシステム II 2	情報工学実習 A 1	情報工学実習 B 1		
	小計	6	6	4	4	8	8	2	2	28	
	情報システムコース	オートマトンと数理論 I 2	オートマトンと数理論 II 2	情報処理システム開発 I 2	情報処理システム開発 II 2	マイクログコンピュータ I 2	マイクログコンピュータ II 2	オペレーティングシステム I 2	オペレーティングシステム II 2	情報工学実習 A 1	情報工学実習 B 1
	小計	12	12	12	12	12	12	12	12	2	2
	選択科目	△数値計算 I 2	△制御工学 I 2	△制御工学 II 2	△制御工学 III 2	△通信工学 I 2	△通信工学 II 2	△通信工学 III 2	△通信工学 IV 2	△画像認識 I 2	△画像認識 II 2
小計	6	6	6	6	12	12	12	12	4	4	
電子通信コース	△電磁波理論 I 2	△電磁波理論 II 2	△電磁波理論 III 2	△電磁波理論 IV 2	△電子系のための情報処理 I 2	△電子系のための情報処理 II 2	△電子系のための情報処理 III 2	△電子系のための情報処理 IV 2	△卒業論文 V 2	△卒業論文 VI 2	
小計	17	17	17	17	28	28	28	28	4	4	
情報コース	オートマトンと数理論 I 2	オートマトンと数理論 II 2	データ構造とアルゴリズム I 2	データ構造とアルゴリズム II 2	電子回路 I 2	電子回路 II 2	デジタル信号処理 I 2	デジタル信号処理 II 2	通信工学 I 2	通信工学 II 2	
小計	16	16	16	16	20	20	20	20	4	4	
情報システムコース	電子回路 I 2	電子回路 II 2	画像認識 I 2	画像認識 II 2	音声情報処理 I 2	音声情報処理 II 2	音声情報処理 III 2	音声情報処理 IV 2			
小計	10	10	8	8							

(注) (1) 電子通信コースの学生は選択科目（全コース共通）及び選択科目（電子通信コース）の△印の科目のうち20単位以上修得すること。
 (2) 情報コースの学生は選択科目（全コース共通）及び選択科目（情報コース）の▲印のうち1科目以上修得すること。
 (3) 情報コースの学生は選択科目（全コース共通）及び選択科目（情報コース）の4年次開講科目より6単位以上修得すること。
 (4) 情報システムコースの学生は選択科目（情報システムコース）の△印のうち2科目以上修得すること。

平成29年度入学生 (17台)

工学部 電子情報工学科

※印は必修
△印及び▲印は選択必修

		第 1・2・3・4 年次											
		授 業 科 目			授 業 科 目			授 業 科 目			授 業 科 目		
共通教育科目	総合教養科目	哲	倫	学	哲	倫	学	論	理	学	論	理	学
		A	B	C	A	B	C	A	B	C	A	B	C
外国語科目	第1	※フレッシュマン・イングリッシュ I	1	※インターメディアイト・イングリッシュ I	1	※インターメディアイト・イングリッシュ III	1	※インターメディアイト・イングリッシュ IV	1	アドバンスト・イングリッシュ I	1	アドバンスト・イングリッシュ II	1
		※フレッシュマン・イングリッシュ II	1	※インターメディアイト・イングリッシュ II	1	※インターメディアイト・イングリッシュ III	1	※インターメディアイト・イングリッシュ IV	1	アドバンスト・イングリッシュ I	1	アドバンスト・イングリッシュ II	1
	第2	△[ド] フ	2	△[フ] 中	2	△[中] 朝	2	△[朝] ス	2	△[ス] 朝	2	△[朝] ス	2
		△[フ] 中	2	△[中] 朝	2	△[朝] ス	2	△[ス] 朝	2	△[朝] ス	2	△[朝] ス	2
		△[中] 朝	2	△[朝] ス	2	△[ス] 朝	2	△[朝] ス	2	△[朝] ス	2	△[朝] ス	2
		△[朝] ス	2	△[ス] 朝	2	△[朝] ス	2	△[朝] ス	2	△[朝] ス	2	△[朝] ス	2
		△[ス] 朝	2	△[朝] ス	2	△[朝] ス	2	△[朝] ス	2	△[朝] ス	2	△[朝] ス	2
		△[朝] ス	2	△[朝] ス	2	△[朝] ス	2	△[朝] ス	2	△[朝] ス	2	△[朝] ス	2
	保健体育科目	※生	1	※生	1	※生	1	※生	1	※生	1	※生	1
	単位互換科目	他大学（短期大学を含む。）の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目											
工学共通科目	必修科目	微	分	積	分	微	分	積	分	微	分	積	分
		行	列	行	式	行	列	行	式	行	列	行	式
	小	計	14	2	12	6	2	2	2	2	2	2	
	選択科目	国	学	学	学	学	学	学	学	学	学	学	
専門教育科目	必修科目	電	気	回	路	論	情	報	回	電	子	情	報
		電	気	回	路	電	子	情	報	電	子	情	報
		電	気	回	路	電	子	情	報	電	子	情	報
		電	気	回	路	電	子	情	報	電	子	情	報
	小	計	12	5	2	2	2	2	2	2	2	2	
	選択科目	情	報	コ	ー	デ	ー	タ	構	マ	イ	ク	ロ
		情	報	コ	ー	デ	ー	タ	構	マ	イ	ク	ロ
		情	報	コ	ー	デ	ー	タ	構	マ	イ	ク	ロ
		情	報	コ	ー	デ	ー	タ	構	マ	イ	ク	ロ
		情	報	コ	ー	デ	ー	タ	構	マ	イ	ク	ロ
情		報	コ	ー	デ	ー	タ	構	マ	イ	ク	ロ	
小	計	14	14	22	6	2	2	2	2	2	2		
選択科目	電子通信コース	△	デ	ィ	ジ	△	デ	ィ	ジ	△	デ	ィ	ジ
		△	デ	ィ	ジ	△	デ	ィ	ジ	△	デ	ィ	ジ
		△	デ	ィ	ジ	△	デ	ィ	ジ	△	デ	ィ	ジ
		△	デ	ィ	ジ	△	デ	ィ	ジ	△	デ	ィ	ジ
	小	計	19	19	28	6	2	2	2	2	2		
	情報コース	情	報	コ	ー	デ	ー	タ	構	マ	イ	ク	ロ
		情	報	コ	ー	デ	ー	タ	構	マ	イ	ク	ロ
		情	報	コ	ー	デ	ー	タ	構	マ	イ	ク	ロ
		情	報	コ	ー	デ	ー	タ	構	マ	イ	ク	ロ
		情	報	コ	ー	デ	ー	タ	構	マ	イ	ク	ロ
情		報	コ	ー	デ	ー	タ	構	マ	イ	ク	ロ	
小	計	16	16	20	6	2	2	2	2	2			

(注) (1) 電子通信コースの学生は選択科目（全コース共通）及び選択科目（電子通信コース）の△印の科目のうち20単位以上修得すること。
 (2) 情報コースの学生は選択科目（全コース共通）及び選択科目（情報コース）の▲印のうち1科目以上修得すること。
 (3) 情報コースの学生は選択科目（全コース共通）及び選択科目（情報コース）の4年次開講科目より6単位以上修得すること。
 (4) 情報システムコースの学生は選択科目（情報システムコース）の△印のうち2科目以上修得すること。

令和6年度入学生(24台)

工学部 化学システム工学科

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次								
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
共通教育科目	人文科学	哲倫理学A	2	哲倫理学B	2	論理教養学A	2	論理教養学B	2	
		日西史A	2	日西史B	2	宗東日西文A	2	宗東日西文B	2	
	社会科学	法政商教心育理	2	法政商教心育理	2	日本国教文	2	政商教心育理	2	
		地自然科学入門	2	新し地球観	2	ミクロ生物科学	2	マクロ生物科学	2	
	総合系列目	福岡大学で考える現代社会	2							
	学修基盤目	福大生のためのキャリアデザインデータサイエンス・AI入門	2	アカデミックスキルズゼミⅠ	2	アカデミックスキルズゼミⅡ	2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか	2	
			第1年次		第2年次		第3年次		第4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
	外国語科目	第1	※フレッシュマン・イングリッシュⅠ	1	※インターミディエイト・イングリッシュⅠ	1	※インターミディエイト・イングリッシュⅡ	1	※インターミディエイト・イングリッシュⅢ	1
			※フレッシュマン・イングリッシュⅡ	1	※インターミディエイト・イングリッシュⅡ	1	※インターミディエイト・イングリッシュⅢ	1	アドバンスト・イングリッシュⅠ	1
第2		△ドイツ語ⅠA	2	海外英語研修	2					
		△ドイツ語ⅠB	2	ドイツ語Ⅱ	2					
		△フランス語ⅠA	2	フランス語Ⅱ	2					
		△フランス語ⅠB	2	中国語Ⅱ	2					
		△ロシア語ⅠA	2	ロシア語Ⅱ	2					
		△ロシア語ⅠB	2	スペイン語Ⅱ	2					
		△スペイン語ⅠA	2	朝鮮語Ⅱ	2					
		△スペイン語ⅠB	2							
保健体育科目	※生涯スポーツ演習Ⅰ	1								
単位互換科目	※生涯スポーツ演習Ⅱ	1	他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目							
工学共通科目	必修科目	微積分Ⅰ	2							
		線形代数Ⅰ	2							
	選択科目	微積分Ⅱ	2	統分積分Ⅳ	2	基礎防災学	2	数理統計Ⅰ	2	
		線形代数Ⅱ	2	関関物力Ⅳ	2					
小計	8		10		2		2			
小計	22		10		2		2			
専門教育科目	必修科目	両コース共通	1	化学工学演習Ⅰ	1	化学工学演習Ⅱ	3	化学工学演習Ⅲ	1	
		キヤリアアザイン	2	化学工学演習Ⅱ	4	化学工学演習Ⅲ	6	化学工学演習Ⅳ	1	
	選択科目	化学工学Ⅰ	2	化学工学演習Ⅳ	2	化学工学特別講義	2	化学工学特別講義	4	
		化学工学Ⅱ	2	化学工学演習Ⅳ	2	化学工学特別講義	2			
		化学工学Ⅲ	2	化学工学演習Ⅳ	2	化学工学特別講義	2			
		化学工学Ⅳ	2	化学工学演習Ⅳ	2	化学工学特別講義	2			
		小計	13	19	17	8				
		化学工学Ⅰ	2	化学工学数Ⅱ	2	伝熱工学Ⅱ	2	化学装置設計	2	
		化学工学Ⅱ	2	化学工学数Ⅲ	2	伝熱工学Ⅲ	2			
		化学工学Ⅲ	2	化学工学数Ⅳ	2	伝熱工学Ⅳ	2			
小計	4	4	12	2						
分子工学Ⅰ	2	工業有機化学Ⅰ	2	無機プロセス工学Ⅰ	2	高分子化学	2			
分子工学Ⅱ	2	工業有機化学Ⅱ	2	無機プロセス工学Ⅱ	2					
分子工学Ⅲ	2	工業有機化学Ⅲ	2	無機プロセス工学Ⅲ	2					
小計	4	6	10	2						
両コース共通	グラフィックデザインⅡ	2	機器分析Ⅱ	2	機械的分離工学Ⅱ	2	エネルギー工学概論	2		
工業無機材料	2	工業微生物学概論	2	[電医薬物]工学Ⅱ	2					
小計	4	4	10	2						
化学工学Ⅰ	工業有機化学Ⅰ	2	工業有機化学Ⅱ	2	無機プロセス工学Ⅳ	2	高分子化学	2		
化学工学Ⅱ	工業有機化学Ⅱ	2	工業有機化学Ⅲ	2	無機プロセス工学Ⅴ	2				
化学工学Ⅲ	工業有機化学Ⅲ	2	工業有機化学Ⅳ	2	無機プロセス工学Ⅵ	2				
小計	4	6	10	2						
分子工学Ⅰ	化学工学数Ⅰ	2	伝熱工学Ⅰ	2	伝熱工学Ⅶ	2	化学装置設計	2		
分子工学Ⅱ	化学工学数Ⅱ	2	伝熱工学Ⅱ	2	伝熱工学Ⅷ	2				
分子工学Ⅲ	化学工学数Ⅲ	2	伝熱工学Ⅲ	2	伝熱工学Ⅷ	2				
小計	4	4	12	2						

(注) (1) いずれのコースの学生も、両コース共通選択科目及び履修するコースの選択科目について3年次科目から4単位以上修得しなければならない。
(2) [] 内は今年度休講。

令和5年度入学生 (23台)

工学部 化学システム工学科

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次							
		授業科目		単位	授業科目		単位	授業科目	
共通教育科目	人文科学	哲倫理学A	2	哲倫理学B	2	論理教養学A	2	論理教養学B	2
		日西史A	2	日西史B	2	宗東日西文A	2	宗東日西文B	2
	社会科学	法政商学A	2	法政商学B	2	日本国憲法	2	政商教育学A	2
		治育学A	2	経社教育の原理・課程学B	2	日本国憲法	2	政商教育学B	2
	自然科学	地球自然科学入門	2	新しい地球観	2	ミクロの生物科学	2	マクロの生物科学	2
	総合系科目	福岡大学で考える現代社会	2	新自然科学与人間	2	ミクロの生物科学	2	マクロの生物科学	2
	学修基盤科目	福大生のためのキャリアデザインデータサイエンス・AI入門	2	アカデミックスキルズゼミⅠ	2	アカデミックスキルズゼミⅡ	2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか	2
	外国語科目	第1年次		第2年次		第3年次		第4年次	
		授業科目		授業科目		授業科目		授業科目	
	専門教育科目	必修科目	微積分学Ⅰ	2	微積分学Ⅱ	2	基礎防犯学	2	数理統計Ⅰ
微積分学Ⅲ			2	微積分学Ⅳ	2	基礎防犯学	2	数理統計Ⅰ	2
小計		14	8	10	2	2	2		
選択科目		微積分学Ⅰ	2	統計学Ⅰ	2	基礎防犯学	2	数理統計Ⅰ	2
		微積分学Ⅱ	2	統計学Ⅱ	2	基礎防犯学	2	数理統計Ⅰ	2
小計		8	10	10	2	2	2		
必修科目		修学基礎学Ⅰ	1	化学工学演習Ⅰ	1	化学工学演習Ⅱ	3	化学工学演習Ⅲ	1
		修学基礎学Ⅱ	2	化学工学演習Ⅱ	4	化学工学演習Ⅲ	6	化学工学演習Ⅳ	1
選択科目		修学基礎学Ⅲ	2	化学工学演習Ⅲ	2	化学工学演習Ⅳ	2	化学工学特別講義	2
		修学基礎学Ⅳ	2	化学工学演習Ⅳ	2	化学工学特別講義	2	化学工学特別講義	4
小計	13	19	17	8	8	2			
必修科目	化学工学Ⅰ	2	化学工学数学Ⅰ	2	伝熱工学Ⅰ	2	化学装置設計	2	
	化学工学Ⅱ	2	化学工学数学Ⅱ	2	伝熱工学Ⅱ	2	化学装置設計	2	
小計	4	4	12	2	2	2			
必修科目	分子工学Ⅰ	2	工業有機化学Ⅰ	2	無機材料Ⅰ	2	高分子化学	2	
	分子工学Ⅱ	2	工業有機化学Ⅱ	2	無機材料Ⅱ	2	高分子化学	2	
小計	4	6	10	2	2	2			
必修科目	グラフィックデザインⅠ	2	機器分析Ⅰ	2	機械的分離工学Ⅰ	2	エネルギー工学概論	2	
	グラフィックデザインⅡ	2	機器分析Ⅱ	2	機械的分離工学Ⅱ	2	エネルギー工学概論	2	
小計	4	6	10	2	2	2			
必修科目	分子工学Ⅰ	2	工業有機化学Ⅰ	2	無機材料Ⅰ	2	高分子化学	2	
	分子工学Ⅱ	2	工業有機化学Ⅱ	2	無機材料Ⅱ	2	高分子化学	2	
小計	4	6	10	2	2	2			

(注) (1) いずれのコースの学生も、両コース共通選択科目及び履修するコースの選択科目について3年次科目から4単位以上修得しなければならない。
(2) [] 内は今年度休講。

令和4年度入学生(22台)

工学部 化学システム工学科

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次												
		授業科目		単位	授業科目		単位	授業科目		単位	授業科目		単位	
共通教育科目	総合教養科目	人文科学	哲学	学A	2	哲学	学B	2	論理	学A	2	論理	学B	2
			倫理	学A	2	倫理	学B	2	教養	学A	2	教養	学B	2
		西史	学A	2	西史	学B	2	東史	学A	2	東史	学B	2	
		日西	学A	2	日西	学B	2	本洋	学A	2	本洋	学B	2	
	社会科学	法政	学A	2	法政	学B	2	経社	学A	2	経社	学B	2	
		治商	学B	2	済会	学A	2	済会	学B	2	商教	学A	2	
	自然科学	地球	学A	2	新し	学A	2	ミク	学A	2	マク	学A	2	
		自然	学A	2	しい	学B	2	ロの	学A	2	ロの	学B	2	
		地文	学A	2	現地	学A	2	自生	学A	2	自生	学B	2	
		球環	学A	2	代を	学B	2	然地	学A	2	然地	学B	2	
総合科目	文化	学A	2	アカ	学A	2	アカ	学A	2	福大	学A	2		
	と教	学A	2	デミ	学B	2	デミ	学B	2	大を	学B	2		
教育科目	第1年次	※フレ	学I	1	※イン	学I	1	※イン	学II	1				
		ッシュ	学II	1	ター	学II	1	ター	学III	1				
		マン	学III	1	ミ	学III	1	ミ	学IV	1				
		・イン	学IV	1	エ	学IV	1	エ	アド	1				
	外国語科目	第2	△ド	学I	2	海	学I	2						
			△フ	学II	2	外	学II	2						
			△ラ	学III	2	英	学III	2						
			△中	学IV	2	語	学IV	2						
			△ロ	学V	2	研	学V	2						
			△ス	学VI	2	修	学VI	2						
保健体育科目	※生	学I	1											
	涯ス	学II	1											
単位	他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目													
工学共通科目	必修科目	微行	学I	2										
		分と	学II	2										
		積行	学III	2										
		列列	学IV	2										
選択科目	必修科目	微行	学I	2	統	学I	2	基	学I	2	数	学I	2	
		分と	学II	2	分	学II	2	礎	学II	2	理	学II	2	
		積行	学III	2	積	学III	2	防	学III	2	統	学III	2	
		列列	学IV	2	分	学IV	2	災	学IV	2	計	学IV	2	
小計	8		10		10		2		2		2			
専門教育科目	必修科目	修学	学I	1	化	学I	1	化	学II	3	化	学III	1	
		学基	学II	2	学	学II	4	学	学III	6	学	学IV	1	
		礎機	学III	2	工	学III	2	工	学IV	2	工	学V	2	
		と機	学IV	2	学	学IV	2	学	学V	2	学	学VI	4	
	選択科目	必修科目	演社	学I	2	演	学I	2	演	学II	2	演	学III	2
			習会	学II	2	習	学II	2	習	学III	2	習	学IV	2
			学学	学III	2	学	学III	2	学	学IV	2	学	学V	2
			化機	学IV	2	化	学IV	2	化	学V	2	化	学VI	2
			学機	学V	2	学	学V	2	学	学VI	2	学	学VII	2
			計算	学VI	2	法	学VI	2	法	学VII	2	法	学VIII	2
小計	13		19		17		8		2		2			
選択科目	必修科目	化学	学I	2	化	学I	2	伝	学I	2	化	学II	2	
		工学	学II	2	学	学II	2	熱	学II	2	学	学III	2	
		数	学III	2	学	学III	2	拡	学III	2	学	学IV	2	
		学	学IV	2	学	学IV	2	散	学IV	2	学	学V	2	
		学	学V	2	学	学V	2	分	学V	2	学	学VI	2	
		学	学VI	2	学	学VI	2	移	学VI	2	学	学VII	2	
小計	4		4		12		2		2		2			
選択科目	必修科目	分子	学I	2	工	学I	2	無	学I	2	高	学I	2	
		工学	学II	2	環	学II	2	機	学II	2	分	学II	2	
		学	学III	2	境	学III	2	媒	学III	2	子	学III	2	
		学	学IV	2	安	学IV	2	製	学IV	2	化	学IV	2	
		学	学V	2	無	学V	2	造	学V	2	学	学V	2	
		学	学VI	2	機	学VI	2	セ	学VI	2	学	学VI	2	
小計	6		6		10		2		2		2			
選択科目	必修科目	グラフィ	学I	2	機	学I	2	機	学II	2	エ	学II	2	
		ック	学II	2	器	学II	2	械	学III	2	ネ	学III	2	
		デザ	学III	2	子	学III	2	的	学IV	2	ル	学IV	2	
		イン	学IV	2	化	学IV	2	分	学V	2	ー	学V	2	
		ダ	学V	2	学	学V	2	離	学VI	2	工	学VI	2	
		イ	学VI	2	概	学VI	2	工	学VII	2	学	学VII	2	
小計	4		6		10		2		2		2			
選択科目	必修科目	分子	学I	2	工	学I	2	無	学I	2	高	学I	2	
		工学	学II	2	環	学II	2	機	学II	2	分	学II	2	
		学	学III	2	境	学III	2	媒	学III	2	子	学III	2	
		学	学IV	2	安	学IV	2	製	学IV	2	化	学IV	2	
		学	学V	2	無	学V	2	造	学V	2	学	学V	2	
		学	学VI	2	機	学VI	2	セ	学VI	2	学	学VI	2	
小計	4		6		10		2		2		2			

(注) (1) いずれのコースの学生も、両コース共通選択科目及び履修するコースの選択科目について3年次科目から4単位以上修得しなければならない。
(2) [] 内は今年度休講。

令和3年度入学生 (21台)

工学部 化学システム工学科

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次								
		授業科目		単位	授業科目		単位	授業科目		単位
共通教育科目	総合教養科目	人文科学	哲学A	2	哲学B	2	論理科学A	2	論理科学B	2
		社会科学	政治学A	2	政治学B	2	社会学A	2	社会学B	2
		自然科学	地球科学入門A	2	地球科学入門B	2	生命科学A	2	生命科学B	2
		総合系科目	文化と環境A	2	文化と環境B	2	国際化と日本A	2	国際化と日本B	2
	外国語科目	第1	※フレッシュマン・イングリッシュI	1	※インターメディアイト・イングリッシュI	1	※インターメディアイト・イングリッシュII	1	※インターメディアイト・イングリッシュIII	1
		第2	△ドイツ語I	2	△フランス語I	2	△中国語I	2	△韓国語I	2
	保健体育科目	※生涯スポーツ演習I	1							
	単位互換科目	他大学（短期大学を含む。）の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目								
	工学共通科目	必修科目	微積分I	2	統分積分I	2	基礎防災学	2	数理統計I	2
		選択科目	微積分II	2	統分積分II	2				
小計		8		10		2		2		
小計		22		10		2		2		
専門教育科目	両コース共通	化学工学基礎	1	化学工学実習I	4	化学工学実習II	3	化学工学実習III	1	
		化学工学基礎	2	化学工学実習II	2	化学工学実習III	6	化学工学実習IV	1	
		化学工学基礎	2	化学工学実習III	2	化学工学実習IV	2	化学工学特別講義	2	
		化学工学基礎	2	化学工学実習IV	2	化学工学特別講義	2	化学工学特別講義	4	
	小計	13		19		17		8		
	化学工学コース	化学工学	2	化学工学	2	伝熱工学	2	化学装置設計	2	
		化学工学	2	化学工学	2	伝熱工学	2	化学装置設計	2	
	小計	4		4		12		2		
	分子工学コース	分子工学	2	分子工学	2	無機材料工学	2	高分子化学	2	
		分子工学	2	分子工学	2	無機材料工学	2	高分子化学	2	
小計	6		6		10		2			
両コース共通	グラフィックデザイン	2	機器分析概論	2	機械的分離工学	2	エネルギー工学概論	2		
	工業無機材料	2	工業微生物学概論	2	（電）医療物化学工学	2				
小計	4		6		10		2			
化学工学コース	化学工学	2	工業無機化学	2	無機材料工学	2	高分子化学	2		
	化学工学	2	工業無機化学	2	無機材料工学	2	高分子化学	2		
小計	6		6		10		2			
分子工学コース	化学工学	2	化学工学	2	伝熱工学	2	化学装置設計	2		
	化学工学	2	化学工学	2	伝熱工学	2	化学装置設計	2		
小計	4		4		12		2			

(注) (1) いずれのコースの学生も、両コース共通選択科目及び履修するコースの選択科目について3年次科目から4単位以上修得しなければならない。
(2) [] 内は今年度休講。

令和2年度入学生(20台)

工学部 化学システム工学科

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次							
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
共通教育科目	人文科学	哲学A	2	哲学B	2	論理学A	2	論理学B	2
		倫理学A	2	倫理学B	2	宗教学A	2	宗教学B	2
	歴史学A	2	歴史学B	2	東洋学A	2	東洋学B	2	
	西学A	2	西学B	2	本邦学A	2	本邦学B	2	
	アートの文化学A	2	アートの文化学B	2	西学教育史A	2	西学教育史B	2	
	法政学A	2	法政学B	2	日本国憲法	2	政治学A	2	
	政治学B	2	経済学A	2	商学B	2	政治学論A	2	
	教育心理学A	2	教育心理学B	2	社会学A	2	政治学論B	2	
	社会科学	2	教育の原理・課程学B	2	文化人類学A	2	文化人類学B	2	
	自然科学	2	新しい地球観	2	ミクロの生物学	2	マクロの生物学	2	
総合系科目	2	生命・健康と医療	2	国際化と日本	2	(科学・技術・情報と社会)	2		
学修基盤科目	2	現代を生きる	2	アカデミックスキルズゼミⅡ	2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか	2		
		第1年次		第2年次		第3年次		第4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
外国語科目	第1	※フレッシュマン・イングリッシュⅠ	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅠ	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅢ	1		
		※フレッシュマン・イングリッシュⅡ	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅡ	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅣ	1		
	※フレッシュマン・イングリッシュⅢ	1			アドバンスト・イングリッシュⅠ	1			
	※フレッシュマン・イングリッシュⅣ	1			アドバンスト・イングリッシュⅡ	1			
	第2	△[ド] イ ツ 語 I A	2	△[ド] イ ツ 語 II A	2				
		△[フ] ラ ンス 語 I A	2	△[フ] ラ ンス 語 II A	2				
		△[中] 国 語 I A	2	△[中] 国 語 II A	2				
		△[ロ] シ ア 語 I A	2	△[ロ] シ ア 語 II A	2				
		△[ス] ベ イ ン 語 I A	2	△[ス] ベ イ ン 語 II A	2				
		△[朝] 鮮 語 I A	2	△[朝] 鮮 語 II A	2				
△[朝] 鮮 語 I B		2	△[朝] 鮮 語 II B	2					
△[朝] 鮮 語 I B		2	△[朝] 鮮 語 II B	2					
保健体育科目	1	※生涯スポーツ演習Ⅰ	1						
単位互換科目	1	※生涯スポーツ演習Ⅱ	1						
他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目									
工学共通科目	必修科目	微積分 I A	2						
		微積分 B A	2						
	基礎物理学	2							
	基礎物理学実験	2							
	基礎物理学実習	2							
小計	14								
選択科目	微積分 II B	2	統分積分 I C	2	基礎防災学	2	数理統計 I	2	
	微積分 A	2	統分積分 II C	2					
小計	8								
小計	22								
専門教育科目	両コース共通	修学基礎学	1	化学工学演習Ⅰ	1	化学工学演習Ⅱ	3	化学工学演習Ⅲ	1
		基礎と演習	2	化学工学実験Ⅰ	4	化学工学実験Ⅱ	6	化学工学演習Ⅳ	1
	工学基礎学	2	化学工学実験Ⅱ	2	化学工学実験Ⅲ	2	化学工学特別講義	2	
	有機化学Ⅰ	2	化学工学実験Ⅲ	2	化学工学実験Ⅳ	2	化学工学特別講義Ⅱ	4	
	有機化学Ⅱ	2	化学工学実験Ⅳ	2	化学工学実験Ⅴ	2			
	無機化学	2	化学工学実験Ⅴ	2	化学工学実験Ⅵ	2			
	高分子化学	2	化学工学実験Ⅵ	2	化学工学実験Ⅶ	2			
	演習Ⅰ	2	化学工学実験Ⅶ	2	化学工学実験Ⅷ	2			
	演習Ⅱ	2	化学工学実験Ⅷ	2	化学工学実験Ⅸ	2			
	演習Ⅲ	2	化学工学実験Ⅸ	2	化学工学実験Ⅹ	2			
小計	13	19	17	8					
化学工学コース	化学工学	2	化学工学数	2	伝熱工学	2	化学装置設計	2	
	化学工学	2	化学工学工	2	拡散工学	2			
小計									
分子工学コース	環境工学	2	工業安全工学	2	無触媒プロセス工学Ⅰ	2	高分子化学	2	
	有機化学	2	工業安全工学	2	無触媒プロセス工学Ⅱ	2			
小計									
両コース共通	グラフィックデザイン	2	機器分析	2	機械的分離工学	2	エネルギー工学概論	2	
	工業無機材料	2	工業微生物学概論	2	[電]医療工学	2			
小計	4	6	10	2					
化学工学コース	工業安全工学	2	工業安全工学	2	無触媒プロセス工学Ⅲ	2	高分子化学	2	
	工業安全工学	2	工業安全工学	2	無触媒プロセス工学Ⅳ	2			
小計									
分子工学コース	化学工学数	2	化学工学工	2	伝熱工学	2	化学装置設計	2	
	化学工学工	2	化学工学数	2	拡散工学	2			
小計									
小計	4	12	12	2					

(注) (1) いずれのコースの学生も、両コース共通選択科目及び履修するコースの選択科目について3年次科目から4単位以上修得しなければならない。
(2) [] 内は今年度休講。

平成31年度入学生 (19台)

工学部 化学システム工学科

※印は必修
△印は選択必修

		第 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 年 次												
		授 業 科 目		単 位	授 業 科 目		単 位	授 業 科 目		単 位				
共 通 教 養 科 目	人文科学	哲学	学A	2	哲学	学B	2	論理	学A	2	論理	学B	2	
		倫理	学A	2	倫理	学B	2	宗東	学A	2	宗東	学B	2	
		日西	学A	2	日西	学B	2	東日	学A	2	東日	学B	2	
		ア芸	学A	2	ア芸	学B	2	西日	学A	2	西日	学B	2	
	社会科学	法政	学A	2	法政	学B	2	日本	学A	2	政商	学A	2	
		治商	学B	2	経社	学A	2	日経	学B	2	商教	学A	2	
		教育	学B	2	社育	学A	2	社地	学B	2	教文	学A	2	
		心論	学A	2	教理	学B	2	文化	学A	2	文理	学B	2	
	自然科学	地球	学A	2	新し	学A	2	ミク	学A	2	マク	学A	2	
	総合	地球	学A	2	生命	学A	2	国際	学A	2	(科学	学A	2	
学修	文化	学A	2	現代	学A	2	国際	学A	2	と日本	学A	2		
学修	福大	学A	2	アカ	学A	2	アカ	学A	2	福大	学A	2		
第 1 年 次	授 業 科 目		単 位	授 業 科 目		単 位	授 業 科 目		単 位	授 業 科 目		単 位		
	※フレッシュマン・イングリッシュⅠ		1	※インターミディエイト・イングリッシュⅠ		1	※インターミディエイト・イングリッシュⅡ		1	※インターミディエイト・イングリッシュⅢ		1		
	※フレッシュマン・イングリッシュⅡ		1	※インターミディエイト・イングリッシュⅡ		1	※インターミディエイト・イングリッシュⅢ		1	※インターミディエイト・イングリッシュⅣ		1		
	※フレッシュマン・イングリッシュⅢ		1	※インターミディエイト・イングリッシュⅢ		1	※インターミディエイト・イングリッシュⅣ		1	アドバンスト・イングリッシュⅠ		1		
※フレッシュマン・イングリッシュⅣ		1	※インターミディエイト・イングリッシュⅣ		1	アドバンスト・イングリッシュⅡ		1	アドバンスト・イングリッシュⅡ		1			
外 国 語 科 目	第 1	海外英		2	海外英		2	海外英		2	海外英		2	
		第 2	△ド	語Ⅰ	2	△ド	語Ⅱ	2						
			△[語Ⅰ	2	△[語Ⅱ	2						
			△[語Ⅰ	2	△[語Ⅱ	2						
	△[語Ⅰ	2	△[語Ⅱ	2							
	△[語Ⅰ	2	△[語Ⅱ	2							
	△[語Ⅰ	2	△[語Ⅱ	2							
	△[語Ⅰ	2	△[語Ⅱ	2								
	△[語Ⅰ	2	△[語Ⅱ	2								
	保健	演習Ⅰ	1											
単位	演習Ⅱ	1												
他大学（短期大学を含む。）の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目														
工 学 共 通 科 目	必 修 科 目	微分	学Ⅰ	2										
		積分	学Ⅰ	2										
		行列	学Ⅰ	2										
		基礎	学Ⅰ	2										
小計		14												
選 択 科 目	選 択 科 目	微分	学Ⅱ	2	統	計Ⅳ	2	基	学Ⅱ	2	数	計Ⅰ	2	
		積分	学Ⅱ	2	分	計Ⅳ	2	礎	学Ⅱ	2	理	計Ⅰ	2	
		行列	学Ⅱ	2	積	計Ⅳ	2	防	学Ⅱ	2	統	計Ⅰ	2	
		力物	学Ⅱ	2	分	計Ⅳ	2	災	学Ⅱ	2	計	計Ⅰ	2	
小計		8												
小計		22												
専 門 教 育 科 目	必 修 科 目	修学	学Ⅰ	1	化	学Ⅰ	1	化	学Ⅱ	3	化	学Ⅲ	1	
		学基	学Ⅰ	2	学工	学Ⅰ	4	学工	学Ⅱ	6	学工	学Ⅳ	1	
		学機	学Ⅰ	2	学術	学Ⅰ	2	学工	学Ⅱ	3	学工	学Ⅳ	1	
		学機	学Ⅰ	2	学術	学Ⅰ	2	学工	学Ⅱ	2	学工	学Ⅳ	1	
	学機	学Ⅰ	2	学術	学Ⅰ	2	学工	学Ⅱ	2	学工	学Ⅳ	1		
	学機	学Ⅰ	2	学術	学Ⅰ	2	学工	学Ⅱ	2	学工	学Ⅳ	1		
	学機	学Ⅰ	2	学術	学Ⅰ	2	学工	学Ⅱ	2	学工	学Ⅳ	1		
	学機	学Ⅰ	2	学術	学Ⅰ	2	学工	学Ⅱ	2	学工	学Ⅳ	1		
	学機	学Ⅰ	2	学術	学Ⅰ	2	学工	学Ⅱ	2	学工	学Ⅳ	1		
	学機	学Ⅰ	2	学術	学Ⅰ	2	学工	学Ⅱ	2	学工	学Ⅳ	1		
小計		13												
選 択 科 目	選 択 科 目	化学	学Ⅱ	2	化	学Ⅱ	2	伝	学Ⅱ	2	化	学Ⅱ	2	
		工学	学Ⅱ	2	学工	学Ⅱ	2	熱	学Ⅱ	2	学装	学Ⅱ	2	
		学機	学Ⅱ	2	学工	学Ⅱ	2	拡	学Ⅱ	2	置	学Ⅱ	2	
		学機	学Ⅱ	2	学工	学Ⅱ	2	散	学Ⅱ	2	設	学Ⅱ	2	
小計		4												
選 択 科 目	選 択 科 目	グラフィック	学Ⅱ	2	機	学Ⅱ	2	機	学Ⅱ	2	エ	学Ⅱ	2	
		工業	学Ⅱ	2	器	学Ⅱ	2	械	学Ⅱ	2	ネ	学Ⅱ	2	
		無機	学Ⅱ	2	量	学Ⅱ	2	的	学Ⅱ	2	ー	学Ⅱ	2	
		材料	学Ⅱ	2	子	学Ⅱ	2	分	学Ⅱ	2	工	学Ⅱ	2	
小計		4												
選 択 科 目	選 択 科 目	化学	学Ⅱ	2	工	学Ⅱ	2	無	学Ⅱ	2	高	学Ⅱ	2	
		工学	学Ⅱ	2	業	学Ⅱ	2	機	学Ⅱ	2	分	学Ⅱ	2	
		学機	学Ⅱ	2	有	学Ⅱ	2	媒	学Ⅱ	2	子	学Ⅱ	2	
		学機	学Ⅱ	2	安	学Ⅱ	2	製	学Ⅱ	2	化	学Ⅱ	2	
小計		6												
選 択 科 目	選 択 科 目	グラフィック	学Ⅱ	2	機	学Ⅱ	2	機	学Ⅱ	2	エ	学Ⅱ	2	
		工業	学Ⅱ	2	器	学Ⅱ	2	械	学Ⅱ	2	ネ	学Ⅱ	2	
		無機	学Ⅱ	2	量	学Ⅱ	2	的	学Ⅱ	2	ー	学Ⅱ	2	
		材料	学Ⅱ	2	子	学Ⅱ	2	分	学Ⅱ	2	工	学Ⅱ	2	
小計		4												
選 択 科 目	選 択 科 目	化学	学Ⅱ	2	工	学Ⅱ	2	無	学Ⅱ	2	高	学Ⅱ	2	
		工学	学Ⅱ	2	業	学Ⅱ	2	機	学Ⅱ	2	分	学Ⅱ	2	
		学機	学Ⅱ	2	有	学Ⅱ	2	媒	学Ⅱ	2	子	学Ⅱ	2	
		学機	学Ⅱ	2	安	学Ⅱ	2	製	学Ⅱ	2	化	学Ⅱ	2	
小計		6												
選 択 科 目	選 択 科 目	化学	学Ⅱ	2	工	学Ⅱ	2	伝	学Ⅱ	2	化	学Ⅱ	2	
		工学	学Ⅱ	2	学工	学Ⅱ	2	熱	学Ⅱ	2	学装	学Ⅱ	2	
		学機	学Ⅱ	2	学工	学Ⅱ	2	拡	学Ⅱ	2	置	学Ⅱ	2	
		学機	学Ⅱ	2	学工	学Ⅱ	2	散	学Ⅱ	2	設	学Ⅱ	2	
小計		4												

(注) (1) いずれのコースの学生も、両コース共通選択科目及び履修するコースの選択科目について3年次科目から4単位以上修得しなければならない。
(2) [] 内は今年度休講。

平成30年度入学生 (18台)

工学部 化学システム工学科

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次										
		授業科目		単位	授業科目		単位	授業科目		単位		
共通教育科目	総合教養科目	人文科学	哲学A	2	哲学B	2	論理科学A	2	論理科学B	2		
			倫理学A	2	倫理学B	2	宗教学A	2	宗教学B	2		
		日本文学A	2	日本文学B	2	東洋文学A	2	東洋文学B	2			
		西学A	2	西学B	2	本邦文化史A	2	本邦文化史B	2			
	社会科学	政治学A	2	政治学B	2	日本国憲法	2	政治学A	2	政治学B	2	
		法政商学A	2	法政商学B	2	経済学A	2	経済学B	2	教育論A	2	教育論B
	自然科学	地球科学入門	2	新しい地球観	2	ミクロの生物学	2	マクロの生物学	2			
	総合系科目	地球と環境	2	生命・健康と医療	2	国際化と日本	2	(科学・技術・情報と社会)	2			
	学修基盤科目	文化と教育	2	現代を生きる	2	アカデミックスキルズゼミⅠ	2	アカデミックスキルズゼミⅡ	2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか	2	
	外国語科目	第1	※フレッシュマン・イングリッシュⅠ	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅠ	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅢ	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅣ	1		
第2		※フレッシュマン・イングリッシュⅡ	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅡ	1	アドバンスト・イングリッシュⅠ	1	アドバンスト・イングリッシュⅡ	1			
保健体育科目	※生涯スポーツ演習Ⅰ	1										
単位互換科目	※生涯スポーツ演習Ⅱ	1										
他大学（短期大学を含む。）の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目												
工学共通科目	必修科目	微積分Ⅰ	2									
		力学Ⅰ	2									
	小計	14										
	選択科目	微積分Ⅱ	2	統分積Ⅳ	2	基礎防災学	2	数理統計Ⅰ	2			
小計	8			10		2	2					
専門教育科目	必修	化学工学演習Ⅰ	1	化学工学演習Ⅱ	1	化学工学演習Ⅲ	1	化学工学演習Ⅳ	1			
		化学工学演習Ⅱ	4	化学工学演習Ⅲ	3	化学工学演習Ⅳ	6	化学工学特別講義	4			
		化学工学演習Ⅲ	2	化学工学演習Ⅳ	2	化学工学特別講義	2					
		化学工学演習Ⅳ	2	化学工学特別講義	2							
		化学工学特別講義	2									
	小計	13			19		8					
	選択	化学工学コース	化学工学数学	2	伝熱工学	2	化学装置設計	2				
		分子工学コース	環境安全工学	2	無機材料工学	2	高分子化学	2				
		両コース共通	グラフィックデザイン	2	機器分析	2	エネルギー工学概論	2				
		分子工学コース	工業無機材料	2	工業微生物学概論	2						
小計		4			6		2					
分子工学コース	環境安全工学	2	無機材料工学	2	高分子化学	2						
分子工学コース	工業無機材料	2	工業微生物学概論	2								
小計				6		2						
分子工学コース	化学工学数学	2	伝熱工学	2	化学装置設計	2						
分子工学コース	化学工学数学	2	伝熱工学	2								
小計			4		12							

(注) (1) いずれのコースの学生も、両コース共通選択科目及び履修するコースの選択科目について3年次科目から4単位以上修得しなければならない。
(2) [] 内は今年度休講

平成29年度入学生 (17台)

工学部 化学システム工学科

※印は必修
△印は選択必修

		第 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 年 次													
		授 業 科 目			授 業 科 目			授 業 科 目			授 業 科 目				
共 通 教 育 科 目	総 合 教 養 科 目	哲 学	理 学	学 史	哲 学	理 学	学 史	論 理 教 育	宗 教	日 本 文 学	西 洋 文 学	論 理 教 育	宗 教	日 本 文 学	西 洋 文 学
		A	A	A	B	B	B	A	A	A	A	B	B	B	B
外 国 語 科 目	第 1	第 1 年 次			第 2 年 次			第 3 年 次			第 4 年 次				
		授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位		
工 学 共 通 科 目	必 修 科 目	微 分 積 分 I	2	力 学 C	2										
		微 分 積 分 II	2	統 分 積 分 計	2	基 礎 防 災 学	2	数 理 統 計 I	2						
		行 列 式 I	2	関 関 関 数 論	2										
		行 列 式 II	2	物 理 学 A	2										
		物 理 学 B	2												
		物 理 学 A	2												
		物 理 学 実 験	2												
		物 理 学 実 験	2												
		物 理 学 実 験	2												
		小 計	14				2								
専 門 教 育 科 目	必 修 科 目	修 学 基 礎 分 化	1	化 学 工 学 演 習 I	1										
		工 学 基 礎 分 化	2	化 学 工 学 演 習 II	4										
		機 械 化 学 I	2	化 学 工 学 実 験 I	2										
		機 械 化 学 II	2	化 学 工 学 実 験 II	2										
		機 械 化 学 III	2	化 学 工 学 実 験 III	2										
		機 械 化 学 IV	2	化 学 工 学 実 験 IV	2										
		機 械 化 学 V	2	化 学 工 学 実 験 V	2										
		機 械 化 学 VI	2	化 学 工 学 実 験 VI	2										
		機 械 化 学 VII	2	化 学 工 学 実 験 VII	2										
		機 械 化 学 VIII	2	化 学 工 学 実 験 VIII	2										
小 計	13		25												
専 門 教 育 科 目	選 択 科 目	工 学 基 礎 分 化	2	工 学 基 礎 分 化	2										
		工 学 基 礎 分 化	2	工 学 基 礎 分 化	2										
		工 学 基 礎 分 化	2	工 学 基 礎 分 化	2										
		工 学 基 礎 分 化	2	工 学 基 礎 分 化	2										
		工 学 基 礎 分 化	2	工 学 基 礎 分 化	2										
		工 学 基 礎 分 化	2	工 学 基 礎 分 化	2										
		工 学 基 礎 分 化	2	工 学 基 礎 分 化	2										
		工 学 基 礎 分 化	2	工 学 基 礎 分 化	2										
		工 学 基 礎 分 化	2	工 学 基 礎 分 化	2										
		工 学 基 礎 分 化	2	工 学 基 礎 分 化	2										
小 計	4		14												
専 門 教 育 科 目	選 択 科 目	無 機 製 造 化 学	2	無 機 製 造 化 学	2										
		無 機 製 造 化 学	2	無 機 製 造 化 学	2										
		無 機 製 造 化 学	2	無 機 製 造 化 学	2										
		無 機 製 造 化 学	2	無 機 製 造 化 学	2										
		無 機 製 造 化 学	2	無 機 製 造 化 学	2										
		無 機 製 造 化 学	2	無 機 製 造 化 学	2										
		無 機 製 造 化 学	2	無 機 製 造 化 学	2										
		無 機 製 造 化 学	2	無 機 製 造 化 学	2										
		無 機 製 造 化 学	2	無 機 製 造 化 学	2										
		無 機 製 造 化 学	2	無 機 製 造 化 学	2										
小 計				34											

(注) (1) 化学システム工学コースの学生は、コース別選択科目について3年次科目から6単位以上修得しなければならない。
 (2) 化学プロセス工学コースの学生は、コース別選択科目について3年次科目から4単位以上修得しなければならない。
 (3) []内は今年度休講。

令和6年度入学生(24台)

工学部 社会デザイン工学科

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次																																		
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位																											
共通科目	総合教養科目	人文科学	哲学A 2	哲学B 2	論理学A 2	論理学B 2	宗教学A 2	宗教学B 2	東洋史A 2	東洋史B 2	日本文学A 2	日本文学B 2	西洋文学A 2	西洋文学B 2	西学史 2																					
		社会科学	法政学A 2	法政学B 2	政治学A 2	政治学B 2	経済学A 2	経済学B 2	社会学A 2	社会学B 2	教育論A 2	教育論B 2	文化人類学A 2	文化人類学B 2	マクロの生物科学 2																					
		自然科学	地球科学入門 2	自然科学入門 2	新しい地球観 2	自然科学と人間 2	ミクロの生物科学 2	自然地理学 2																												
		総合系列科目	福岡大学で考える現代社会 2																																	
		学修基盤科目	福大生のためのキャリアデザイン データサイエンス・AI入門 2		アカデミックスキルズゼミⅠ 2		アカデミックスキルズゼミⅡ 2		福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか 2																											
	外国語科目	第1	※フレッシュマン・イングリッシュⅠ 1		※インターメディアイト・イングリッシュⅠ 1		※インターメディアイト・イングリッシュⅢ 1																													
			※フレッシュマン・イングリッシュⅡ 1		※インターメディアイト・イングリッシュⅡ 1		※インターメディアイト・イングリッシュⅣ 1		アドバンスト・イングリッシュⅠ 1																											
		第2	△ドイツ語ⅠA 2		ドイツ語Ⅱ 2		フランス語Ⅱ 2																													
			△フランス語ⅠA 2		中国語Ⅱ 2		ロシア語Ⅱ 2																													
			△フランス語ⅠB 2		スペイン語Ⅱ 2		朝鮮語Ⅱ 2																													
△中国語ⅠA 2			ロシア語ⅠA 2																																	
△中国語ⅠB 2			スペイン語ⅠA 2																																	
保健体育科目	※生涯スポーツ演習Ⅰ 1																																			
	※生涯スポーツ演習Ⅱ 1																																			
単位互換科目		他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目																																		
工学共通科目	必修科目	微積分Ⅰ 2	微積分Ⅱ 2	物理実験 2																																
		線形代数Ⅰ 2	線形代数Ⅱ 2																																	
	小計	14		2																																
	選択科目	図物理学A 2		化学実験 2	基礎防災学 2																															
小計	4		8		2																															
小計		18		10		2																														
専門教育科目	必修科目	建設景観学 2	建設材料学 2	環境工学概論 2	測量実習 2	社会デザインの力学基礎 2	工業数学 2	社会デザインとの出会い 1	静定構造力学及び演習 3	不静定構造力学及び演習 3	基礎水理学及び演習 3	応用水理学及び演習 3	基礎地盤力学及び演習 3	応用地盤力学及び演習 3	社会基盤計画学 2	交通計画学 2	コンクリート工学 2	鉄筋コンクリート 2	建設施工学 2	地球環境工学 2	上下水道学 2	水理・環境実験 2	情報処理演習 1	橋梁工学 2	河川工学 2	地盤工学 2	都市計画 2	環境アセスメント 2	構造・空間デザイン演習 2	材料・地盤実験 2	キャリアデザイン 2	キャリア演習 1	技術者倫理 2	卒業論文 4		
		小計	15		35		19						4																							
		選択科目	耐震工学・地震防災 2	水資源工学 2	防災・環境地盤工学 2	景観デザイン論 2	建設マネジメント 2	廃棄物資源循環工学 2	実践測量実習 1	建設CAD 2	社会基盤の維持管理 2	工業火薬学 2	総合工業論 2																							
			小計	15		35		21						4																						
			小計		15		35		40						4																					

(注) (1) []内は今年度休講。

令和5年度入学生 (23台)

工学部 社会デザイン工学科

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次																																																																	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位																																																										
共通教育科目	総合教養科目	人文科学	哲学A 2	哲学B 2	論理学A 2	論理学B 2	宗教学A 2	宗教学B 2	東洋史A 2	東洋史B 2	東洋文学A 2	東洋文学B 2	西洋文学A 2	西洋文学B 2	西学史 2																																																				
		社会科学	政治学A 2	政治学B 2	経済学A 2	経済学B 2	社会学A 2	社会学B 2	教育論A 2	教育論B 2	文化人類学A 2	文化人類学B 2	マクロの生物科学 2																																																						
		自然科学	地球科学入門 2	新しい地球観 2	自然科学入門 2	自然科学と人間 2	ミクロの生物科学 2	自然地理学 2																																																											
		総合系列科目	福岡大学で考える現代社会 2																																																																
		学修基盤科目	福大生のためのキャリアデザイン データサイエンス・AI入門 2		アカデミックスキルズゼミⅠ 2		アカデミックスキルズゼミⅡ 2		福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか 2																																																										
	外国語科目	第1	※フレッシュマン・イングリッシュⅠ 1		※インターメディアイト・イングリッシュⅠ 1		※フレッシュマン・イングリッシュⅡ 1		※インターメディアイト・イングリッシュⅡ 1																																																										
		第2	△ドイツ語ⅠA 2		ドイツ語ⅠB 2		△フランス語ⅠA 2		フランス語ⅠB 2		海外英語研修 2																																																								
			△中国語ⅠA 2		中国語ⅠB 2		△ロシア語ⅠA 2		ロシア語ⅠB 2																																																										
			△スペイン語ⅠA 2		スペイン語ⅠB 2		△朝鮮語ⅠA 2		朝鮮語ⅠB 2																																																										
		保健体育科目	※生涯スポーツ演習Ⅰ 1		※生涯スポーツ演習Ⅱ 1																																																														
工学共通科目	必修科目	微分積分Ⅰ 2		微分積分Ⅱ 2		行列と行列式Ⅰ 2		行列と行列式Ⅱ 2		力学A 2		力学C 2		物理学実験 2																																																					
	小計	14		2																																																															
	選択科目	図物理学A 2		化学実験 2		微分積分Ⅲ 2		微分積分Ⅳ 2		基礎防災学 2																																																									
	小計	4		8		2																																																													
専門教育科目	必修科目	建設景観学 2		建設材料学 2		環境工学概論 2		測量実習 2		社会デザインの力学基礎 2		工業数学 2		社会デザインとの出会い 1		静定構造力学及び演習 3		不静定構造力学及び演習 3		基礎水理学及び演習 3		応用水理学及び演習 3		基礎地盤力学及び演習 3		応用地盤力学及び演習 3		社会基盤計画学 2		交通計画学 2		コンクリート工学 2		鉄筋コンクリート 2		建設施工学 2		地球環境工学 2		上下水道学 2		水理・環境実験 2		情報処理演習 1		橋梁工学 2		河川工学 2		地盤工学 2		都市計画 2		環境アセスメント 2		構造・空間デザイン演習 2		材料・地盤実験 2		キャリアデザイン 2		キャリア演習 1		技術者倫理 2		卒業論文 4	
	小計	15		35		19		4																																																											
	選択科目					耐震工学・地震防災 2		水資源工学 2		防災・環境地盤工学 2		景観デザイン論 2		建設マネジメント 2		廃棄物資源循環工学 2		実践測量実習 1		建設CAD 2		社会基盤の維持管理 2		工業火薬学 2		総合工業論 2																																									
小計	15		35		40																																																														

(注) (1) []内は今年度休講。

令和4年度入学生(22台)

工学部 社会デザイン工学科

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次														
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位							
共通教育科目	総合教養科目	人文科学	哲学A 2	哲学B 2	論理学A 2	論理学B 2	宗教学A 2	宗教学B 2	東洋史A 2	東洋史B 2	東洋文学A 2	東洋文学B 2	西洋文学A 2	西洋文学B 2	西学教育史 2	
		社会科学	法政学A 2	法政学B 2	政治学A 2	政治学B 2	経済学A 2	経済学B 2	社会学A 2	社会学B 2	教育の原理・課程論 2	教育心理学A 2	教育心理学B 2	文化人類学A 2	文化人類学B 2	
		自然科学	地球科学入門 2	自然科学入門 2	新しい地球観 2	自然科学と人間 2	ミクロの生物科学 2	自然地理学 2	国際化と日本 2	マクロの生物科学 2						
		総合系列科目	地球環境文化と教育 2	生命・健康と医療 2	現代教育を生きる 2											
		学修基盤科目	福大生のためのキャリアデザイン データサイエンス・AI入門 2	アカデミックスキルズゼミⅠ 2	アカデミックスキルズゼミⅡ 2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか 2										
			第1年次		第2年次		第3年次		第4年次							
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位						
	外国語科目	第1	※フレッシュマン・イングリッシュⅠ 1	※インターメディアイト・イングリッシュⅠ 1	※フレッシュマン・イングリッシュⅡ 1	※インターメディアイト・イングリッシュⅡ 1	※フレッシュマン・イングリッシュⅢ 1	※インターメディアイト・イングリッシュⅢ 1	※フレッシュマン・イングリッシュⅣ 1	※インターメディアイト・イングリッシュⅣ 1						
			海外英語研修 2													
		第2	△ドイツ語ⅠA 2	ドイツ語Ⅱ 2	△ドイツ語ⅠB 2	フランス語Ⅱ 2										
△フランス語ⅠA 2			中国語Ⅱ 2	△フランス語ⅠB 2	ロシア語Ⅱ 2											
△中国語ⅠA 2			朝鮮語Ⅱ 2	△中国語ⅠB 2	朝鮮語Ⅱ 2											
保健体育科目	※生涯スポーツ演習Ⅰ 1															
単位互換科目	他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目															
工学共通科目	必修科目	微分積分Ⅰ 2	物理学実験 2													
		微分積分Ⅱ 2														
	行列と行列式Ⅰ 2															
	行列と行列式Ⅱ 2															
小計	14		2													
選択科目	図物理学A 2	化学実験 2	基礎防災学 2													
	微分積分Ⅲ 2	微分積分Ⅳ 2														
小計	4		8													
小計	18		10													
専門教育科目	必修科目	建設景観学 2	静定構造力学及び演習 3	橋梁工学 2	卒業論文 4											
		建設材料学 2	不静定構造力学及び演習 3	河川工学 2												
		環境工学概論 2	基礎水理学及び演習 3	地盤工学 2												
		測量学 2	応用水理学及び演習 3	都市計画 2												
		測量実習 2	基礎地盤力学及び演習 3	環境アセスメント 2												
		社会デザインの力学基礎 2	応用地盤力学及び演習 3	構造・空間デザイン演習 2												
		工業数学 2	社会基盤計画学 2	材料・地盤実験 2												
		社会デザインとの出会い 1	交通計画学 2	キャリアデザイン 2												
			コンクリート工学 2	キャリア演習 1												
			鉄筋コンクリート 2	技術者倫理 2												
小計	15		35		19		4									
選択科目	選択科目	耐震工学・地震防災 2														
		水資源工学 2														
		防災・環境地盤工学 2														
		景観デザイン論 2														
		建設マネジメント 2														
		廃棄物資源循環工学 2														
		実践測量実習 1														
		建設CAD 2														
		社会基盤の維持管理 2														
		工業火薬学 2														
総合工業論 2																
小計	15		35		40		4									

(注) (1) []内は今年度休講。

令和3年度入学生 (21台)

工学部 社会デザイン工学科

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次														
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位							
共通教育科目	総合教養科目	人文科学	哲学A 2	哲学B 2	論理学A 2	論理学B 2	宗教学A 2	宗教学B 2	東洋史A 2	東洋史B 2	東洋文学A 2	東洋文学B 2	西洋文学A 2	西洋文学B 2	西洋教育史 2	
		社会科学	政治学A 2	政治学B 2	経済学A 2	経済学B 2	社会学A 2	社会学B 2	教育の原理・課程論 2	教育心理学A 2	教育心理学B 2	文化人類学A 2	文化人類学B 2	マクロの生物科学 2		
	自然科学	地球科学入門 2	自然科学入門 2	新しい地球観 2	自然科学と人間 2	ミクロの生物科学 2	自然地理学 2	国際化と日本 2	〔科学・技術・情報と社会〕 2							
	総合系列科目	地球環境文化と教育 2	生命・健康と医療 2	現代を生きる 2												
	学修基盤科目	福大生のためのキャリアデザイン 2	アカデミックスキルズゼミⅠ 2	アカデミックスキルズゼミⅡ 2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか 2											
	外国語科目	第1	※フレッシュマン・イングリッシュⅠ 1	※フレッシュマン・イングリッシュⅡ 1	※フレッシュマン・イングリッシュⅢ 1	※フレッシュマン・イングリッシュⅣ 1	※インターメディアイト・イングリッシュⅠ 1	※インターメディアイト・イングリッシュⅡ 1	※インターメディアイト・イングリッシュⅢ 1	※インターメディアイト・イングリッシュⅣ 1	アドバンスト・イングリッシュⅠ 1	アドバンスト・イングリッシュⅡ 1				
		第2	△[ドイツ語ⅠA 2 ドイツ語ⅠB 2 フランス語ⅠA 2 フランス語ⅠB 2 △[中国語ⅠA 2 中国語ⅠB 2 △[ロシア語ⅠA 2 ロシア語ⅠB 2 △[スペイン語ⅠA 2 スペイン語ⅠB 2 △[朝鮮語ⅠA 2 朝鮮語ⅠB 2	海外英語研修 2	下ドイツ語Ⅱ 2 フランス語Ⅱ 2 中国語Ⅱ 2 ロシア語Ⅱ 2 スペイン語Ⅱ 2 朝鮮語Ⅱ 2											
	保健体育科目	※生涯スポーツ演習Ⅰ 1 ※生涯スポーツ演習Ⅱ 1														
	単位互換科目	他大学（短期大学を含む。）の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目														
	工学共通科目	必修科目	微分積分Ⅰ 2 微分積分Ⅱ 2 行列と行列式Ⅰ 2 行列と行列式Ⅱ 2 力学A 2 力学B 2 力学C 2	物理学実験 2												
小計		14		2												
選択科目		図物理学A 2	化学実験 2 微分積分Ⅲ 2 微分積分Ⅳ 2	基礎防災学 2												
小計		4		8		2										
専門教育科目	必修科目	建設景観学 2 建設材料学 2 環境工学概論 2 測量学 2 測量実習 2 社会デザインの力学基礎 2 工業数学 2 社会デザインとの出会い 1	静定構造力学及び演習 3 不静定構造力学及び演習 3 基礎水理学及び演習 3 応用水理学及び演習 3 基礎地盤力学及び演習 3 応用地盤力学及び演習 3 社会基盤計画学 2 交通計画学 2 コンクリート工学 2 鉄筋コンクリート 2 建設施工学 2 地球環境工学 2 上下水道学 2 水理・環境実験 2 情報処理演習 1	橋梁工学 2 河川工学 2 地盤工学 2 都市計画 2 環境アセスメント 2 構造・空間デザイン演習 2 材料・地盤実験 2 キャリアデザイン 2 キャリア演習 2 技術者倫理 2	卒業論文 4											
	小計	15		35		19		4								
	選択科目															
	小計	15		35		19		4								
小計	15		35		40		4									

(注) (1) []内は今年度休講。

令和2年度入学生 (20台)

工学部 社会デザイン工学科

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次																																				
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位																													
共通教育科目	総合教養科目	人文科学	哲学A 2	哲学B 2	論理学A 2	論理学B 2	宗教学A 2	宗教学B 2	東洋史A 2	東洋史B 2	東洋文学A 2	東洋文学B 2	西洋文学A 2	西洋文学B 2	西学教育史 2																							
		社会科学	政治学A 2	政治学B 2	経済学A 2	経済学B 2	社会学A 2	社会学B 2	教育論A 2	教育論B 2	心理学A 2	心理学B 2	文化人類学A 2	文化人類学B 2	マクロの生物科学 2																							
	自然科学	地球科学入門 2	自然科学入門 2	新しい地球観 2	自然科学と人間 2	ミクロの生物科学 2	自然地理学 2	国際化と日本 2	〔科学・技術・情報と社会〕 2																													
	総合系列科目	地球環境文化と教育 2	生命・健康と医療 2	現代を生きる 2																																		
	学修基盤科目	福大生のためのキャリアデザイン 2	アカデミックスキルズゼミⅠ 2	アカデミックスキルズゼミⅡ 2							福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか 2																											
			第1年次		第2年次		第3年次		第4年次																													
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位																												
	外国語科目	第1	※フレッシュマン・イングリッシュⅠ 1		※インターメディアイト・イングリッシュⅠ 1		※インターメディアイト・イングリッシュⅢ 1		※インターメディアイト・イングリッシュⅣ 1																													
			※フレッシュマン・イングリッシュⅡ 1		※インターメディアイト・イングリッシュⅡ 1		※インターメディアイト・イングリッシュⅣ 1		アドバンスト・イングリッシュⅠ 1		アドバンスト・イングリッシュⅡ 1																											
		第2	△ドイツ語ⅠA 2		ドイツ語Ⅱ 2		フランス語Ⅱ 2		ロシア語Ⅱ 2		スペイン語Ⅱ 2		朝鮮語Ⅱ 2																									
△ドイツ語ⅠB 2			フランス語ⅠA 2		中国語ⅠA 2		ロシア語ⅠA 2		スペイン語ⅠA 2		朝鮮語ⅠA 2																											
△フランス語ⅠA 2			中国語ⅠB 2		ロシア語ⅠB 2		スペイン語ⅠB 2		朝鮮語ⅠB 2																													
△フランス語ⅠB 2			ロシア語Ⅱ 2		スペイン語Ⅱ 2		朝鮮語Ⅱ 2																															
△中国語ⅠA 2			ロシア語ⅠA 2		スペイン語ⅠA 2		朝鮮語ⅠA 2																															
△中国語ⅠB 2			ロシア語ⅠB 2		スペイン語ⅠB 2		朝鮮語ⅠB 2																															
△ロシア語ⅠA 2			スペイン語ⅠA 2		朝鮮語ⅠA 2																																	
△ロシア語ⅠB 2			スペイン語ⅠB 2		朝鮮語ⅠB 2																																	
△スペイン語ⅠA 2		朝鮮語ⅠA 2																																				
△スペイン語ⅠB 2		朝鮮語ⅠB 2																																				
保健体育科目		※生涯スポーツ演習Ⅰ 1		※生涯スポーツ演習Ⅱ 1																																		
単位互換科目		他大学（短期大学を含む。）の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目																																				
工学共通科目	必修科目	微分積分Ⅰ 2	微分積分Ⅱ 2	行列と行列式Ⅰ 2	行列と行列式Ⅱ 2	力学A 2	力学B 2	物理実験 2																														
		力学的エネルギー保存 2	熱力学A 2	熱力学B 2	統計学C 2																																	
	小計 14																																					
	選択科目	図物理学A 2	化学実験 2	微分積分Ⅲ 2	微分積分Ⅳ 2	基礎防災学 2																																
小計 4																																						
小計 18																																						
専門教育科目	必修科目	建設景観学 2	建設材料学 2	環境工学概論 2	測量学 2	測量実習 2	社会デザインの力学基礎 2	工業数学 2	社会デザインとの出会い 1	静定構造力学及び演習 3	不静定構造力学及び演習 3	基礎水理学及び演習 3	応用水理学及び演習 3	基礎地盤力学及び演習 3	応用地盤力学及び演習 3	社会基盤計画学 2	交通計画学 2	コンクリート工学 2	鉄筋コンクリート 2	建設施工学 2	地球環境工学 2	上下水道学 2	水理・環境実験 2	情報処理演習 1	橋梁工学 2	河川工学 2	地盤工学 2	都市計画 2	環境アセスメント 2	構造・空間デザイン演習 2	材料・地盤実験 2	キャリアデザイン 2	キャリア演習 2	技術者倫理 2	卒業論文 4			
		小計 15																																				
		選択科目																																				
		小計 15																																				
		小計 30																																				
		小計 40																																				

(注) (1) [] 内は今年度休講。

平成31年度入学生 (19台)

工学部 社会デザイン工学科

※印は必修
△印は選択必修

		第 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 年 次																																								
		授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位																																	
共 通 教 育 科 目	総合教養科目	人文科学	哲学A 2	哲学B 2	論理学A 2	論理学B 2	宗教学A 2	宗教学B 2	東洋史A 2	東洋史B 2	日本文学A 2	日本文学B 2	西洋文学A 2	西洋文学B 2	西教史 2	西教史 2																										
		社会科学	政治学A 2	政治学B 2	経済学A 2	経済学B 2	社会学A 2	社会学B 2	教育学A 2	教育学B 2	文化人類学A 2	文化人類学B 2	マクロの生物科学 2	マクロの生物科学 2	マクロの生物科学 2	マクロの生物科学 2																										
		自然科学	地球科学入門 2	地球科学入門 2	新しい地球観 2	新しい地球観 2	自然地理学 2	自然地理学 2	国際化と日本 2	国際化と日本 2	国際化と日本 2	国際化と日本 2	国際化と日本 2	国際化と日本 2	国際化と日本 2	国際化と日本 2	国際化と日本 2																									
		総合系列科目	地球環境文化と教育 2	地球環境文化と教育 2	生命・健康と医療 2	生命・健康と医療 2	現代を生きる 2	現代を生きる 2	アカデミックスキルズゼミⅠ 2	アカデミックスキルズゼミⅠ 2	アカデミックスキルズゼミⅡ 2	アカデミックスキルズゼミⅡ 2	アカデミックスキルズゼミⅢ 2	アカデミックスキルズゼミⅢ 2	アカデミックスキルズゼミⅣ 2	アカデミックスキルズゼミⅣ 2	アカデミックスキルズゼミⅤ 2	アカデミックスキルズゼミⅤ 2																								
		学修基盤科目	福大生のためのキャリアデザイン 2	福大生のためのキャリアデザイン 2	アカデミックスキルズゼミⅠ 2	アカデミックスキルズゼミⅠ 2	アカデミックスキルズゼミⅡ 2	アカデミックスキルズゼミⅡ 2	アカデミックスキルズゼミⅢ 2	アカデミックスキルズゼミⅢ 2	アカデミックスキルズゼミⅣ 2	アカデミックスキルズゼミⅣ 2	アカデミックスキルズゼミⅤ 2	アカデミックスキルズゼミⅤ 2	アカデミックスキルズゼミⅥ 2	アカデミックスキルズゼミⅥ 2	アカデミックスキルズゼミⅦ 2	アカデミックスキルズゼミⅦ 2																								
	外国語科目	第1	※フレッシュマン・イングリッシュⅠ 1	※フレッシュマン・イングリッシュⅠ 1	※フレッシュマン・イングリッシュⅡ 1	※フレッシュマン・イングリッシュⅡ 1	※フレッシュマン・イングリッシュⅢ 1	※フレッシュマン・イングリッシュⅢ 1	※フレッシュマン・イングリッシュⅣ 1	※フレッシュマン・イングリッシュⅣ 1	海外英語研修 2	海外英語研修 2	海外英語研修 2	海外英語研修 2	海外英語研修 2	海外英語研修 2	海外英語研修 2																									
		第2	△[ドイツ語ⅠA 2	△[ドイツ語ⅠB 2	△[フランス語ⅠA 2	△[フランス語ⅠB 2	△[中国語ⅠA 2	△[中国語ⅠB 2	△[ロシア語ⅠA 2	△[ロシア語ⅠB 2	△[スペイン語ⅠA 2	△[スペイン語ⅠB 2	△[朝鮮語ⅠA 2	△[朝鮮語ⅠB 2																												
		保健体育科目	※生涯スポーツ演習Ⅰ 1	※生涯スポーツ演習Ⅰ 1																																						
		単位互換科目	他大学（短期大学を含む。）の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目																																							
		工学共通科目	必修科目	微分積分Ⅰ 2	微分積分Ⅱ 2	行列と行列式Ⅰ 2	行列と行列式Ⅱ 2	力学Ⅰ 2	力学Ⅱ 2	力学Ⅲ 2	力学Ⅳ 2	物理学実験 2	物理学実験 2																													
選択科目	図物理学Ⅰ 2	図物理学Ⅱ 2	図物理学Ⅲ 2	図物理学Ⅳ 2	化学実験 2	微分積分Ⅲ 2	微分積分Ⅳ 2	基礎防災学 2	基礎防災学 2																																	
専門教育科目	必修科目	建設景観学 2	建設材料学 2	環境工学概論 2	測量実習 2	社会デザインの力学基礎 2	工業数学 2	社会デザインとの出会い 1	静定構造力学及び演習 3	不静定構造力学及び演習 3	基礎水理学 2	基礎水理学演習 1	応用水理学 2	応用水理学演習 1	基礎地盤力学及び演習 3	応用地盤力学及び演習 3	社会基盤計画学 2	交通計画学 2	コンクリート工学 2	鉄筋コンクリート 2	建設施工学 2	地球環境工学 2	上下水道学 2	水理・環境実験 1	情報処理演習 1	橋梁工学 2	河川工学 2	地盤工学 2	都市計画 2	環境アセスメント 2	構造・空間デザイン演習 2	材料・地盤実験 2	キャリアデザイン 2	キャリア演習 1	技術者倫理 2	卒業論文 4						
選択科目	耐震工学・地震防災 2	水資源工学 2	防災・環境地盤工学 2	景観デザイン論 2	建設マネジメント 2	廃棄物資源循環工学 2	実践測量実習 1	建設CAD 2	社会基盤の維持管理 2	工業火薬学 2	総合工業論 2																															
小計		15								35																	19											4				
小計																											21											4				

(注) (1) [] 内は今年度休講。

平成30年度入学生 (18台)

工学部 社会デザイン工学科

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次								
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
共通教育科目	総合教養科目	人文科学	哲学A 2 倫理学A 2 日本文学A 2 西史A 2 中国文学A 2 芸文A 2	哲学B 2 倫理学B 2 日本文学B 2 西史B 2 中国文学B 2 芸文B 2	論理学A 2 宗教学A 2 東洋史A 2 日本文学A 2 西洋文学A 2 日本教育史A 2	論理学B 2 宗教学B 2 東洋史B 2 日本文学B 2 西洋文学B 2 西洋教育史A 2	政治学A 2 法政学B 2 商教論B 2 心育学A 2	経済学A 2 経済学B 2 社会原論A 2 教育原論B 2	文化人類学A 2 ミクロの生物学 2 自然地理学 2 国際化と日本 2	マクロの生物学 2 [科学・技術・情報と社会] 2 福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか 2
		自然科学	地球科学入門 2 自然科学入門 2	新しい地球観 2 自然科学と人間 2	ミクロの生物学 2 自然地理学 2	マクロの生物学 2				
		総合系列科目	地球環境 2 文化と教育 2	生命・健康と医療 2 現代を生きる 2	国際化と日本 2	[科学・技術・情報と社会] 2				
		学修基盤科目	福大生のためのキャリアデザイン 2	アカデミックスキルズゼミⅠ 2	アカデミックスキルズゼミⅡ 2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか 2				
	外国語科目	第1	※フレッシュマン・イングリッシュⅠ 1 ※フレッシュマン・イングリッシュⅡ 1 ※フレッシュマン・イングリッシュⅢ 1 ※フレッシュマン・イングリッシュⅣ 1	※インターメディアイト・イングリッシュⅠ 1 ※インターメディアイト・イングリッシュⅡ 1	※インターメディアイト・イングリッシュⅢ 1 ※インターメディアイト・イングリッシュⅣ 1 アドバンスト・イングリッシュⅠ 1 アドバンスト・イングリッシュⅡ 1					
		第2	△[ドイツ語ⅠA 2 ドイツ語ⅠB 2 フランス語ⅠA 2 フランス語ⅠB 2 中国語ⅠA 2 中国語ⅠB 2 ロシア語ⅠA 2 ロシア語ⅠB 2 スペイン語ⅠA 2 スペイン語ⅠB 2 朝鮮語ⅠA 2 朝鮮語ⅠB 2]	海外英語研修 2 ドイツ語Ⅱ 2 フランス語Ⅱ 2 ロシア語Ⅱ 2 スペイン語Ⅱ 2 朝鮮語Ⅱ 2						
	保健体育科目	※生涯スポーツ演習Ⅰ 1 ※生涯スポーツ演習Ⅱ 1								
	単位互換科目	他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目								
	工学共通科目	必修科目	微分積分Ⅰ 2 微分積分Ⅱ 2 行列と行列式Ⅰ 2 行列と行列式Ⅱ 2 力学A 2 力学B 2 統計 2		物理学実験 2					
		小計	14		2					
選択科目		図学Ⅰ 2 [図学Ⅱ] 2 物理学A 2		化学実験 2 微分積分Ⅲ 2 微分積分Ⅳ 2		基礎防災学 2				
小計		6		8		2				
専門教育科目	必修科目	建設景観学 2 建設材料学 2 環境工学概論 2 測量実習 2 測量実習 2 社会デザインの力学基礎 2 工業数学 2 社会デザインとの出会い 1		静定構造力学及び演習 3 不静定構造力学及び演習 3 基礎水理学 2 基礎水理学演習 1 応用水理学 2 応用水理学演習 1 基礎地盤力学及び演習 3 応用地盤力学及び演習 3 社会基盤計画学 2 交通計画学 2 コンクリート工学 2 鉄筋コンクリート 2 建設施工学 2 地球環境工学 2 上下水道学 2 水理・環境実験 2 情報処理演習 1		橋梁工学 2 河川工学 2 地盤工学 2 都市計画 2 環境アセスメント 2 構造・空間デザイン演習 2 材料・地盤実験 2 キャリアデザイン 2 キャリア演習 1 技術者倫理 2	卒業論文 4			
		小計	15	35	19	4				
		選択科目	耐震工学・地震防災 2 水資源工学 2 防災・環境地盤工学 2 景観デザイン論 2 建設マネジメント 2 廃棄物資源循環工学 2 実践測量実習 1 建設CAD 2 社会基盤の維持管理 2 工業火薬学 2							
			小計	15	35	19	4			
		小計	15	35	38	4				

(注) (1) [] 内は、今年度休講。

平成29年度入学生 (17台)

工学部 社会デザイン工学科

*印は必修
△印は選択必修

教育科目		第 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 年次								
		授業科目		単位	授業科目		単位	授業科目		単位
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
共通教育科目	総合教養科目	人文科学	哲学A	2	哲学B	2	論理学A	2	論理学B	2
			倫理A	2	倫理B	2	宗教学A	2	宗教学B	2
			日西史A	2	日西史B	2	東洋史A	2	東洋史B	2
			中芸国文学A	2	中芸国文学B	2	日本文学A	2	日本文学B	2
	社会科学	政治学	法政学A	2	経済学A	2	日本教育史	2	西洋教育史	2
			商教論B	2	社会学A	2	憲法	2	政治学A	2
			教育論B	2	社会学B	2	経済学B	2	商学A	2
			地理学A	2	教育原論	2	社会学B	2	教養論A	2
	自然科学	地球科学入門	地球科学入門	2	新しい地球観	2	ミクロの生物学	2	マクロの生物学	2
			自然科学入門	2	自然科学と人間	2	自然地理学	2		
			地球環境	2	生命・健康と医療	2	国際化と日本	2	[科学・技術・情報と社会]	2
			文化と教育	2	現代を生きる	2				
	学修基盤科目	福大生のためのキャリアデザイン	2	アカデミックスキルズゼミⅠ	2	アカデミックスキルズゼミⅡ	2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか	2	
		第1年次		第2年次		第3年次		第4年次		
外国語科目	第1	*フレッシュマン・イングリッシュⅠ		1	*インターメディアイト・イングリッシュⅠ		1	*インターメディアイト・イングリッシュⅢ		1
		*フレッシュマン・イングリッシュⅡ		1	*インターメディアイト・イングリッシュⅡ		1	*インターメディアイト・イングリッシュⅣ		1
	第2	*フレッシュマン・イングリッシュⅢ		1			アドバンスト・イングリッシュⅠ		1	
		*フレッシュマン・イングリッシュⅣ		1	海外英語研修		2	アドバンスト・イングリッシュⅡ		1
		△	ドイツ語ⅠA	2	ドイツ語Ⅱ	2				
			ドイツ語ⅠB	2	フランス語Ⅱ	2				
			フランス語ⅠA	2	フランス語Ⅱ	2				
			フランス語ⅠB	2	ロシア語Ⅱ	2				
			中国語ⅠA	2	中国語Ⅱ	2				
			中国語ⅠB	2	朝鮮語Ⅱ	2				
			ロシア語ⅠA	2						
			ロシア語ⅠB	2						
	スペイン語ⅠA	2								
スペイン語ⅠB	2									
朝鮮語ⅠA	2									
朝鮮語ⅠB	2									
保健体育科目	*生涯スポーツ演習Ⅰ		1							
	*生涯スポーツ演習Ⅱ		1							
単位互換科目	他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目									
工学共通科目	必修科目	微積分Ⅰ	2	物理学実験	2					
		微積分Ⅱ	2							
		行列と行列式Ⅰ	2							
		行列と行列式Ⅱ	2							
		力学A	2							
小計	14		2							
選択科目	図物理学A	図物理学Ⅰ	2	化学A	2	基礎防災学		2		
		図物理学Ⅱ	2	化学B	2					
		図物理学A	2	化学実験	2					
				微積分Ⅲ	2					
小計	6		10				2			
計	20		12				2			
専門教育科目	必修科目	建設景観学	2	静定構造力学及び演習	3	橋梁工学	2	卒業論文	4	
		建設材料学	2	不静定構造力学及び演習	3	河川工学	2			
		環境工学概論	2	基礎水理学	2	地盤工学	2			
		測量実習	2	基礎水理学演習	1	都市計画	2			
		社会デザインの力学基礎	2	応用水理学	2	環境アセスメント	2			
		工業数学	2	応用水理学演習	1	構造・空間デザイン演習	2			
		社会デザインとの出会い	1	基礎地盤力学及び演習	3	材料・地盤実験	2			
				応用地盤力学及び演習	3	キャリアデザイン	2			
				社会基盤計画学	2	キャリア演習	1			
				交通計画学	2	技術者倫理	2			
				コンクリート工学	2					
				鉄筋コンクリート	2					
				建設施工学	2					
		地球環境工学	2							
		上下水道学	2							
		水理・環境実験	2							
		情報処理演習	1							
小計	15		35		19		4			
選択科目		耐震工学・地震防災	2							
		水資源工学	2							
		防災・環境地盤工学	2							
		景観デザイン論	2							
		建設マネジメント	2							
		廃棄物資源循環工学	2							
		実践測量実習	1							
		建設CAD	2							
		社会基盤の維持管理	2							
工業火薬学	2									
小計					19					
計	15		35		38		4			

(注) (1) [] 内は、今年度休講。

令和6年度入学生 (24台)

工学部 建築学科

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次								
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
共通教育科目	総合教養科目	人文科学	哲学A 2 倫理学A 2 日西史A 2 アジアの文学A 2 芸術A 2	哲学B 2 倫理学B 2 日西史B 2 アジアの文学B 2 芸術B 2	論理学A 2 宗教学A 2 東洋史A 2 日本文学A 2 西洋文学A 2 日本教育史 2	論理学B 2 宗教学B 2 東洋史B 2 日本文学B 2 西洋文学B 2 西洋教育史 2	政治学A 2 法政商学B 2 教育論B 2 教育の原理・課程論学A 2 心理学A 2	政治学A 2 法政商学B 2 教育論A 2 教育の原理・課程論学B 2 心理学B 2	文化人類学A 2 文化人類学B 2	
		社会科学	地球圏科学入門 2 自然科学入門 2	新しい地球観 2 自然科学と人間 2	ミクロの生物科学 2 自然地理学 2	マクロの生物科学 2				
		総合系列科目	福岡大学で考える現代社会 2							
		学修基盤科目	福大生のためのキャリアデザイン データサイエンス・AI入門 2	アカデミックスキルズゼミⅠ 2	アカデミックスキルズゼミⅡ 2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか 2				
		第1年次	第2年次	第3年次	第4年次					
	外国語科目	第1	※フレッシュマン・イングリッシュⅠ 1 ※フレッシュマン・イングリッシュⅡ 1 ※フレッシュマン・イングリッシュⅢ 1 ※フレッシュマン・イングリッシュⅣ 1	※インターメディアエト・イングリッシュⅠ 1 ※インターメディアエト・イングリッシュⅡ 1	※インターメディアエト・イングリッシュⅢ 1 ※インターメディアエト・イングリッシュⅣ 1 アドバンスト・イングリッシュⅠ 1 アドバンスト・イングリッシュⅡ 1					
		第2	△[ドイツ語ⅠA 2 ドイツ語ⅠB 2 フランス語ⅠA 2 フランス語ⅠB 2 △[中国語ⅠA 2 中国語ⅠB 2 △[ロシア語ⅠA 2 ロシア語ⅠB 2 △[スペイン語ⅠA 2 スペイン語ⅠB 2 △[朝鮮語ⅠA 2 朝鮮語ⅠB 2	ドイツ語Ⅱ 2 フランス語Ⅱ 2 中国語Ⅱ 2 ロシア語Ⅱ 2 朝鮮語Ⅱ 2						
		保健体育科目	※生涯スポーツ演習Ⅰ 1 ※生涯スポーツ演習Ⅱ 1							
		単位互換科目	他大学（短期大学を含む。）の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目							
		工学共通科目	必修科目	図学Ⅰ 2 図学Ⅱ 2						
選択科目	微分積分Ⅰ 2 微分積分Ⅱ 2 線形代数Ⅰ 2 線形代数Ⅱ 2 力学A 2 力学B 2 力学C 2	統計学Ⅰ 2 化学実験Ⅰ 2 化学実験Ⅱ 2 物理学実験Ⅰ 2 物理学実験Ⅱ 2								
小計	16	8								
計	20	8								
専門教育科目	必修科目	静定構造力学Ⅰ 2 建築設計概論Ⅰ 2 建築環境学概論Ⅱ 2 情報処理演習Ⅰ 1	静定構造力学Ⅱ 2 不静定構造力学Ⅰ 2 建築構造材料Ⅰ 2 建築構造材料Ⅱ 2 建築設計基礎Ⅰ 3 建築設計演習Ⅰ 3 建築設計演習Ⅱ 2 建築設計演習Ⅲ 2 建築設計演習Ⅳ 2 意匠論Ⅰ 2 意匠論Ⅱ 2 建築環境学基礎Ⅰ 2 建築環境学基礎Ⅱ 2 建築総合実験Ⅰ 2	建築法規Ⅰ 2 建築法規Ⅱ 2 空気調和設備Ⅰ 2 都市計画Ⅰ 2 都市計画Ⅱ 2 建築設計計画Ⅰ 2 建築設計計画Ⅱ 2 建築生産Ⅰ 2 建築生産Ⅱ 2 建築学特別演習Ⅰ 1 建築学特別演習Ⅱ 1 耐震工学Ⅰ 2 耐震工学Ⅱ 2 建築設計演習Ⅰ 3 建築設計演習Ⅱ 2 建築の構造Ⅰ 2 建築の構造Ⅱ 2	卒業計画Ⅰ 6 卒業計画Ⅱ 2 技術者倫理Ⅰ 2 技術者倫理Ⅱ 2					
	小計	7	26	22	8					
	選択科目	構造力学演習Ⅰ 2 構造力学演習Ⅱ 1 構造力学演習Ⅲ 1 △建築史概論Ⅰ 2 △建築史概論Ⅱ 2 △建築CAD 2 △建築プログラミング基礎Ⅰ 2 △建築プログラミング基礎Ⅱ 2 △測量実習Ⅰ 2 △測量実習Ⅱ 2 △建築キャリアデザインⅠ 1 △建築情報Ⅰ 2 △建築情報Ⅱ 2	不静定構造力学Ⅱ 2 建築材料性能計画Ⅰ 2 建築材料性能計画Ⅱ 2 建築音環境Ⅰ 2 建築音環境Ⅱ 2 建築衛生設備Ⅰ 2 建築衛生設備Ⅱ 2 建築実務演習Ⅰ 2 建築実務演習Ⅱ 2 建築構造設計Ⅰ 2 建築構造設計Ⅱ 2 意匠論Ⅱ 2 総合設計演習Ⅰ 3 総合設計演習Ⅱ 2 総合設計演習Ⅲ 2 △近代建築史Ⅰ 2 △近代建築史Ⅱ 2 △ランドスケープデザインⅠ 2 △ランドスケープデザインⅡ 2 △総合工業論Ⅰ 2 △総合工業論Ⅱ 2	建築マネジメントⅠ 2 建築マネジメントⅡ 2 建築の防災と維持保全Ⅰ 2 建築の防災と維持保全Ⅱ 2 総合設計演習Ⅰ 3 総合設計演習Ⅱ 2						
	小計	4	15	27	9					
	計	11	41	49	17					

(注) 専門教育科目・選択科目の△印のうち1科目以上修得すること。

令和5年度入学生 (23台)

工学部 建築学科

※印は必修
△印は選択必修

		第 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 年 次								
		授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位	
共通教育科目	総合教養科目	人文科学	哲学A 2 倫理学A 2 日西史A 2 アジアの文学A 2 芸術A 2	哲学B 2 倫理学B 2 日西史B 2 アジアの文学B 2 芸術B 2	論理学A 2 宗教学A 2 東洋史A 2 日本文学A 2 西洋文学A 2 日本教育史 2	論理学B 2 宗教学B 2 東洋史B 2 日本文学B 2 西洋文学B 2 西洋教育史 2	社会科学	政治学B 2 商学B 2 教育論B 2 教育の原理・課程論学A 2 心理学B 2	経済学A 2 社会学A 2 教育の原理・課程論学A 2 社会学B 2 文化人類学A 2	政治学A 2 商学A 2 教育論A 2 社会学B 2 文化人類学B 2
		自然科学	地球圏科学入門 2 自然科学入門 2	新しい地球観 2 自然科学と人間 2	ミクロの生物科学 2 自然地理学 2	マクロの生物科学 2				
		総合系列科目	福岡大学で考える現代社会 2							
		学修基盤科目	福大生のためのキャリアデザイン データサイエンス・AI入門 2	アカデミックスキルズゼミ I 2	アカデミックスキルズゼミ II 2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか 2				
		第1年次	第2年次	第3年次	第4年次					
	外国語科目	第1	※フレッシュマン・イングリッシュ I 1 ※フレッシュマン・イングリッシュ II 1 ※フレッシュマン・イングリッシュ III 1 ※フレッシュマン・イングリッシュ IV 1	※インターメディアエト・イングリッシュ I 1 ※インターメディアエト・イングリッシュ II 1	※インターメディアエト・イングリッシュ III 1 ※インターメディアエト・イングリッシュ IV 1 アドバンスト・イングリッシュ I 1 アドバンスト・イングリッシュ II 1					
				海外英語研修 2						
		第2	△ [ドイツ語 I A 2 ドイツ語 I B 2 フランス語 I A 2 フランス語 I B 2 △ [中国語 I A 2 中国語 I B 2 △ [ロシア語 I A 2 ロシア語 I B 2 △ [スペイン語 I A 2 スペイン語 I B 2 △ [朝鮮語 I A 2 朝鮮語 I B 2	ドイツ語 II 2 フランス語 II 2 中国語 II 2 ロシア語 II 2 朝鮮語 II 2						
			保健体育科目	※生涯スポーツ演習 I 1 ※生涯スポーツ演習 II 1						
			単位互換科目	他大学（短期大学を含む。）の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目						
工学共通科目			必修科目	図学 I 2 図学 II 2						
			小計	4						
			選択科目	微分積分 I 2 微分積分 II 2 行列と行列式 I 2 行列と行列式 II 2 力学 A 2 力学 B 2 力学 C 2	統計学 2 化学実験 2 物理学実験 2					
		小計	16	8						
		計	20	8						
専門教育科目	必修科目	静定構造力学 I 2 建築設計概論 2 建築環境学概論 2 情報処理演習 1	静定構造力学 II 2 不静定構造力学 I 2 建築構造材料 2 建築仕上材料 2 建築設計基礎 3 建築設計演習 A 3 建築計画 I 2 建築計画 II 2 意匠論 I 2 建築環境学基礎 2 建築構造法 2 建築総合実験 2	建築法規 2 空気調和設備 2 都市計画 I 2 都市計画 II 2 建築設計計画 2 建築生産 2 建築特別演習 1 耐震工学 2 建築設計演習 B 3 建築の構造 I 2 建築の構造 II 2	卒業計画 6 技術者倫理 2					
		小計	7	26	22	8				
		選択科目	構造力学演習 I 2 構造形実習 I 1 構造形実習 II 1	構造力学演習 II 1 構造力学演習 III 1 建築光環境 2 △建築史概論 2 建築 C A D 2 プログラミング基礎 2 測量実習 2 建築キャリアデザイン 1 建築情報 2	不静定構造力学 II 2 建築材料性能計画 2 建築音環境 2 建築衛生設備 2 建築実務演習 2 建築構造設計 2 意匠論 II 2 総合設計演習 A 3 木質構造 2 日本建築史 2 △近代建築史 2 ランドスケープデザイン論 2 総合工業論 2	建築マネジメント 2 建築構造設計演習 2 建築の防災と維持保全 2 総合設計演習 B 3				
	小計	4	15	27	9					

(注) 専門教育科目・選択科目の△印のうち1科目以上修得すること。

令和4年度入学生(22台)

工学部 建築学科

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次								
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
共通教育科目	総合教養科目	哲倫日西ア芸	2	哲倫日西ア芸	2	論宗東日西本	2	論宗東日西本	2	
		理本洋の文	2	理本洋の文	2	教洋の文	2	教洋の文	2	
		学A	2	学B	2	学A	2	学B	2	
		学B	2	学A	2	学A	2	学B	2	
		学A	2	学B	2	学A	2	学B	2	
	社会科学	法政商教心	2	法経社教心	2	日経社地文	2	西政商教地文	2	
		治育理	2	済会理	2	本教育憲	2	本教育憲	2	
		学A	2	学A	2	学A	2	学A	2	
		学B	2	学B	2	学B	2	学B	2	
		学B	2	学B	2	学A	2	学B	2	
自然科学	地球圏科学入門	2	新しい地球観	2	ミクロの生物科学	2	マクロの生物科学	2		
	自然環境	2	生命科学と医療	2	自然地理学	2	国際化と日本	2		
	学A	2	現代を生きる	2	学A	2	学B	2		
	学B	2	アカデミックスキルズゼミI	2	学B	2	学A	2		
	学A	2	アカデミックスキルズゼミII	2	学A	2	学B	2		
外国語科目	第1	※フレッシュマン・イングリッシュI	1	※インターメディアイト・イングリッシュI	1	※インターメディアイト・イングリッシュIII	1	※インターメディアイト・イングリッシュIV	1	
		※フレッシュマン・イングリッシュII	1	※インターメディアイト・イングリッシュII	1	※インターメディアイト・イングリッシュI	1	アドバンスト・イングリッシュI	1	
		※フレッシュマン・イングリッシュIII	1			アドバンスト・イングリッシュII	1			
		※フレッシュマン・イングリッシュIV	1							
	第2	△[ド] イ ツ 語 I A	2	△[フ] ラ ン ス 語 II A	2					
		△[ラ] ラ ン ス 語 I B	2	△[中] ロ ス ベ イ 語 II B	2					
		△[中] ロ ス ベ イ 語 I A	2	△[朝] ス イ 鮮 語 II	2					
		△[ス] シ ン ア ン 語 I A	2							
		△[ス] シ ン ア ン 語 I B	2							
		△[ス] シ ン ア ン 語 I A	2							
保健体育科目	※生涯スポーツ演習I	1								
	※生涯スポーツ演習II	1								
単位互換科目	他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目									
工学共通科目	必修科目	微分積分学I	2	物理学実験	2					
		微分積分学II	2							
	小計	10		2						
	選択科目	微分積分学A	2	統計学実学C	2					
		微分積分学B	2							
	小計	10		6						
	必修科目	全コース共通	建築学概論I	2	構造力学の基礎I	2	建築法規	2	環境工学	2
			建築学概論II	2	構造力学の基礎II	2	都市環境管理	2	卒業者計画	6
			建築学概論III	3	構造力学の基礎III	3	鉄骨構造の基礎	2	技術者倫理	2
			建築学概論IV	3	構造力学の基礎IV	3	鉄骨構造の基礎	2		
建築学概論V			2	構造力学の基礎V	2	鉄骨構造の基礎	2			
小計			17		24		15		8	
		総合コース					都市設計計画III	2	地域計画	2
							構設計画II	2		
		許諾コース					都市設計計画I	3		
							近現代建築論II	2		
小計						11		2		
	構造コース					都市設計計画II	3			
					建築設計史	2				
					建築設計演習II	2				
					地鉄コンクリート構造の設計法	2				
					鉄骨構造の設計法	2				
小計						18		2		
	全コース共通	構造力学演習I	2	構造力学演習II	2	建築材料性能計画	2	建築防災	2	
構造力学演習II		1	建築環境史	2	建築音環境	2	総合設計II	3		
[建]建築技術A		2	[建]建築技術B	2	建築衛生設備	2				
[建]建築技術C		2	[建]建築技術D	2	建築実務演習	2				
[建]建築技術E		2	[建]建築技術F	2	建築基礎構造	2				
小計		3		18		18		5		
	総合コース					地鉄コンクリート構造の設計法	2			
					鉄骨構造の設計法	2				
					建築設計演習・実学	2				
					鉄骨構造の設計法	2				
					建築設計演習・実学	2				
小計						19		2		
	設計・計画コース					地鉄コンクリート構造の設計法	2	地域計画	2	
					鉄骨構造の設計法	2				
					建築設計演習・実学	2				
					鉄骨構造の設計法	2				
					建築設計演習・実学	2				
小計						18		2		
	構造コース					都市設計計画III	3			
					建築設計計画I	3				
					建築設計計画II	2				
					建築設計演習II	2				
					建築設計演習II	2				
小計						12		2		

(注) (1) []内は今年度休講。

令和3年度入学生 (21台)

工学部 建築学科

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次							
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
共通教育科目	総合教養科目	哲倫日西ア芸	2	哲倫日西ア芸	2	論宗東日西日本	2	論宗東日西本	2
		理本洋の文	2	理本洋の文	2	理教洋の文	2	理教洋の文	2
		学A	2	学B	2	学A	2	学B	2
		学B	2	学A	2	学A	2	学B	2
		学A	2	学B	2	学A	2	学B	2
	社会科学	法政商教心	2	法経社教心	2	日経社地文	2	西政商教地文	2
		治育理	2	済会育の理	2	本教育憲	2	本教育憲	2
		学A	2	学B	2	学A	2	学B	2
		学B	2	学A	2	学A	2	学B	2
		学A	2	学B	2	学A	2	学B	2
自然科学	地球圏科学入門	2	新しい地球観	2	ミクロの生物科学	2	マクロの生物科学	2	
	地自然科環門境	2	新自然科と医療	2	自自然地理学	2	国際化と日本	2	
総合系列科目	地文と教育	2	現代を生きる	2	アカデミックスキルズゼミI	2	アカデミックスキルズゼミII	2	
学修基盤科目	福大生のためのキャリアデザイン	2	福大生のためのキャリアデザイン	2	福大生のためのキャリアデザイン	2	福大生のためのキャリアデザイン	2	
外国語科目	第1	※フレッシュマン・イングリッシュI	1	※インターメディアイト・イングリッシュI	1	※インターメディアイト・イングリッシュIII	1	※インターメディアイト・イングリッシュIV	1
		※フレッシュマン・イングリッシュII	1	※インターメディアイト・イングリッシュII	1	※インターメディアイト・イングリッシュIV	1	アドバンスト・イングリッシュI	1
	第2	△[ド] イ ツ 語 I A	2	△[フ] ラ ン ス 語 I A	2	△[中] ロ ス ベ イ 語 I A	2	△[中] ロ ス ベ イ 語 I A	2
		△[フ] ラ ン ス 語 I B	2	△[中] ロ ス ベ イ 語 I B	2	△[中] ロ ス ベ イ 語 I B	2	△[中] ロ ス ベ イ 語 I B	2
		△[中] ロ ス ベ イ 語 I A	2	△[中] ロ ス ベ イ 語 I A	2	△[中] ロ ス ベ イ 語 I A	2	△[中] ロ ス ベ イ 語 I A	2
		△[中] ロ ス ベ イ 語 I B	2	△[中] ロ ス ベ イ 語 I B	2	△[中] ロ ス ベ イ 語 I B	2	△[中] ロ ス ベ イ 語 I B	2
		△[中] ロ ス ベ イ 語 I A	2	△[中] ロ ス ベ イ 語 I A	2	△[中] ロ ス ベ イ 語 I A	2	△[中] ロ ス ベ イ 語 I A	2
		△[中] ロ ス ベ イ 語 I B	2	△[中] ロ ス ベ イ 語 I B	2	△[中] ロ ス ベ イ 語 I B	2	△[中] ロ ス ベ イ 語 I B	2
		△[中] ロ ス ベ イ 語 I A	2	△[中] ロ ス ベ イ 語 I A	2	△[中] ロ ス ベ イ 語 I A	2	△[中] ロ ス ベ イ 語 I A	2
		△[中] ロ ス ベ イ 語 I B	2	△[中] ロ ス ベ イ 語 I B	2	△[中] ロ ス ベ イ 語 I B	2	△[中] ロ ス ベ イ 語 I B	2
保健体育科目	※生涯スポーツ演習I	1							
単位互換科目	他大学（短期大学を含む。）の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目								
工学共通科目	必修科目	微分積分学I	2	物理学実験	2				
		微分積分学II	2						
	小計	10		2					
	選択科目	微分積分学A	2	統力学実験C	2				
小計	10		6						
必修科目	全コース共通	建築力学概論	2	構造力学の基礎	2	建築法規	2	環境工学	2
		建築力学概論	2	構造力学の基礎	2	建築法規	2	環境工学	2
		建築力学概論	2	構造力学の基礎	2	建築法規	2	環境工学	2
		建築力学概論	2	構造力学の基礎	2	建築法規	2	環境工学	2
		建築力学概論	2	構造力学の基礎	2	建築法規	2	環境工学	2
	小計	17		24		15		8	
	総合コース	都市設計	2	都市設計	2	都市設計	2	都市設計	2
		建築設計	2	建築設計	2	建築設計	2	建築設計	2
		ランドスケープデザイン	2	ランドスケープデザイン	2	ランドスケープデザイン	2	ランドスケープデザイン	2
		意匠	2	意匠	2	意匠	2	意匠	2
小計						11		2	
許可講義	都市設計	2	都市設計	2	都市設計	2	都市設計	2	
	建築設計	2	建築設計	2	建築設計	2	建築設計	2	
	ランドスケープデザイン	2	ランドスケープデザイン	2	ランドスケープデザイン	2	ランドスケープデザイン	2	
	意匠	2	意匠	2	意匠	2	意匠	2	
	小計					12			
構造コース	鉄骨構造設計	2	鉄骨構造設計	2	鉄骨構造設計	2	鉄骨構造設計	2	
	鉄骨構造設計	2	鉄骨構造設計	2	鉄骨構造設計	2	鉄骨構造設計	2	
	鉄骨構造設計	2	鉄骨構造設計	2	鉄骨構造設計	2	鉄骨構造設計	2	
	鉄骨構造設計	2	鉄骨構造設計	2	鉄骨構造設計	2	鉄骨構造設計	2	
	小計					18			
全コース共通	構造力学演習I	2	構造力学演習II	2	建築材料性能計画	2	建築防炎	2	
	構造力学演習I	2	構造力学演習II	2	建築材料性能計画	2	建築防炎	2	
	構造力学演習I	2	構造力学演習II	2	建築材料性能計画	2	建築防炎	2	
	構造力学演習I	2	構造力学演習II	2	建築材料性能計画	2	建築防炎	2	
	小計	3		18		18		5	
総合コース	鉄骨構造設計	2	鉄骨構造設計	2	鉄骨構造設計	2	鉄骨構造設計	2	
	鉄骨構造設計	2	鉄骨構造設計	2	鉄骨構造設計	2	鉄骨構造設計	2	
	鉄骨構造設計	2	鉄骨構造設計	2	鉄骨構造設計	2	鉄骨構造設計	2	
	鉄骨構造設計	2	鉄骨構造設計	2	鉄骨構造設計	2	鉄骨構造設計	2	
	小計					19			
設計・計画コース	鉄骨構造設計	2	鉄骨構造設計	2	鉄骨構造設計	2	鉄骨構造設計	2	
	鉄骨構造設計	2	鉄骨構造設計	2	鉄骨構造設計	2	鉄骨構造設計	2	
	鉄骨構造設計	2	鉄骨構造設計	2	鉄骨構造設計	2	鉄骨構造設計	2	
	鉄骨構造設計	2	鉄骨構造設計	2	鉄骨構造設計	2	鉄骨構造設計	2	
	小計					18		2	
構造コース	都市設計	2	都市設計	2	都市設計	2	都市設計	2	
	建築設計	2	建築設計	2	建築設計	2	建築設計	2	
	ランドスケープデザイン	2	ランドスケープデザイン	2	ランドスケープデザイン	2	ランドスケープデザイン	2	
	意匠	2	意匠	2	意匠	2	意匠	2	
	小計					12		2	

(注) (1) [] 内は今年度休講。

令和2年度入学生 (20台)

工学部 建築学科

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次																
		授業科目				授業科目				授業科目				授業科目				
共通教育科目	総合教養科目	哲倫日西ア芸	理本洋の文	学A	2	哲倫日西ア芸	理本洋の文	学B	2	論宗東日西日本	理教洋文憲	学A	2	論宗東日西本	理教洋文憲	学A	2	
		学B	2	学A	2	学B	2	学A	2	学B	2	学A	2	学B	2	学A	2	
外国語科目	第1	第1年次				第2年次				第3年次				第4年次				
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位			
保健体育科目	単位互換科目	他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目																
		他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目																
工学共通科目	必修科目	微分積分と行列	積行	分式I	2	物理学実験	2											
		微分積分と行列	積行	分式II	2													
	小計				10		2											
	選択科目	微分積分と行列	積行	分式II	2	統力学実験C	2											
		微分積分と行列	積行	分式A	2													
	小計				10		6											
	必修科目	全コース共通	建築学概論	学I	2	構造力学の基礎	2	建築法規	2	建築法規	2	環境管理	2	卒業計画	6			
			建築学概論	学II	2	構造力学の基礎	2	建築法規	2	建築法規	2	環境管理	2	卒業計画	2			
		小計			17		24		15					8				
		総合コース	都市設計	画計III	2			都市設計	画計III	2			地域計画	画計II	2			
都市設計			画計III	2			都市設計	画計III	2			地域計画	画計II	2				
小計								11					2					
許諾コース		都市設計	画計III	2			都市設計	画計III	2									
		都市設計	画計III	2			都市設計	画計III	2									
小計								12										
構造コース		鉄筋コンクリート構造の設計	学	2	構造力学演習I	2	建築材料性能計画	画	2			建築防	画	2				
	鉄筋コンクリート構造の設計	学	2	構造力学演習I	2	建築材料性能計画	画	2			建築防	画	2					
小計				2			18				2		3					
全コース共通	構造力学演習I	学	2	建築学概論	2	建築法規	2	環境管理	2									
	構造力学演習I	学	2	建築学概論	2	建築法規	2	環境管理	2									
小計				3			18											
総合コース	都市設計	画計III	2			都市設計	画計III	2			地域計画	画計II	2					
	都市設計	画計III	2			都市設計	画計III	2			地域計画	画計II	2					
小計							19						2					
設計・計画コース	都市設計	画計III	2			都市設計	画計III	2			地域計画	画計II	2					
	都市設計	画計III	2			都市設計	画計III	2			地域計画	画計II	2					
小計							18						2					
構造コース	都市設計	画計III	2			都市設計	画計III	2			地域計画	画計II	2					
	都市設計	画計III	2			都市設計	画計III	2			地域計画	画計II	2					
小計							12						2					

(注) (1) []内は今年度休講。

平成31年度入学生 (19台)

工学部 建築学科

※印は必修
△印は選択必修

		第 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 年 次																	
		授 業 科 目				授 業 科 目				授 業 科 目				授 業 科 目					
学 科	教 育 科 目	授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位	授 業 科 目	単 位		
		共 通 教 育 科 目	総合教養科目	哲倫日西ア芸	2	哲倫日西ア芸	2	論宗東日西日本	2	論宗東日西日本	2	論宗東日西日本	2	論宗東日西日本	2	論宗東日西日本	2	論宗東日西日本	2
人文科学	2			人文科学	2	人文科学	2	人文科学	2	人文科学	2	人文科学	2	人文科学	2	人文科学	2	人文科学	2
社会科学	2			社会科学	2	社会科学	2	社会科学	2	社会科学	2	社会科学	2	社会科学	2	社会科学	2	社会科学	2
自然科学	2			自然科学	2	自然科学	2	自然科学	2	自然科学	2	自然科学	2	自然科学	2	自然科学	2	自然科学	2
総合系列科目	2			総合系列科目	2	総合系列科目	2	総合系列科目	2	総合系列科目	2	総合系列科目	2	総合系列科目	2	総合系列科目	2	総合系列科目	2
外国語科目	第1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	第2		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
	保健体育科目		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	単位互換科目		他大学（短期大学を含む。）の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目																
	工学共通科目		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
専 門 教 育 科 目	必修科目	微分積分	2	微分積分	2	物理学実験	2	物理学実験	2	物理学実験	2	物理学実験	2	物理学実験	2	物理学実験	2	物理学実験	2
		小計	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
		選択科目	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
		小計	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
		全コース共通	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	選択科目	建築学概論	2	建築学概論	2	構造力学	2	構造力学	2	建築法規	2	建築法規	2	建築法規	2	建築法規	2	建築法規	2
		小計	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17
		総合コース	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
		小計	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19
		設計・計画コース	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
小計	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	

(注) (1) [] 内は今年度休講。

平成30年度入学生 (18台)

工学部 建築学科

*印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次													
		授業科目			授業科目			授業科目			授業科目				
共通教育科目	総合教養科目	哲倫学A	理本学A	学西史A	西国文A	学西史A	西国文A	論学A	理教A	学東史A	東洋史A	論学A	理教A	学東史A	東洋史A
		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
外国語科目	第1	第1年次			第2年次			第3年次			第4年次				
		授業科目	単位	単位	授業科目	単位	単位	授業科目	単位	単位	授業科目	単位	単位		
保健体育科目	単位互換科目	他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目													
工学共通科目	必修科目	微分積分学I	2	物理学実験	2										
		小計	10		2										
専門教育科目	必修科目	微分積分学II	2	統計学	2										
		小計	10		6										
専門教育科目	必修科目	建築概論I	2	構造力学基礎	2	建築法規	2	環境設計	2	卒業業者論	2	卒業者論	2		
		小計	16		25			14		8		2			
専門教育科目	必修科目	建築概論II	2	構造力学演習I	2	都市設計	2	建築設計III	2	地域計画	2				
		小計	11					11		2		3			
専門教育科目	必修科目	建築概論III	2	構造力学演習II	2	建築設計I	2	建築設計II	2	総合設計II	2				
		小計	12					12				3			
専門教育科目	必修科目	建築概論IV	2	構造力学演習III	2	都市設計II	2	建築設計IV	2						
		小計	18					18				2			
専門教育科目	必修科目	建築概論V	2	構造力学演習IV	2	建築設計III	2	建築設計V	2	建築防災	2				
		小計	4					4				2			
専門教育科目	必修科目	建築概論VI	2	構造力学演習V	2	建築設計II	2	建築設計VI	2	総合設計III	2				
		小計	17					17				3			
専門教育科目	必修科目	建築概論VII	2	構造力学演習VI	2	建築設計I	2	建築設計VII	2	地域計画	2				
		小計	19					19				2			
専門教育科目	必修科目	建築概論VIII	2	構造力学演習VII	2	建築設計II	2	建築設計VIII	2	総合設計IV	2				
		小計	12					12				2			
専門教育科目	必修科目	建築概論IX	2	構造力学演習VIII	2	建築設計III	2	建築設計IX	2	地域計画	2				
		小計	18					18				2			
専門教育科目	必修科目	建築概論X	2	構造力学演習IX	2	建築設計IV	2	建築設計X	2	総合設計V	2				
		小計	12					12				3			

(注) (1) [] 内は今年度休講。

平成29年度入学生 (17台)

工学部 建築学科

※印は必修
△印は選択必修

		第 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 年 次																
		授 業 科 目				授 業 科 目				授 業 科 目				授 業 科 目				
学 科	専 攻	哲 倫 理 学 A	倫 理 学 A	日 西 中 芸 国 文 学 A	哲 倫 理 学 B	倫 理 学 B	日 西 中 芸 国 文 学 B	論 宗 教 学 A	宗 教 学 A	東 日 西 日 本 文 学 A	論 理 教 育 学 A	論 理 教 育 学 B	宗 教 学 B	東 日 西 日 本 文 学 B	論 理 教 育 学 B	論 理 教 育 学 C		
		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
共 通 教 育 科 目	総 合 教 養 科 目	人 文 科 学	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2		
		社 会 科 学	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
		自 然 科 学	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
		総 合 系 列 科 目	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
		学 修 基 盤 科 目	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
	外 国 語 科 目	第 1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
		第 2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
		保 健 体 育 科 目	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
		単 位 互 換 科 目	他 大 学 (短 期 大 学 を 含 む 。) の 授 業 科 目 の 中 の 工 学 部 教 授 会 が 適 当 と 認 め る 科 目															
		工 学 共 通 科 目	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
専 門 教 育 科 目	必 修 科 目	建 築 概 論 I	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
		建 築 概 論 II	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
		建 築 概 論 III	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
		建 築 概 論 IV	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
		建 築 概 論 V	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
	選 択 科 目	建 築 概 論 VI	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
		建 築 概 論 VII	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
		建 築 概 論 VIII	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
		建 築 概 論 IX	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
		建 築 概 論 X	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	

(注) (1) [] 内は今年度休講。